滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里二原生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

國體明徵聲明

帝國統治の大權 儼として天皇に存す

三日午後一時—政府公表

【東京三日發國通】國體明徵に關する政府の聲明は三日午後一時左の如く發表された

恭しく惟るに我が國體は天孫降臨の際下し給へる御神勅により昭示せらるゝ所にして萬世一系の　天皇之を統治し給ひ、寳祚の隆え天地と共に窮なし、されば憲法發布の御上諭に「國家統治ノ大權ハ朕カ之ヲ祖宗ニ承ケテ之ヲ子孫ニ傳フル所ナリ」と宣ひ、憲法第一條には「大日本帝國ハ萬世一系ノ　天皇之ヲ統治ス」と明示し給ふ、即ち大日本帝國統治の大權は儼として　天皇に存すること明かなり、若しそれ統治權が　天皇に存せずして單に行使する所の機關なりとなすが如きはこれ全く萬邦無比なる我が國體の本義を誤まるものなり、近時憲法學說を繞り國體の本義に關聯して兎角の論議を見るに至れるは誠に遺憾に堪へず、政府は彌々國體の明徵に力を致しその精華を發揚せんことを期す、即ち玆に意義のあるところを述べて廣く各方面の協力を希望す

滿洲國の農業開發と滿鐵收益自然增加

健全なる日滿提携具現

【東京特電三日發】松岡新總裁は就任第一聲において平素抱懷する滿鐵の經營方針の一端を率直に表明してゐるが、就中注目されるのは滿洲國の農業第一主義である、即ち滿洲は純然たる農業國たる事實、並にこの經濟段階は

今後 なほ永く續かねばならぬとの觀測より、農產物を增產せしめて滿洲國民の九割五分を占める農民を富ましむれば自ら滿鐵の鐵道運賃の增加となるのであるが、專門家の觀るところによれば十五年間に農產額の倍加を期待することは難事にあらず、斯くすることが王道樂土の理想に一致するのみならず、滿鐵の利益を圖り國策を遂行し、滿鐵の內地資本依存を漸次脫却し

健全 なる日滿經濟提携を實現し得る一石二鳥の方針なりといふにあり、この意味において今後の滿鐵は滿洲國と協調して農業開發に一層の力を注ぎ農業の合理化、特に機械化、大豆を始め南滿の棉花、北滿の小麥などに方針一貫したる積極的獎勵助長に助力し以て日滿經濟提携を具現する方向に滿鐵の機能が傾倒されるものと期待される

大『大連』を建設する都計案の完成

十一年度より愈々着手

人口百萬を目標とした滿蒙の玄關大連の都市計畫については昨年一部幹線道路の決定發表を見たが、その後

一、道路、鐵道、河川を含む交通策
二、用水路、下水道、屠場、公園墓地等を含む保健衞生策
三、官廳、學校、一般住宅等經濟生活上の協同福祉增進策
四、官有地並に一般私有地の用途及び建築等の統制策

以上の四方面より最も完全なる國際都市建設を目指して州廳土木課では鋭意都市計畫の

具體案 作成に努力し、一方行詰りを示しつゝある內地の都市計畫案を大膽に放棄し理想的プランの完成を見たが、尚ほ案の萬全を期するため曩に佐野、武居兩博士を招いて實地檢討を依賴した所稱讚を博した、又笠原博士も近く大連を實地視察する筈である一方法規に關する草案も完成したので內地よりその道の

權威者 が招聘され、過般上京した清水土木課長に選ばれた專門家數名は近く關東局より都市計畫委員を正式に發令される筈である、而して都計案は各方面に錯綜した利害關係を有するためその內容は極秘に附されてゐるが大大連の官廳中心地が現在の地方法院附近（本紙既報）交通中心地は新築される大連驛を擁した連鎖街附近、譚家屯より競馬場、星ヶ浦に至る地方に住宅中心地が新設され馬欄河を境界に一部小工場地帶が設定されることは確實に豫想される、なほ都市計畫工事は十一年度より一部着手を見、十二年度より本格的大工事が開始される豫定である

伊、エ兩國同意し和協方式案成立す

聯盟、決議案作成に着手

【東京特電三日發】ジュネーヴ來電、エチオピア、イタリー紛爭處理に關する聯盟特別理事會の和協方式に關し、さきに英佛伊三國代表の間に假草案を作成、ムッソリーニ首相の同意を求めたが、ム首相の反對により和協案成立を危ぶまれてゐたところ二日午後における三國代表會議において右和協方式案に多少

修正 を加へてム首相の再考を求めた結果ム首相はこれに部分的修正を加へて同意すべく回答して來た、右試案に對しエ國代表には初め多少の難色があつたが英佛代表の熱心な勸說により遂に同意した、よつて三國代表は右和協案を聯盟理事會の秘密會に附して檢討の後原則的同意を得る手續をとることゝなりアヴノール事務總長は議案を基礎に決議文案の作成に着手、三日中に理事會に對して

採擇 の手續をとることゝなつた、かくて危まれた和協方式案もこゝに成立を見、暗雲に閉ざされてゐたジュネーヴの空氣は頓に明朗となつて來た、和協方式案の內容は紛爭を表面聯盟理事會の討議に附するとともに實際的にはこれを一九〇六年の條約調印國英佛伊三國會議に讓るもので聯盟の形式的介入を認めて實際には英佛伊三國の自由裁量に一任せんとするものである

特別理事會は三日

【東京特電三日發】ジュネーヴ來電＝特別理事會第二次會は三日午後四時（滿洲時間午後十一時）より開くことゝなつた、理事會決議案の採擇に際してはアロイジ伊代表は棄權すると同時にイタリーの態度を明らかにする宣言を發表して理事會の決議と共に記錄に留める方針である

美濃部博士の司法處分大體決定

出版法第廿七條併科

【東京三日發國通】美濃部博士に對する司法部の意見は去る四月の岩村檢事正の內審議により林前檢事總長等は改正出版法第廿六條で起訴することに略意見一致してゐたが其後檢察首腦部大異動のため處置の決定が遅れてゐる間に機關說排擊運動が熾烈化したので檢察首腦部は機關說自體の社會に影響を與へる事實は無視し得ないのみならず機關說の出版物が當然出版法第廿七條に併科して處罰さるべしとの强硬意見も生ずるに至つた、一方政府の聲明が檢察當局の態度と反する場合も想像し愼重考慮を拂ひ政府聲明內容を今まで注視してゐたが、政府聲明と矛盾せぬこと明かとなつたので光行檢事總長も出版法第二十七條併科の內意を固めるとゝなりこれで美濃部博士の處置問題は一氣に解決するものとみられる

機樣である、只司法處分時期については適當な時期を選ぶ關係上、政府の聲明後多少の時日經過した後司法處分を決定するものとみられる

國體明徵問題

いよ〱一段落

【東京三日發國通】政府は三日午後國體明徵聲明書を正式文書をもつて發表するが政府はこの聲明によつて前議會以來半年に亘り政界に暗雲を漂はせた同問題も一段落するものとの見通しをつけてゐる、即ち當初天皇機關說排擊運動の熾烈に起るや政府は同運動の一部に倒閣を目的とする不純分子があるを推知して靜觀し今日に至つたが陸、海軍部の要請もあり同運動の進展性に鑑みても漸く見透しがついたので愈々茲に聲明書發表の段取りとなつたもので、此の聲明により軍部方面の要請は全部的に容認したわけであるから問題はこれ以上進展せず、一部で傳へられるが如く一木樞府議長並に金森法政局長官の進退問題等は惹起せぬものと樂觀してゐる

空から見た安義水禍

【山口特派員滿洲國航空會社3M機上より撮影】水魔の狂亂に交通機關杜絕した鮮滿國境方面を空より慰問撮影すべく、鴨綠江上空に到り漠々たる濃霧を通して低空飛翔すれば狂奔する濁水の有樣手に取る如く、安義兩市民の戰慄はよく察知することが出來た、中でも安東滿人街は浮島の觀があり、その慘狀を思へば同情の念禁じ得ないものがあつた——寫眞は中央鴨綠江、×印は安東、〇印は新義州、兩市間の線は鐵橋——

蒲本部隊長

【チチハル二日發國通】蒲本部隊長は今回の大異動に依り參謀本部附に榮轉となり來る二十一日內地に凱旋する事となつた、尚澁谷本部隊長は來る十九日着任する筈

附屬地外小學校

滿鐵に委任經營

滿洲に於ける附屬地外小學校の經營問題に關し對滿事務局並に外務省と折衝のため上京してゐた滿鐵地方部學務課長荒木章氏は三日入港扶桑丸で歸連した船中語る

約一ヶ月に亘つて對滿事務局、外務省と折衝を續けた結果原則として附屬地外の小學校は滿鐵が委託經營することになり、費用は外務省、滿鐵、民會より支出することになつた、然し附屬地行政權の返還の際にひとり教育行政のみを殘しておくといふことは相當議論の餘地もあるので、その時は改めて考慮しようといふことになつてゐる

陸軍旅順關係異動

要塞司令部と重砲兵大隊

今回の陸軍大異動に關し旅順要塞司令部並に重砲兵大隊においても多數の異動者があつたが、その內主なる者を摘錄すれば既報田中旅順要塞司令官の中將昇進の外左の如し

旅順要塞司令部部員 陸軍砲兵大尉 光井一雄
任陸軍砲兵少佐
補野重第〇聯隊中隊長
步兵第二十一聯隊附（濱田） 步中佐 北川一夫
補旅順要塞司令部參謀兼要港部參謀 步中佐 堤不夾貴
免本職並兼職（補〇〇〇〇〇隊〇〇令官）
要塞司令部副官 砲大尉 中根照長）
補野砲第十聯隊附（姬路）
野重第八聯隊大隊副官（世田ヶ谷）
要塞司令部副官 砲大尉 大島知義
要塞司令部經理部員 一等主計 下重龍雄
補第十四師團經理部員（宇都宮） 一等主計 堀之內藤助
補要塞司令部經理部々員
旅順工大服務 步大佐 摺澤茂材
免旅順工大服務、補盛岡聯隊區司令官
旅順重砲大隊副官 砲大尉 谷本嘉司
補長崎要塞司令部々員兼陸軍兵器本廠々員
旅順重砲大隊附 砲大尉 森木善一
補旅順重砲大隊副官
旅順重砲大隊中隊長 砲大尉 市松禔一
補佐世保重砲大隊中隊長
陸軍野砲學校教導聯隊附 砲大尉 河村秀人
補旅順重砲大隊中隊長
兵器廠附 砲大尉 小田切實
補旅順重砲大隊附
航空本廠々員 航空兵大尉 鳥居敬文
補航空本廠々員

以上に依り未だ不明の分は光井少佐の後任者であるが堤中佐は內地師團の某要職に榮轉の模樣である、尚ほ旅順衞戍病院には一人の異動者も無かつた

國務總理秘書官

白井氏は三日午後依願免官

【新京三日發國通】國務總理秘書官白井康氏は豫て外務省に復歸することゝなつたため後任選衡中の處新京副領事松本益雄氏を後任に推すことに決定、一日附發令、尚

國務總理秘書官 白井康
依願免官
任國務總理秘書官

多田新司令官

九日天津に赴任

【東京三日發國通】新任支那駐屯軍司令官多田駿少將は九日東京出發赴任の途に上り十六日天津に着ける筈、尚ほ梅津前司令官より事務引繼を受け、梅津第二師團長は二十一日天津出發東上の豫定

高橋駐平武官

閻錫山と會見

【保定三日發國通】高橋駐平武官は二日正午保定に到着、省政府に於て商震と會見種々意見の交換をなし夜は河北省政府全員の歡迎會に臨み同夜一泊の後三日平漢線で太原に向ひ同夕同地着閻錫山と會見をなす筈である、同武官の歐訪問の目的は北支の情勢に關し我方の見解を說明し、支那側の認識を深めさせるためと見られ注目されてゐる、尚は高橋武官は五日歸平の筈

日本橋校同窓會

四日午前九時より母校講堂に於て開く、本年は盛り澤山なプログラムで餘興本位、會費五十錢で辨當、菓子アイスクリーム、福引券等付の由

しあとる丸 四日午後一時三十分大連港外着の豫定

往來（三日）

船【出港吉林丸】▲板倉機勇士遺族一行四名▲酒井由夫氏（東大醫學部教授）▲住友孝氏家族同伴（住友社長實姉）▲大庭吉良氏（貴族院書記）▲兒島卯吉氏家族同伴（大連製氷社長）▲摺澤茂材氏（步兵大佐）【出港大連丸】▲本社主催青島見學團一行八十五名▲青島中學野球部一行十六名【入港扶桑丸】▲泉二新熊氏（大審院部長）▲淺見與七氏（東大教授）▲武藤富男氏（滿洲國々務院法制局參事官）▲荒木章氏（滿鐵地方部學務課長）▲浦田鐘六氏（播磨造船所取締役）▲千石興太郎氏（全國購買聯合會々長）▲第六回農業夏期大學團體西村健吉氏以下九十一名▲北米第二世學生見學團山內俊高氏以下十二名

汽車【出發】（午前九時發あじあ）▲樋口典常氏（鐵道政務次官）▲松鶴民治氏（同秘書）奉天へ▲粟野俊一氏（滿洲炭礦常務理事）新京へ▲（正午發はと）鞍山へ▲山下市助氏（日滿鑛業社長）北行▲田村權一少佐（〇〇隊附）▲渡邊彈雄少佐（大連憲兵分隊長）奉天へ

滿洲で（1）見たいもの（2）見せたいところ

旅順博物館 島田貞彥

（1）熱河白塔子　かの著名な契丹墓碑を發見した熱河白塔子の遼代帝陵がとりわけ見たい。この帝陵には北宋の手法で素晴らしい四季山水を始め、契丹人、漢人の供養繪が壁畫として描かれ遼代文化の極致を示してゐる。年々破損されて行くと聞くが惜しい事である。

（2）熱河承德　熱河、承德の山莊に群在する寺廟を一望のもとに景觀する印象である。人工美の秀れたものゝ一つとして滿洲には寧ろ過ぎたものと思はせるほどに絕對的な大觀である。たしかに蒙古族綏撫の役割を演ぜしめた乾隆帝の意圖を窺ふことが出來よう。

蛇角

◇

ファッショの横綱が土俵際で腰砕け、飛んだ納涼相撲に見物人の方が力瘤のやり場に困つてゐる。

◇

色男にして力はあるが惜しむべし金なし、ムッソリーニ君といへども浮世の理は如何ともし難いと見える。

◇

ジュネーブの時のやうに、のつけから切札を場に曝して堂々政策を掲げた松岡新總裁の男らしさ。

◇

好漢、力あり、資金に困らせぬやうにするのは國民の義務である

愛戀十字街（150）

淺原六朗
武田一路繪

殺氣を含む處（五）

青柳は逆流する血液のなかで、あく迄もゴンザロを刺し殺したい本能に駆りたてられてゐた。果物ナイフで人を殺せるかどうか、ゴンザロを殺した場合、自分がどうなるかと云ふやうなことは、もちろん考へなかつた。自分でも解らない火のやうな狂暴なものに燃えさかり、憎惡にみちた感情でヂリ〱とテェブルの向ふのゴンザロに迫つて行つた。

ゴンザロの顔も、先刻からみると、はるかに險惡な、むしろ殘忍な相に變つて、隙があつたら得意の拳鬪で逆襲しようとする身構へだつた。

息づまるやうな空氣のなかに、さつと扉が開いて、婀娜めいた脂粉の香を漂はせながら、英子が入つてきてゐた。

「まア」

美容院歸りの英子は、この有様をみるとびつくりしたやうに聲をあげたが、普通の素人娘ほどに驚いた聲ではなかつた。

「どうしたのよ。よしてよ。醜いわ。他人の部屋で」

英子はかるく冗談ごとのやうに云つて、むしろ笑ひかけたが、二人の様子がそんな餘裕のあるものではなく、もつと眞劍な殺氣を含んでゐることを感ずると、

「止めてえ」

と鋭く叫びながら、ナイフをもつ青柳の手に縋りついて行つた。青柳は無言のまゝその手を振りはどかうとしたが、英子は必死にとりすがつたまゝ動かなかつた。

「やめて、やめて、ね。後生だから」

そしてゴンザロをみるとつゞけて叫んだ。

「ゴンザロさん。早く歸つてよ。早く逃げてよ。ね、ね」

强氣な英子の眼に、弱く歎願の色がうかんだのをみると、ゴンザロは用心ぶかく帽子をとると、後すざりに部屋を出て行つてしまつた。

英子にとりすがられたまゝ、青柳は强ひて追ひかけようとはしなかつた。

「驚いた。ほんとだつたのね。あたし初め冗談かと思つたのよ」

英子はホッとしたやうに、青柳の手からはなれて、化粧がくづれやしなかつたかと鏡をのぞきながら、

「御覧なさい、あたしなに黙つてしまつて」

しかし青柳はまだ默つて……先刻からの昂奮がまだつゞいてゐるらしく、右手の果物ナイフはまだ固く握りしめてゐた。

「厭よ。そんなナイフまだ握つてゐちや。放してよ」

自分の感情でも捨てるやうに、ナイフを放りだすと、この鋭いステンレス・ナイフは、テエブルの上に斜めに突き刺さつて、白い象牙の柄をぶる〱と顫はせた。

「やつぱり、あんた詮索してゐるのね」

「……」

「ゴンザロを殺すつもりだつたの？」

青柳はまだ默つてゐる。その險しく美しい横顔をみながら、英子は、この女殺しのやうな青柳が、自分のためにはゴンザロを刺さうとさへしたことを考へると、滿更不愉快なことではなかつた。

英子は愛情にあふれた姿態で、青柳によりそつて、急に兩手で青柳の首にすがりついてゐた。

十三名の人質一擧にして奪還

列車襲撃の三好江匪潰走

日滿軍に凱歌揚る

【新京電話】新京東方六十七粁土們嶺、營城子間において吉林行旅客列車を襲撃し、二十餘名の死傷者を出し人質十餘名を拉致、暴虐の限りを盡した三好江匪は現地の東北方に向ひ舒蘭縣に逃走を企てたが、討伐軍の猛追撃に四日五夜に亘り人質連行のまゝ討伐軍の包圍戰中を右往左往して遂にこの兇惡なる匪團も討伐隊の進撃に抗し兼ね、二日午後八時頃匪首三好江は何れにか逃走し、討伐隊に拉去された人質邦人四名、鮮人三名、滿人六名は完全に奪還救出され、この旨三日午前二時新京憲兵隊本部に對し現地より報告があつた

殊勳の國軍

騎兵第一團と徳奎縣警察隊

【新京電話】二日午後八時頃滿洲國軍柳田中尉の指揮する騎兵第一團追擊部隊は久能指導官の指揮する徳奎縣警察隊と協力し、勇敢なる路上を冒して前進し、九臺縣上河灣東北方約八粁の地點長沙子浴三家窩棚、滿水溝の線において匪首三好江の率ゆる約百名の匪團と遭遇、直に戰闘の火蓋を切り、同戰闘において匪團を殲滅し、十門嶺西方六粁の房家子溝で遂に拉致された人質を奪還し、同時に匪七騎を鹵獲した、奪還された人質の氏名は左の如くである

救出人質の氏名

◇日本人

吉林憲兵訓練所顧問部　長戸義雄

滿洲國協和會吉林事務長代理　高附榮次郎

吉林專賣署　本村某

新京吉野町　宮崎才藏

◇朝鮮人

新京中央通和登洋行使用人　呉東粲、吉林大同セメント會社　孫合生、住所不明　金永一

◇滿人

九臺縣第二區劉貴茂以下五名

まつたく夢のやう

宮崎家の喜び

【新京電話】匪賊から奪還された邦人人質の中新京吉野町居住宮崎和市氏令弟才藏氏（三二）の救出の報を同氏方に齎せば、店内は沸き返るやうな喜び

今主人は内地に行つてゐますが才藏さんが馬賊にやられたと打電するやら其後の樣子を聞分さんに伺ふやらで一同心配しきつてゐた所です、死物狂ひの匪賊のことですから全く生命はないものと覺悟を決めてゐましたが助つたなんて夢のやうです、これも偏へに皆さんの御蔭で斯んな嬉しいことはありません、才藏さんは最近滿洲に來て一寸吉林に行つて來ると言つて出かけたまゝ事件に遭遇したものですなほ𤏐の九州男君等は三日午前九時二十分京濱線で寧門に出發した

五日に亘る憂色一時に晴れる

狂喜にごつた返す吉林驛頭

高附夫人の病魔も吹ッ飛ぶ

【吉林特電三日發】人質奪還の報に接し吉林市は閉籠めた暗雲一時に霽れて歡喜の絶頂に達し、朝まだきより驛頭は出迎への人々で時ならぬ雜沓を呈してゐる、殊に協和會高附榮次郎氏の留守宅は狂喜せんばかりの喜びに溢れて約五日間に亘る憂色も夢の如く今は光明に輝き、主人の安否を氣遣ふの餘りに病床に就いた夫人さだ子さんも一時に快方に向ひ、はちきれさうな喜びを満面に漂はせながら左の如く語る

夢のやうな氣がします、これも軍警當局の一方ならぬ御努力のお蔭です、主人が拉致されて以來全く一睡もせず無事を神かけて祈つて居りました、さだめし疲勞してゐることでせう

疲勞甚だしく痛々しい姿

あす下九臺へ歸着

【三日下九臺にて小松特派員發】二日午後八時頃三代溝子において柳田中尉の指揮する討伐軍に救出された人質は四日五夜のさいなまれた人質生活に何れも疲勞困憊其の極に達し身には數ケ所の負傷を受け見るも痛々しい有樣で目下の所歩行困難な狀態で下九臺に臨時救援本部を設け三日午前十時トラツク二臺に食糧、醫藥、繃帶其の他を滿載した救護班が三代溝子に向つて出發した

引續き午前十一時トラツク一臺が現地に向つて出發したが一行は疲勞のため三日中に下九臺に歸還する事は不可能なため同日は九臺東北六、七里の木石河に一泊し、四日中に下九臺に辿りつく豫定である

命からがら逃げる三好江

◇……討伐隊の追擊急

【新京電話】討伐軍は人質奪還に依り意氣益々軒昂であるが、攻擊開始當時恰も日沒後なるため戰闘意の如くならず一部を以て警戒に當つて居る、匪團は日滿討伐軍の攻擊が急迫して居り、加ふるに包圍の隊形に入つて居る有樣を察知したものの如く、匪團の統制は總て紊れ離反者續出の狀態で匪首三好江は腹臣十數名を率ゐて闇夜にまぎれ南方に逃走を企て目下討伐軍が急追中である

船中なごやかな見學團【鳩便】

青島見學團出帆

は港を遠ざかり三日午前十一時出帆した、この日朝來立ち罩めた濃霧は見學團員一同をしてけふの船出に一抹の不安を感ぜしめて居たが、幸ひにも霧は次第に晴れて白雲の埠頭に響き渡る「萬歳々々」「行つてらつしやい」「御機嫌よう」の聲に送られ、吾等青島見學團一行九十餘名を乘せた大連丸は

霧は霽れたり！

團員一同、頗る元氣に談笑す

鳩に託する第一報

間から青空が見え初め出帆後一時間、風強からず、浪極めて穩かに、好個の見學日和となつた、正午一寸前團員一同上甲板に集合、點呼を行つて後記念撮影して直に放鳩、この頃より船の四圍は再び霧が立ちこめ初めたが團員一同元氣前途の樂しさを語り合ふ、同船の滿洲中等學校野球戰に優勝凱旋の途にある商中野球部員一同また頗る元氣（正午記中村）鳩便

濃霧また襲ふ

大連丸第二報

船の進むにつれ四圍のガスは次第に濃さを増して來る、視界は白いベールに漸く閉ざされて、僅かに船近く鴎二三羽夢のやうに、或は飛び或は浮ぶを見る、然し空には時に青空が見えるので危みつゝも最後の放鳩を試みる、時に午後零時半、左の無電あり

青島見學團各位の御愉快なる航海を祈る大石居新校増田義男

青島チーム凱旋

けふ大連丸で

本社主催、大朝滿洲支局後援の全國中等學校野球大會滿洲豫選會に奉天中學、奉天商業を破つて滿洲代表の榮冠を見事頭上に戴いた青島中學野球部一行十四名は田上、秋山兩教諭に引率され三日出帆大連丸で光輝ある代表旗を擁しつゝ凱旋した、出發前秋山教諭は語る

八日に青島を出發の豫定ですから練習は內地でやりますが、青島は相手がゐないので基礎練習しか出來ず困つたものです、お蔭で滿洲代表となつた以上は期待に背かぬやう力一杯戰ふべく決心してゐます、選手一同元氣です、御安心下さい▼寫眞は優勝旗を前の青中チーム

西廣場の衝突

三日午前十一時頃一號系統第十六號の電車が西廣場停留場を發車して常盤橋に向ふ途中、西通七十六番地先にさしかゝるやその直前を軍用自動車（滿、經、派一號）運轉手中野大三（三）が左から右に横切らうとしたゝめ、十六號電車は同自動車の左後部に衝突し、双方サイドステップを大破したが負傷者はなかつた

八勇士の……遺族かへる

去る六月二十八日碾子山で擧行された板倉騎八勇士忠魂碑除幕式に參列した勇士の遺族故渡邊衛兵中佐未亡人綠さん、義兄熊慶恒中將、故板倉電曝託母堂板倉鍔刀自、故井上步兵少佐未亡人井上祥子さんの四人は三日出帆吉林丸で內地へ歸途に就いた出帆に際し一行は

滿鐵本線沿線地方では洪水騷ぎ等があつたさうですが碾子山では雨も降らずまた皆樣のお力で式も立派に舉げて頂いて地下の靈も嘸かし喜んでゐることゝ思ひます

と語つた

必勝の意氣

全國排球大會出場の鐵道工場チーム出發

來る十、十一の兩日神戸市立運動場に行はれる全國排球選手權大會に出場する滿鐵鐵道工場排球部員一行十三名は古原監督に引率されて三日出帆吉林丸で神戸に向つた、出發に際し古原監督は

參加チームは七〇で四日組合せ番組の抽籤が行はれますので、何組と組打ちするかは電報に依つて船中で分る筈です、今年は私の方のメンバーは相當がつちりしてをり必勝の自信は充分あります

と語り、一行は同僚先輩など多數の聲援と見送を受けて眉宇に必勝の意氣を漂はせつゝ元氣一杯で出發した▼寫眞は一行

更に强チーム來征

藤倉電線に續く日本生命軍

今月實滿軍と戰ふ

本年度野球シーズンも愈々下半期に入らんとするとき日本實業球界を代表する藤倉電線並に日本生命の二大强チームが來滿することに決定した、前者の藤倉電線は中村、菊谷、上野、林、村川、眞野と六大學リーグに大なる足跡を殘した名手を揃へ、過般擧行した都市對抗東京豫選會に東京倶樂部より出場する中村、菊谷、林、眞野及び村川の五選手を除いて出場、第一次豫選の優勝、更に第二次豫選たる昨年度優勝チーム横濱倶樂部と對東京倶樂部の挑戰試合にには一勝二敗して遂に長蛇を逸したが、今回の來滿にはこれ等の五名手をも加へたるもので、一行は來る十六日入港のうらる丸で着連、翌十七日より實滿兩軍と對戰することゝなつた、メンバー左の如し

◇投手　中村峰雄（明治大學）菊谷正一（立敎大學）上野清三（慶應義塾）渡邊保（長野商業）◇捕手　香取三郎（早稻田大學）石見朗（山口高商）中野正介（名古屋商業）◇捕手　中村秀雄（前橋商業）荒川秀美（海草中學）◇一壘手　內海保夫（前橋中學）中村貞男（松本商業）◇二壘手　林好雄（明治大學）播村政光（横濱高商）◇三壘手　村川克巳（慶應義塾）都司庫吉（横濱專門）◇遊擊手　眞野春美（明治大學）粟野國俊（横濱高工）◇外野手　兒島正（高松高商）畑寅一（浪華商業）唐澤三喜雄（横濱高商）三上敬德（横濱高工）市川孝次（横濱專門）

また日本生命チームは昨年度都市

我等の配達さんに登龍門ひらく

內地に先んずる關東遞信局

傭人登用に乘出す

關東遞信局では昨年雇傭人待遇に際しては滿人給料を增額し、或は最近の繁劇作業期間に當つては傭人級一年以上の勤續者に對してすべて日給制を月給制に改正する等現業員優遇の方法を着々實施してゐるが、今回一大英斷を以て約八百名に上る管內郵便配達夫を從來の傭人待遇から事務員に登用し得る方法を講ずることに決定、本年度中から實施の意向を以て可及的速かに具體案を作成し大使の認可を仰ぐことゝなつた

從來傭人級の事務員登用の方法は皆無で、この點大半傭人級を以て占められる現業員の判任官進出の方途は完全にふさがれてゐるわけで、內地遞信界においてもこれが改正は久しく叫ばれながら未だに實現を見ないところで、關東遞信局が今回郵便配達傭人級に對して榮進の路を與へんとするは內地に一步先んじた現業員優遇の英斷として頗る注目されてゐる

天氣豫報

（四日）南の風　曇　一時晴

滿潮（午前零時四五分・午後一時零分）
干潮（午前六時五〇分・午後七時二〇分）

各地溫度（三日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	二八	新京	二八
旅順	二七	哈爾濱	三〇
營口	二七	承德	三一
新義州	二八	洮南	三〇
奉天	二八	四平街	二八

滿洲事情を教材に

東京府教育視察團一行來連す

東京府滿鮮教育視察團一行十名は陸路朝鮮より入滿、具に滿洲國の視察を終へて二日夜來連、三日午前本社を訪問見學の上、秋山本社販賣部長より約一時間に亘つて滿洲の認識についての講演を聽取辭去した、一行は三日大連市內視察、四日は旅順の戰蹟を訪うて三十年前を偲び合せて輝ける教材となし五日出帆扶桑丸にて歸京の途につく筈、一行を代表して關一穗氏は左の感想を語つた

滿洲に來て見て今後の小學敎育に滿洲事情を多分に敎材中に取入れなければならぬの感を一層深くし、速かに國定教科書を改修する必要を痛感した、又今後東洋史の取扱に重きを置き小學敎育に織り込みたいと思ふ

都市對抗野球開始

"全大阪"先づ大勝す

【東京特電三日發】全日本球界待望の東日主催全國都市對抗野球大會第一日の第一次戰たる大阪代表全大阪對函館代表大洋倶樂部戰は戰雲低く垂れた三日正午より神宮球場において天知（明）伊丹、鈴村（早）三氏審判、函館先攻の下に開始、12A－4で全大阪大勝した、閉戰午後一時五十分

◇バツテリー

函館＝植田、山田－久慈

全大阪＝伊達－河津

函館　200　001　010＝4

全大阪　203　101　50A＝12A

球界の

一流選手を多數含む前者同樣の强チームで、一行は來る二十三日入港の吉林丸で着連、二十四日より實滿兩軍と對戰することゝなつた、メンバー左の如し

◇投手　伊達正男（早稻田大學）雨宮義信（早稻田大學）米澤徹（明治大學）吉岡清（福知山商業）◇捕手　坪井忠郎（東京帝大）田村考（丸龜商業）◇一壘手　鹽見力（横濱高商）◇二壘手　村井竹之助（早稻田大學）◇三壘手　小林正綱（早稻田大學）田代規矩夫（松本商業）◇遊擊手　川瀨進（慶應義塾）◇外野手　望月忠造（横濱高商）弘世正方（早稻田大學）中村碩三（同志社大學）芝野利（早稻田大學）井戸田浩（興國商業）安田善一郎（立敎大學）

本社宛入電

三日出帆の吉林丸で內地遠征の途についた鐵道工場排球部一同より本社宛左の如き入電があつた

海路平穩一同元氣、貴紙を通して各位に宜しくお傳へを乞ふ

ペストに非ず

【奉天電話】平齊線玻璃山驛附近に發生せる疑似ペストに關し通遼調査所に於いて憲兵隊調査につき再檢鏡の結果、ペストに非ずと斷定されたが、四名の死亡者についても總はしき點あり、調査の結果、ベストでないことが判明、二日鐵路總局衞生係に入電があつた

（第三種郵便物認可）

親鸞聖人 (290)

女人篇

吉川英治作　山村耕花畫

不退の輦（六）

おうとも、否とも、綽空の答へを待つてゐる二人ではなかつた。轅の両側にわかれて、

「鞋人、轅を貸せ」

覺明が、牛飼の轅を奪つて、百萬の魔神もこの輦の前を阻めるものがあれば打ち拂つても通らんと巨きな眼を睨らすと、性善房も、八瀬黒の牝牛の手綱を確乎と把つて、

「それつ、易行念佛門の先行者が行く手の道を邪げして、あえなく軛にむだな生命を落すなつ」

と、叱咤しながら、むらがる弥次馬の影を打ちつゝ萬丈の黄塵の中へ、無碍に、ぐわら／＼と輦を押しすゝめた。

大地を鳴りとゞろかせて迫る轍の音と、蹄ばらひの二人の勢ひに氣押されて、群衆は、足をみだしてわつと道をひらいたが、小石や泥や、瓦のつぶては、躁鬪から反抗へ、反抗から激昂へと、却て、險惡なものを孕んで來て、

「何をッ、外道の眷族めつ」

「通すなつ、その、穢れ輦をッ——」

疾風か、大魔軍の征矢かのやうに、ばら／＼と、輦の扇びさしや左右の簾や、性善房の肩や、又、玉日と綽空の膝の近くへも飛んで來て、彈き返つた。

ついきのふ迄、深窓のほか、生きてゐる社會とはどんなものか、近づいても見なかつた玉日は、さすがに、この凄じい人間の數が、激昂したり、面白がつたり、煽動したり、又、耳にするさへ顔の赤くなる猥褻な言葉を平氣で叫んだり——あらゆる能力をもつ大魔小魔を地へ降ろしたかの如く、それ等の大衆が、自分の輦一つへ向つて、吠え、猛び、して、喚つてかゝるのを眺めると、さすがに、女性のたましひは、萎えをのゝいてしまつて、生ける心地もないらしいのであつた。

鬢と、俯向いたきりの顔は、紙のやうに白かつた。釵子の光も、黒髪も、肩も、かすかに戰慄してゐて、その儘、今にも失神して横に仆れはしまいかと危まれる。

——玉日！そんなことでどうするかつ？

玉日は、讖かに、呼ばれたやうな氣がしてはッと我れにもどつた。側にゐる良人の聲ではなかつた。綽空は、岡崎の草庵を出た時から殆ど膝に組んでゐる指一つうごかしてゐない。たゞ、濃い眉に揺るがない信念をきつとすゑてゐるだけだ。こゝより後へは退く大地を持たない、唇をむすんで輦のまへの大衆に凭りうつッてゐる大魔小魔の振舞をながめてゐるだけなのである。そして、その結ばれた唇から、微に

——なむあみだぶつ。なむあみだぶつ。なむあみだぶつ。

玉日は、恐怖のあまり、いつの間にか、片時も離してはならないものから離れてゐる自分に氣がついた。

——なむあみだぶつ！

——なむあみだぶつ！

彼女も、良人と共に、一念に唱へた。

さう唱へると共に、ふしぎな力がわいて、彼女は、蒼白に萎えてゐた面をきりつと、眞つ直に上げた。自分の力でないやうなものがその總身を、毅然とさゝへた。

わんッ！

その時、犢のやうな一匹の熊野犬が、いきなり、輦の前に躍つて、眼をあげた覺明の脚へ噛みついた。

麥秋（むぎのあき）

問題のキング・ヴイドア作品、原名は「我等の日々の糧」カレン・モーレイとトム・キーンの主演になる農村映畫、ユナイテッド・アーチスの提供になつてゐる、世界最初の食料問題映畫として映畫界の注視をあつめたもの——寫眞はその一場面（次週日活館にて上映）

吉住小之藏師　返り咲き

東都長唄界の巨匠吉住小三藏師の門下として大連長唄界に重きをなしてゐた元吉住小之藏事田中誠之助氏は久しく長唄界を退いてゐたが先頃來より舊門下の人々の懇懇により八月二日より返り咲く事となつたが稽古所は加茂川町加茂川ビル階下の自宅で稽古日は一週三回月水金の三日である

ミニニュース

東京發聲第一回トーキー萬示務監督藤井貢、大日方傳、市川春代、逢初夢子主演「乾杯！學生諸君」は此程完成したが封切は九月第二週全日活系で行はれる

封切「乾杯！學生諸君」紐育ストランド劇場で五週續映、映畫回數三百五回の新記録を作つたワーナー超特作ウイリアム・カイリー監督ジエームス・キヤグネー主演ギヤング掃蕩映畫「Gメン」が今月中にワーナー日本支社に入荷する

インフレ氣構から 上海、通貨不安
鈔票も低調を辿る

一時小康を保つてゐた上海金融市場は最近南京政府のインフレ氣構へから通貨不安の空氣が再び旺盛となり爲替安、標金高騰を誘致し天津、青島中央銀行の兌換制限說等が市場人氣を刺戟し中央銀行の全面的兌換停止が憂慮される狀態に置かれてゐる、卽ち日本向け爲替は月初から二圓方暴落して三日午前中は百二十六圓二分の安値を出し

標金 は寄付九百三弗八から一擧十四弗方急騰して九百十七弗臺を示現し通貨不安人氣を濃厚に反映し、この裏には政府筋要人がインフレ見越から爲替買を行つてゐるとも云はれてゐる、從つて大連錢鈔市場も倫敦銀塊不變乍ら標金高から賣人氣を誘ひ、百二十五圓四十錢の安値引けとなり上海財界のインフレ傾向を續つて漸く各方面の注目を呼ぶに至つてゐる右に關し大連爲替銀行筋の觀測に依れば

中央銀行青島支店の兌換制限は密輸出目的の交換に對し

制限 を行つてゐるものと思はれ銀行の申出に對しては完全に兌換を行つてゐるが、結局密輸出が依然として行はれる限り中銀の兌換停止は不可避で上海金融界の前途が危ぶまれる、然し若し混亂に陷る樣になれば支那自身は勿論、列國も同じ樣に困る事となり特に日本の如きは折角好轉の曙光を見出さんとする日支貿易に與へる影響は重大であるから、日本側爲替銀行は率先して事態の救援を講じねばなるまい

とみてゐるが上海市場の動搖濃化に對し極度の警戒を拂つてゐる

ニツケル貨鑄造を否定
國民政府財政部

【南京三日發國通】中國が補助貨幣としてニツケル貨を鑄造しようとしてゐるとの說がロンドン金融界方面に頻に傳へられてゐるが、右に關し國民政府財政部當局は中國が補助貨としてニツケルを持ち得るか否かはまだ決定してゐない、傳へられるところの通貨膨脹の如きも全然無根であると否認してゐる

◇木材	單位	八月	七月
松丸太	一本	一、五〇	一、五〇
杉丸太	同	三、〇〇	三、〇〇
鴨綠江材	一立方尺	八五	八五
北海松	同	一、〇〇	一、〇〇
△石材			
粗石	一坪	三〇、〇〇	三〇、〇〇
碎石	同	三二、〇〇	三二、〇〇
花崗岩	一切	一、五〇	一、五〇
砂	一坪	六、五〇	六、五〇
△鐵材			
丸鐵	百斤	一〇、五〇	一二、八〇
角鐵	同	一三、五〇	一三、〇〇
平鐵	同	一三、〇〇	一三、五〇
鐵板	同	一四、〇〇	一六、〇〇
亞鉛引平板	一枚	一、〇〇	一、〇四
銅板			
丸釘	一樽	九、五〇	九、五〇
△煉瓦	百本	二〇、〇〇	一五〇、〇〇
一等品	千個	一〇、〇〇	一〇、〇〇
二等品	同	二一、〇〇	二一、〇〇
△硝子	一箱	八、八〇	八、八〇
△セメント			
淺野	一袋	一、五〇	一、五〇
小野田	同	一、五〇	一、五〇
△生石灰	一袋	三六	三六

水害對策を協議
奉天の煉瓦製造業者

【奉天電話】今回の渾河の氾濫から砂山一帶における煉瓦工場は全部水浸しとなり、各工場とも殆ど全滅の慘狀で罹災工場は奉天窯業、淺野窯業、松竹窯業、小川窯業部、昌榮窯業、千葉窯業、三友窯業、塚越窯業と滿人側三工場、窯數十七を算し、素地約一千萬個が全く用を爲さなくなつた外器具の流失や窯の破損に加へて土堀場が沼地と化し今後の操業が殆ど不可能となつた間接的損害は甚大なものがある、右の罹災者中奉天窯業以外は同地域のみに窯を有してゐた關係上水害の打擊甚大で約定品の受渡しも事缺く有樣で今後の受渡に支障を來すところから同地區の業者が相會し、相互の損害程度に關し情報を待ち寄り需給の圓滑化、窮狀打開策につき腹臟なき懇談を遂げる筈である、なほ今後同地區において全能力を擧げて復舊を急ぐとしても一、二ヶ月を要し、そのころには土建界も漸く仕上期に入るところから現在のところ積極的に復舊を急ぐ模樣がない

北滿收穫豫想
蘇子は倍加 粟も四割增

【哈爾濱特信】去る二十七日の北滿農產物本年度豫想高に關する哈爾濱鐵路局の發表に關し哈爾濱特產界の某權威筋では左の如き見解を發表した

作柄發表直後の市況は既に增收豫想が充分織込まれてゐたのと二十七日の午後から二十八日にかけて冷靜に

檢討 を加へたため一部で期待した低落どころか却つて强調を示したのは皮肉といへばいへる、而も今年のやうに發表が遲れては側面的な調査や色々の情報を綜合して大體アウトライン位は讀まれるから發表前に相場に出てしまつたのだ、全滿大豆が一九％の六十五萬瓲、小麥が二九％の十九萬瓲の增收は過少だ、何等か政治工作が施されてゐる實際はまだ〳〵多いだらうと發表の數字に疑念を抱く向もあるらしいが先づ當らずと雖も遠からずといへる、第一回は輪廓で第二回から大切な氣溫の高低や晴雨に支配された實際的作柄が判明するのだからまだ〳〵海のものとも山のものとも知れぬ、北滿の收穫推定の中で增收率の最も大なるものが

蘇子 の一〇二％でこれに次ぐ粟の四二％であるが粟は日本が米價の最低限度を決定して三一圓臺を維持する限り朝鮮米の移出は相當量に達すべくその代用として滿洲粟の對鮮輸出は當然で今年のやうに山東方面から粟を仰ぐやうでは困る、また一つには一圓五十錢の高値を出したため農民は斯くも粟の作付に最も多くの力を注いだわけだ、次に蘇子の倍加は昨年度產が豫想外の高値で悉く處分された結果による、その反對に小麻子が激減したのは出廻り最盛期に四十錢臺に崩落したため小麻子に愛想を盡かして蘇子に乘替へたものと思はれる

有望な鑛山へ 東拓、投資か
鑛業法發令に準備中

【奉天電話】久しく待望されてゐた滿洲國鑛業法竝に關係法規は去る一日發令されいよ〳〵九月一日より實施されることゝなつたのが東拓では朝鮮にて既に着々實施し成功を收めてゐる鑛山資源開發竝に鑛山金融に積極的活躍を爲すべく目下準備を進めてゐる

朝鮮にて東拓鑛業會社なる傍系會社を設立して直接採金事業を行ふと共に、有望確實なる鑛山に對しては步合分けにより積極的に金融を行ひつゝあり、滿洲國內にても既に各地に技師を派し鑛區の探索やボーリングを行ひ基礎調査を遂げつゝあつたが、鑛業條例未發布のため極祕としてゐたものであるがいよ〳〵滿洲國の鑛業法規も完備し、外國人の鑛業權も確認されたので東拓直接にて地下資源の開發或は確實なる鑛山に對する金融的援助の方法によつて、鑛業方面にも積極的投資に乘り出すことゝなつた

奉天の土建材料保合ふ
金物類は低落

【奉天電話】土建協會奉天支部調査による八月一日現在の奉天における土建材料相場は左の如く木材石材等は何れも保合を續けてゐるが、金物類は內地安をうつして角鐵を除き一齊低落、鋼板は二割五分方の慘落を示してゐる

鑛業開發會社の 現金出資は全額拂込か
十日新京で方針決定

既報の如く滿洲國鑛業法が九月一日から實施されるので滿洲鑛業開發會社は本月中に設立の運びに至るが、資本金五百萬圓のうち現物出資は百二十萬圓、殘りの三百八十萬圓が現金出資である、資本金は滿洲國及び滿鐵が折半となつてゐるが現物出資中百萬圓は滿洲國の出資となり、これは錦西の滿洲鉛鑛會社所有鉛鑛區を始め政府所有の各鑛業權を包含評價したものである、滿鐵は現物出資は二十萬圓であるが大石橋のマグネサイト鑛ほか各鑛を評價したもので撫順始め滿鐵の所有炭礦、滿洲炭礦會社所有炭礦は除外してある、會社の現金出資に就いては一時に全部出資するか、一部出資するかは未だ事業計畫が具體的に決定してないため決定せぬが、懸案の製鐵所設置を直に實行に着手する場合には多額の事業資金を要するので全額拂込となるべく、是等の根本方針は來る十日新京において開催される設立委員會において協議される、なほ製鐵所は奉天に候補地を有してゐるが、實現せば此處に東邊道始め各地の原鑛を集めて製鐵及び販賣を統制することゝなる

六分から五分へ
蘭銀割引率を引下ぐ

【アムステルダム二日發國通】和蘭國立銀行は公定割引步合を六分から五分に引下げた、同行は七月二十六日五分から六分に利上したばかりである

大豆精製會社設立に 豐年製油反對す
出資も全部引揚げか

【東京特電三日發】近く創立されんとする滿洲大豆精製會社豐年製油會社とは事業內容において牴觸するのでその對立關係を憂慮される、卽ち精製會社に原料（豆油及びソヤレツクス）を供給する滿洲大豆工業會社は設立當初の方針として內地の既存業界を脅かさざる建前を執り、ために豐年製油、三井、三菱、日清製油、鈴木味の素より各十萬圓を出資したが、大株主たる滿鐵、日本食料兩社は獨斷的に新會社を設立したと豐年は新會社計畫に反對し出資を全部引揚げて戰意を固めたと傳へられ成行注目さる

喧嘩別れでない
二見大豆工業常務談

滿洲大豆工業會社の子會社設立は關稅關係を顧慮して日本內地における大豆粕食料品及び油の精製品を販賣するためのものであるから當然內地業者の反對を豫期されてゐたがつひにこれが表面化して近く豐年製油の持株五萬圓は滿鐵に肩替りされることゝなつた、右に就いて大豆工業二見常務は語る

精製會社設立に就いては始め豐年さんにもお話して諒解は求めたので喧嘩別れといふやうなことではない、然し豐年さんもそれなら出資をやめるといふわけで話合ひの上で近く出資株は他へ肩替りすることになつた

出資株の肩替 滿鐵も應諾せん
平野豐油大連支店長談

右に關し豐年製油大連支店長平野三濃氏は語る

滿洲大豆工業株の肩替りは未だ確定したわけではないが本社がそれを希望すれば滿鐵の方でも應諾する意思はあるだらう、この問題は滿洲大豆精製會社の設立に關聯して起つたものだと云はれてゐるが一槪にそれのみとは云へない

建築材料等の 割引方を電請
安東商議から關係當局へ

【安東三日發國通】安東商工會議所では三日委員會を開き建築材料野菜肉類に限り一定期間滿鐵の運賃の割引方につき滿鐵、鮮鐵に電請する一方、安東稅關を訪問關稅の免除又は輕減方につき懇請した

"滿化の供給遲延も 圓滿に片付いた"
千石全購聯會長來連談

全國購買聯合會會長千石興太郎氏は第六回農業夏期大學の一行に加はり三日入港扶桑丸で來連した、船中語る

四日の日早速滿化を視察して約十四日の豫定で新京、哈爾濱方面へ行かうと思つてゐる、滿化の供給期限遲延は他所から問に合したが、その問題は圓滿に片付いてゐる、今後滿化の硫安を一手に引受ける我々としてそんな一時的の問題に拘泥するより大局的に將來を考慮した方が得策だ

一日より實施の 滿洲國の鑛業法（三）
全文八章、百五條

第二章 鑛業權（承前）

第三十四條　前條の規定に依り新に鑛業權を取得したる時は時價を提供して前鑛業權者が鑛業の爲所有する建物其の他の工作物を買取るべきことを請求することを得、此の場合に於ては前鑛業權者は正當の理由なくして之を拒むことを得ず

第三章 鑛區

第三十五條　鑛區とは鑛業權の設定の登錄を爲したる土地の區域を謂ふ

鑛區は地表境界線の直下を限とす

第三十六條　鑛區は單位區域の一又は單位區域の一邊を共通にして相接續する二以上の區域より成るものとす

單位區域は經度線及緯度線の圍む四邊形とし其の各隅點の位置は經度一分及緯度一分の差を有するものとす

第三十七條　國境線に接するとき鑛權に因り特に必要ありと認むるとき其の他已むを得ざる事由ありと認むるときは前條の規定に拘らず鑛區を定むることを得

第三十八條　鑛業權者は鑛區の合併又は分割を出願することを得

鑛區の一部を分割して之を他の鑛區に合併せんとするとき亦同じ

前項の規定に依る出願を爲さんとする場合に於て抵當權又は租鑛權の設定あるときは抵當權者又は租鑛權者の承諾及其の權利關係に關する協定を經べし

第三十九條　鑛業權者は鑛區の增減を出願することを得

前項の規定に依る出願を爲さんとする場合に於て租鑛權の設定あるときは豫め租鑛權者の承諾を受くべし

減區を出願せんとする場合に於て抵當權の設定あるときは豫め抵當權者の承諾を受くべし

第四十條　鑛業の出願に關する規定は前二條の規定に依る出願に付之を準用す

第四十一條　實業部大臣鑛區の位置形狀が鑛床の位置形狀と相違し鑛利を損するものと認むるときは期間を指定して鑛業權者に對し鑛區の訂正を命ずべし

第四十二條　實業部大臣鑛床の位置形狀に依り隣接鑛區に掘進するに非ざれば鑛利を保護すること能はざるものと認むるときは隣接鑛區の鑛業權者、租鑛權者及抵當權者の意見を聞き鑛業權者に對し鑛區の訂正を命ずることを得

前項の規定に依り鑛區の訂正を爲したる鑛業權者は其の隣接鑛區に於ては鑛利保護の目的の範圍內に於てのみ其の權利を行使することを得

第四十三條　隣接鑛區の鑛業權者其の他の利害關係人は他人の鑛區に付鑛業監督署長に其の實施調査を出願することを得

鑛業權者は自己の鑛區の境界に付鑛業監督署長に其の實地調査を出願することを得

前二項の規定に依る出願人は調査に要したる費用を負擔すべし

第四章 租鑛權

第四十四條　租鑛權者は鑛業權者に租金を拂ひ其の鑛區に於て鑛物を採掘し之を取得する權利を有す

第四十五條　帝國人民又は帝國の法令に從ひ成立したる法人に非ざれば租鑛權者たることを得ず

但し實業部大臣の特別の許可を受けたる者は此の限に在らず

第四十六條　租鑛權は之を物權とし本法に定むるもの、外不動產に關する規定に準用す

第四十七條　租鑛權は相續、讓渡、滯納處分、强制執行又は抵當權の目的たるの外權利の目的たることを得ず

租鑛權を讓渡し又は租鑛權に付抵當權を設定せんとするときは鑛業權者の承諾を受くべし

第四十八條　左に揭ぐる事項は之を鑛業原簿に登錄す

一、租鑛權の設定、移轉變更、消滅及處分の制限

二、租鑛權を目的とする抵當權の設定、移轉、變更、消滅及處分の制限

三、共同租鑛權者の脫退

前項の登錄は登記に代るものとす

登錄に關する規定は勅令を以て之を定む

第四十九條　前條第一項に揭ぐる事項は左の各號の場合を除くの外登錄を爲すに非ざれば其の效力を生ぜず

一、相續に因る租鑛權の移轉

二、存續期間の滿了に因る租鑛權の消滅

三、鑛業權の消滅に因る租鑛權の消滅

四、死亡に因る共同租鑛權者の脫退

第五十條　定期又は採掘量に依り租金の支拂を定めたる場合に於て租金が鑛產物の價格の變動若は租稅其の他の公課の增減に因り又は比隣の鑛區に於ける租鑛權の租金に比較して著しく不相當となるに至りたるときは契約の條件に拘らず當事者は將來に向て其增減を請求することを得

第五十一條　租鑛權者租金の支拂を一年以上遲滯したるときは鑛業權者は租鑛權の消滅を請求することを得

第五十二條　租鑛權者正當の理由なくして租鑛權の設定若は移轉の登錄ありたる日より六月以內に事業に着手せず又は引續き六月以上休業したるときは鑛業權者は相當の期間を定めて事業を開始すべき事を請求する事を得

租鑛權者前項の規定に依る請求に應ぜざるときは鑛業權者は租鑛權の消滅を請求することを得

中銀產金買上値

【新京二日發國通】產金買上げ値段一グラム三圓四角五分

◇…"意見や感想は任地へ行つて十分研究してから"といふのが世間並みだが、我らの松岡總裁は就任のその日に堂々として自己の政策を發表してゐる。

◇…三十年來の滿洲通だからまるで袋の中から物を取り出すごとく話つてゐるところ、至るところ滯…飲の下るファイン・プレーでこの意氣込みで來任したら滿鐵も活を入れられた柔道家のやうに猛然として鬪志を呼び起すことだらう。

◇…滿鐵を純然たる經濟機關とするといふ反面には、經濟方面では滿鐵が主動的な現場機關として縱橫な活躍をすることが意味されてゐる。

◇…滿鐵の純經濟化は松岡氏が先年副總裁として來任した時も切言してゐたところで、今度こそこの抱負の實現を期待してよい

市場電報（三日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	三〇片一六分三
同　先物	三〇片一六分五
紐育銀塊	六七仙四分三
孟買銀塊	七一留比一六分〇
スチール	四一弗八分三
アナコンダ	一五弗八分五
英米爲替	四弗九五仙四分三
米日爲替	二九弗三五仙
米支爲替	三五弗三七仙

神戶日米

第一回	二九弗一六分三
第二回	二九弗一六分三
第三回	二九弗一六分三

棉花

●米棉	
現物	一一仙九五
十月	一一仙四五
十二月	一一仙二七
一月	一一仙一八
三月	一一仙一三
五月	一一仙一三
七月	一一仙〇七
●印棉	
ベンゴール	一三七留比
ブローチ	二二五留比

大阪株式

オムラ　一四五留比

銘柄	前場寄	前場引
大株	八九五〇	八九四〇
大新	八四一〇	八四三〇
鐘紡	一〇五三〇	一〇五三〇
鐘新	一二三三〇	一二三三〇
日糖	七七八〇	七七八〇
郵船	五一〇	五一〇
滿鐵	—	—
滿新	六二五〇	六二五〇
東株	三六七〇	三六七〇
東新	二二七三〇	二二七三〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
（短期）大新東新		
寄値	八三一〇	一二三七〇
引値	八三八〇	一二三八〇
高値	八三八〇	一二三八〇
安値	八三一〇	一二三七〇
鐘新日產		
寄値	一二三八〇	六六六〇
引値	一二三一〇	六六九〇
高値	一二三一〇	六六九〇
安値	一二三七〇	六六六〇
帝人滿鐵		
寄値	一〇六七〇	六三八〇
引値	一〇六一〇	六二八〇
高値	一〇八四〇	六二八〇
安値	一〇五六〇	六二八〇

大阪期米・神戶期米・東京期米

	前場寄	前場引
大阪期米 當限	三一七四	三一七三
中限	三一一〇	三一一七
先限	二九四五	二九五三
神戶期米 當限	三〇三〇	三〇二九
中限	二九八八	三〇〇一
先限	二八九九	二八二〇
東京期米		

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
八月	一〇二三〇	一〇二二〇
九月	一〇二〇〇	一〇二一〇
十月	一〇一八〇	一〇一九〇
十一月	一〇一〇〇	一〇一三〇
十二月	一〇一〇〇	一〇一〇〇
一月	一〇〇九〇	一〇一〇〇

大阪棉花

	寄付	大引
當限	六六七五	六六七〇
先限	五九七五	五九三〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
八月	六七八〇〇	六七九〇〇
九月	六六八〇〇	六七二〇〇
十月	六六七〇〇	六六八〇〇
十一月	六五九〇〇	六六〇〇〇
十二月	六五四〇〇	六五六〇〇
一月	六五三〇〇	六五八〇〇

印度麻袋

蘆筋直積	三四留比一六分三
吉筋直積	三〇留比一六分九
爲替相場	一八留比四分一

人絹閑散

▲絹糸　出來不申

先行緩慢なる小巾浮動と見て仕掛け向なる閑散

◇人絹　內地市場は依然不冴を示し當市も仕手薄く閑散

▲現物取引

銘柄	出來値	函數
天橋	六〇五〇	五

出來高　五函

▲東京人絹（單位十錢）

限月	一節	二節
八月	五五八	五五四
九月	五六〇	五六〇
十月	五六一	五六一
十一月	五六二	五六二
十二月	五六四	五六四

▲大阪人絹（單位十錢）

限月	一節	二節
八月	五六三	五六一
九月	五六一	五六一
十月	五六六	五六五
十一月	五七〇	五六六
十二月	五七〇	五六八

市況（三日）

特產 輸出筋買に 大豆强調

銀價軟調と歐洲好調を眺め大豆は輸出筋の買進みに强調を呈したが▲現物大豆には三菱の百十車、ドレフユースの六十五車、日淸、三井の各二十車の買が目立つた▲內地農家は昨今生糸小麥高で購買力が增大したと云はれ、その上秋繭の走りも豫想外の高値で取引されてゐる▲當然そのあとに農家の秋肥需要增進が豫想され內地肥料市場は强含みを呈してゐる▲この他にアルゼンチンは亞麻仁は旱魃で收穫減を豫想され獨逸の貿易政策改變も期待されてゐる▲さう〳〵都合よくは行くまいが手近いところで內地の肥料需要增加などは相當好感されよう

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	四二一〇	四二五〇		
九月末	四一二〇	四二五〇		
十月末	三九三〇	三九三〇		
十一月末	三九一〇	三九一〇		
十二月末	三九一〇	三九一〇		

出來高　三百一車

▲豆粕（强調）單位

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	
九月限	一一〇〇	一一〇〇	一一〇〇	
十二月限	一一〇五	一一〇〇	一一〇〇	

▲豆油（弱含）單位

出來高　五萬一千枚

▲高粱（弱含）單位

出來高　一萬五百箱

▲包米（出來不申）

出來高　八十六車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（梁込）	四二五〇	四二九〇
普通大豆（出來不申）		
豆粕	一一三〇〇	一一三〇
豆油	一二九五	一三三一
高粱	四〇九〇	四〇九〇
包米（出來不申）		

出來高　四百車、一萬六千枚、六千箱、一車

定期喰合高（二日）

（前日對比較△印減）

大豆	三、七八八車	五七車
高粱	一、一〇三車	三二車
豆粕	三〇六千枚	一千枚
豆油	六八五百箱	三〇百箱

豆粕生產高

四日	九、〇〇〇枚	五軒
五日	七、〇〇〇枚	五軒

▲出廻（二日）

大豆		五二車
內（混保品 非混保）		三四車
高粱		一八車
包米		—
豆粕		—

▲埠頭在高（二日）

大豆	三、一七二車	
高粱		九三車
包米		四五車
豆粕	一三〇千枚	

錢鈔 標金高に 鈔票低落

敦倫、紐育銀塊同事、孟買四分一高、米英クロス不變、米支三十八安、米日不變（大洋百二十二圓七十錢、滙水百二十七圓四分一、滙申百一圓三十錢、上海市場の通貨不安による標金高から當市は五圓臺に低落、商內は幾分增す

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
八月	一二六〇〇	一二六〇五	一二五四〇	一二五四〇

銀 上海の通貨不安の色が益々濃厚となつて爲替は低落し、標金は寄付から一擧に十三弗方急騰し春以來の新高値を示現した▲銀の密輸出が依然として行はれ中央銀行では青島、天津の支店では兌換申出に對し嚴重な用途制限を行つてゐるので▲これが表面的に喧傳され益々不安人氣を刺戟してゐる▲當市は滙申安に牽制されて比較的平靜を保つてゐるが五圓四十錢の安値引けとなり▲爲替銀行筋でも警戒を續けてゐる

株 新市發會の小波瀾後は再び煮え切らない低迷相場に復歸してしまつた▲相場自體が腐つてゐるところへ▲東京では良かれかしと思つてやつた、場立ちの手張り禁止などが一層場面を不活潑に導いてしまつた▲大勢保合と上岐れ、下岐れの觀測が未だ區々で▲一般大衆は尻込みする一方、それに大手筋の態度不明で動きがとれない▲上海金融の動搖再燃は輸出產業悲觀人氣を又一つ加重させてゐる

株式 休日控へに 閑散保合

北滿長期大新二十錢高、新鐘十錢高、新東一圓十錢高、東京短期新東十錢高、新鐘十錢高日產二十錢安から區々保合に休日を控へて氣乘らず當市も閑散保合

◇現物前場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一三六〇五	一〇六八〇	八〇四〇
十時	一三六七五	一〇六八〇	八〇六〇
十一時	一三六八〇	一〇六九〇	八〇六〇
十一時半	一三六六五	一〇六八〇	八〇六五

出來高（銀對金四十一萬五百圓、銀對洋二萬一千圓）

出來高　二百六十五萬圓

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品	一五六	一五八

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
大新	八四三	八四三	八四三	
東新	一二六二	一二六七	一二六二	一二六七
鐘新	一二二七	一二二七	一二二七	
日產	六六八	六六八	六六八	六六一
滿鐵	六六五	六六五	六六五	
同新	一二五二	一二五二	一二五二	
五品	一三三	一三三	一三三	
新鈔	一八三	一八三	一八三	一八三
錢鈔	一五四	一五四	一五四	
土木	一三七	一三七	一三七	
々	一四三	一四三	一四三	
電乙	一三五	一三五	一三五	
電新	二一三	二一三	二一三	
氷新	三一	三一	三一	
朝取	一三一	一三一	一三一	

◇羅取引

代行　一二三四　奉麻　一八〇

◇標準及受渡日步

銘柄	標準	受渡	代引	日步
五品	一五五	一六〇	四五	一三五
新鈔	一八〇	一一〇	五〇	一三五
錢鈔	一六〇	—	—	ナシ
氷新	三一〇	一一〇	—	一三五
土木	一五五	三五〇	二五〇	一三五
々	一六五	—	—	ナシ
電乙	一三五	一〇	一〇	一三五
電新	八五	—	渡一〇逆一	一三五
大新	一三六五	四九〇	渡一〇逆一	一三五
東新	一三五	—	一〇	一三五
鐘新	一二〇	一三〇	渡一〇逆一	一三五
日產	六八〇	三一〇	一五〇	一三五
滿鐵	六三五	一五〇	—	一三五
同新	一二五〇	—	一〇	一三五

株式出來高（二日）

定期	一、六八〇枚
延	八〇〇枚
羅	四〇〇枚
合計	二、一六〇枚

商品 保合裡に 小商ひ

●麻袋　產地情報蘆筋十六分三高ジユート同事爲替不變と製品强含みにてクロース八分三米日二安當市は氣配保合ながら先限には思惑買で小手合せを見た、引際氣配は現物三八〇、八月三八〇、九月三八二、十、十一、十二月三八三一月三八四

◇定期取引

銘柄	限月	出來値	數量
蘆筋	十一月	三八二	三〇

出來高　三萬枚

米棉安に 弱保合

●綿糸　米棉現物五安にて十二仙臺を割る、先限十一二安、印棉…

鮮銀爲替相場

倫敦向電賣（一圓）	一志二片三分三
紐育向電賣（金百圓）	二九弗四分一
上海向電賣（百弗）	一三七圓〇〇
同　賣（銀百圓）	一〇三圓〇〇
日本向電賣（同）	一〇三圓〇〇
同　電拂買（同）	一三七圓五〇

奧地相場

錢鈔

現物	▲金票對奉天票	—
現物	▲奉天國幣對金票	一〇一、一〇
先物	▲奉天金票對國幣	九七、八〇
現物	▲奉天國幣對鈔票	一三〇、〇〇
現物	▲開原國幣對金票	一〇一、八〇
現物	▲新京國幣對金票	一〇一、五〇
現物	▲哈爾濱國幣對金票	一〇一、五五

特產

	寄付	大引
▲大豆 哈爾濱 八月限	八〇〇	八六三〇
九月限	八〇〇	八六〇〇
十月限	七九〇〇	八〇〇〇
▲小麥 哈爾濱 八月限	一二九〇〇	一二九〇〇
九月限	一二九〇〇	一二九〇〇
十月限	一三二〇〇	一三二〇〇

大連卸相場（二日）

魚類　發動物入荷少量、活物は多數上場し相場は發動物、內地物共に强調を呈し、朝鮮物運搬船物アジは保合推移した、入荷個數地物一、七五七、朝鮮物四一四、取引高七千百八十五圓（十貫建單位圓）

▲地物　△活鯛九〇—五四△氷鯛四五—三〇△ヒイラ一〇—六△活スズキ四〇—三七△氷スズキ一三一—一〇△鰆二五—一八△ヒラス四〇—二六△氷ヒラス二二一—六△尾ガレイ六〇—四〇△グチ七—三△アジ—三—五△アナゴ二二—一二△平目二八—一二△氷平目二〇—一〇△活クチボソ一五—五△ニベ三五—二五八△コイキ一五—七△クチボソ八—三△サユリ七〇—四〇

▲內地物　△タコ三三—一五

▲朝鮮物　△活鯛八五—四八△アジ七—四△アワビ五〇—三△アコ一九〇—六〇△ハモ一〇—一〇△アナゴ二〇—一二

上海爲替情報

【上海三日發】財政部の或要人がインフレ不可能と云ひし爲標金寄鼻ボンヤリしたるも（棉花、糸は此の說にて安い）不兌換紙幣に對する不安は一方油に水を注ぐ如き有樣にて益々モエ上り小口利喰の外には賣物なく爲替も銀行の賣警戒にて弱し

上海標金

寄値	九〇三元八
高値	九一七元〇
安値	九〇三元三
止値	九一五元〇

手形交換高（三日）

金	九三四枚	三、八六六、四一二圓
銀	一〇三枚	九四、九八圓

滿洲日報
朝刊夕刊共十四頁

國體明徵を更に徹底

聲明の趣旨に則り各般の施設を爲す

聲明後 岡田首相語る

【東京特電三日發】岡田首相は國體明徵に關する聲明書を發表した後左の如く語つた

國體明徵の聲明を出したが今後政府としてはこの趣旨に則つて各般の施設をして行く積りである、而して政府としては聲明を出すと同時に各省次官及び地方長官、在外使臣團にも同樣趣旨の意味の通牒を發し徹底を期する考だ、國體を明徵にするといふことはこの內閣ばかりがやるべきことではない、歷代の內閣が常にこの考へで處して行かねばならない、このために一、二の人の進退問題を起すやうなことはないと信ずる、その他機關說を唱へた學者及びその著書に關する處置については曩に閣議で決定した方針に從つて關係當局において極力その眞相を徵し適宜な處置を執るべく努力してゐる

ては唯實行の完全に行はれることを希望する次第である

陸軍側も大體滿足

【東京三日發國通】國體明徵政府聲明に關し陸軍では左の如く大體において滿足してゐるが、之を以つて打切と見做すことなく、更に國體明徵の趣旨徹底のため一段の努力を致すべしとなしてゐる

政府が國體明徵の趣旨を徹底する爲、聲明を發表するに至つたことは遲蒔きながら結構なことである、而して陸海軍が主張した所の機關說排擊の文字を簡單ながら使用し、その態度を明瞭確然としたことは政府がこの問題に積極的眞劍味を示したものとして諒とするに足る、併し聲明の發表は要するに機關說排擊、國體明徵の手段の一たるに過ぎず、之を以つて能事終れりとするが如きことあらばそれは思はざるの甚しきもので問題は決して解決された譯ではない、今後凡ゆる手段を盡し機會ある毎に趣旨徹底に努め國體の明徵を期すべきであると考へる

松田文相談

文部省としては既に訓令通牒を發し部內に徹底してゐるけれども、何れ內閣から通牒あり次第協議し大に聲明の趣旨徹底に努めるつもりである

聲明と各派の意嚮

【東京三日發國通】政府の國體明徵聲明に對する各派の意向は左の如し

政友 政友會では本部に國體明徵實行委員會を開き協議した結果政府が機關說問題はわが國體の本義に悖るものである事を判然と示した事は國家のため同慶に堪へない、從つて今後この聲明を着々實行して行く事を注目する事として散會した

民政 川崎幹事長談 國體明徵の聲明はわが國體の本義に鑑み適切なる措置であると思ふ、わが國體の精華は數千年來わが國民の間に炳として渝らざる不動の信念であつて吾々は時局に鑑み國體の尊嚴を更に一層國民に徹底させるため最善の努力を拂ひたいと思ふ

國同 清瀨幹事長談 所謂機關說が我國體の本義を誤るものである事は政府の聲明で明かである、而して將來は諸學校においても教育勅語だけでなく、憲法發布の御上諭や主なる憲法の條章を捧讀させるやう希望する

貴院 機關說問題は前議會の文敎刷新建議案の一部を爲すもので、貴族院としては何更に廣く大きく根本的に文敎の刷新を期せんとするものである、政府が聲明を發した結果、政治的社會的に如何なる影響を爲すかはその動きに直面して內容及動機を充分見極めた上でなければ輕々に批評は出來ない、貴族院としては政府のいふやうにこれで一段落ついて了へば結構だと思ふ、個人的に强硬論も相當あるが全般の空氣は前議會において文敎刷新建議案の場合のやうに穩健中性な態度でゆく事に何等變りはない

國體明徵に貢献

大角海相談

政府が今日聲明を發して憲法學說に關する妄說を是正し、これを以て我が國體の本義に悖るものであることを宣明したことは當然のことであつて種々論議せらるゝ此際これによつて我が國體を明にする上に貢献する所大なるものがあらう、天皇機關說の如きは我等の信念と相容れないものであるといふことは屢々述べた所であつてこれを口にするさへ憤懣に堪へざる所である、殊に我等軍人は明治十五年軍人に賜りたる勅諭を拳々服膺し軍人精神を練成し軍人たるの本分を守り皇運を扶翼し奉るの信念を固くしなければならない次第である

海相聲明傳達

【東京三日發國通】大角海相は三日午後政府の聲明を各鎭守府長官、各艦隊長官、要港部、學校等に夫々傳達した

徹底を要望する

林陸相談

【東京特電三日發】國體明徵聲明に對して林陸相は左の如く語つた

國體明徵問題に關しては今度聲明された通りで、これによつてその精神がはつきりと示されたものと思ふ、國體明徵を徹底するには相當時日を要すると思ふがこれは政府の大方針に基いて着々進むべきである、陸軍部內においてはこのやうな誤つた考へを持つてゐる者はないと信ずるが、今度の聲明書についても部內の人はこれを首肯するだけであつて別に自分として改めて部內に對しどうするといふことは考へてゐない、各省關係も政府の大方針に基いて處理されるものと信じてゐるが、自分とし

總裁更迭の經緯 急轉直下の實情

機會を待つてゐた政府

滿鐵總裁の更迭は從來度々唱へられて、林伯の進退が殆と繼續的に問題にされてゐたが、機會が熟せずこれ迄は噂に止まつてゐたが今度は急轉直下して立どころに定つた、伯の豫定によれば今回突如上京したことは實は思ひも寄らぬ話で、この前株主總會の時上京して歸任の際は「政局もマア當分無事だネ、今度上京する時機は豫定はないが當分來ないよ」と極めて朗かに旅立つたものだ、それは出發豫定を一日延ばして少し身體の具合が惡くて引込んでゐた高橋藏相と會見――藏相の希望により會談――して、對支經濟工作に關し投資關係を話合ひ藏相から「誠に御苦勞だ」といふ挨拶があつた直後だ、ところが急に今回の上京となつたため、鵜の眼鷹の眼伯の進退を注視してゐた連中は「愈々更迭だ」と伯が素ら急な私用で上京したといつても承知せず、着京翌日の各新聞にはデカ〳〵に而も具體的にその辭職を報じ、少しの疑問も措かないといふ調子だつた。

――◇――

然し林伯が大連において辭意を決し、南軍司令官とも充分話合ひの上で上京したことは後から察せられたのであるが、伯は着京翌日の正午まで「君デマだよ」と辭職說を斷然打消し、記者團の訪問に對しても否認を續け、用向の私用の內容については「親類に餘り善くないことがあるので、その內容は私事に亘ることだから何人にもいへない、總理大臣にもいへないよ」といふ口の下から「裁判になつてゐる他人の名譽に關することだから」と漏らしてゐた、然るに同日の午後になつて伯は明白に辭意を表明し、川越次長は林總裁の旨を受けて、早速後任候補の松岡氏の行方を探す段取になつたので、忽ち決定的の號外が飛んだ、松岡氏が御殿場東山の別莊に在り、當日朝田て箱根宮ノ下にゐる山梨氏を訪ねたことは既報の通りだが、かく迄に事が急に運んだ政府側のお膳立てと伯が考へてゐた計畫の順序とは大分開きがあつたやうだ。

――◇――

伯が前回上京の時右の如く藏相から制約を語られた對支投資の問題は北支問題解決の後を承けて現地の形勢が決してその通りに行かず、×××は××の申出に對して五千萬圓程度の投資を快諾した無論その手續きは要るが――といふので、忽ち喰ひ違ひを來したさうな。時恰も南大使が星ケ浦に來たので、伯はその翌朝急に立つて上京することゝなつたのだが、右の藏相の意向に對しては頗る重要視してゐたので、同時に現地の形勢と伯の立場とに關し相當の自信と抱負とを有つてゐたことは明かだ即ち上京翌日別莊の閑所である兒玉拓相を訪問し翌日午前中に廣田首相と林陸相に會見したが、その會談の內容に就ても藏相の意見を尊重する意味に於て、私用の外何も無いといふ程度で明朗に歸任するだらうと見た人があつたやうだが、總裁更迭は昨冬南大將就任以來の問題としてその方針に變りなく、その間滿洲視察に出かけた林陸相との間にも打合せ濟みであつたから、同日午後に至り伯の辭意表明は容易に受諾され一氣呵成に更迭斷行となつた、だから政府側の態度は一應お義理に慰留した形を執つても內意は反對で右の通り急進したと見る人がある。要するにお膳立ての出來てゐる所へ飛び込んで來た林伯の心事が、誠に綺麗なものであつたことは明かである。（在京Ｔ生）

松平大使出迎への松岡滿鐵總裁

政友と右翼團體の明徵運動擴大

今後の動向注目さる

【東京三日發國通】政府は三日國體明徵、機關說排擊に關し聲明を發し今後不斷の努力をなすことによつて機關說問題は一段落を見るものと觀測をしてゐるが、純野黨の立場にある政友會の機關說排擊運動は倒閣を加味し、右翼團體は更にこの運動を擴大して一木樞相糾彈にまで及ぼさんとしてをり、政府今回の聲明に對しては政府部內にも苦々しく思つてゐる向もあるから、今後もなほ相當厄介な問題とならうと一般から觀測されてゐるので今後各方面の動向は注目されてゐる

聲明本旨に基く 政府の處置監視

政友 山本悌二郎氏談

【東京特電三日發】政友會は政府の國體明徵聲明に對し大體において政友會の主張が貫徹したものとしてこれを諒としてゐる、山本悌二郎氏は左の如く語る

政府の聲明の內容が豫想以上に具體的であつたことは邦家のため同慶に堪へないと同時に、運

ぐとはいへ內閣の反省自覺を多とする、この問題の起つて以來約半歲に亘る紛擾混亂は全く內閣の全責任で、恐らく輔弼閣臣の恐懼措く能はざるところなるを信ずる、しかし問題の核心は機關說の撲滅にある、政府の聲明はその一步で實行はこれからである、內閣從來の曖昧不誠意の態度に鑑みるに聲明の本旨當然の結果として速に執るべき處置を斷行し得るや否や頗る縣念に堪へぬ、我々は國民と共に嚴重監視を要する

美濃部博士處分期

九月に入らん

【東京三日發國通】美濃部博士の機關說問題は遂に政府をして國體明徵の聲明を出さしむるに至つたが、一方同博士に對する司法處分については檢察當局首腦部は今回の聲明とは何等の關係も持たないのみならず司法處分は最高の審判であり、百年の規範となるべきものであるから、憲法學說に關する至難の問題を輕々しく取扱ふ事は出來ない、よつてなほ相當考慮の期間を置いて愼重に決定すべきであるといふに一致してゐるから最後の決定を見るには相當の時日を要し九月に持越すのではないかと觀測されてゐる、然し司法首腦部としては大體において政府聲明の趣旨

財政問題奏上

【葉山三日發國通】葉山一色の別邸に靜養中の高橋藏相は三日午前九時五十分葉山御用邸に伺候し天皇陛下に拜謁仰付けられ天機を奉伺した後、目下の財政問題並に明年度豫算編成方針につき奏上御前を退下、更に皇后陛下の御機嫌を伺ひ奉り十一時退下したが更に藏相は十一時半葉山別邸に滯在中の金子堅太郎伯を訪問し國體明徵に關する政府の聲明書の內容を述べて諒解を求め之を中心に種々要談する處あつた

一木男の立場

―何等影響なし― 岡田首相の言明

【東京三日發國通】樞府議長一木喜德郎男は機關說論者なりと傳へられ諸種の誤解を求めてゐたが、三日の政府國體明徵聲明發表後、岡田首相は一木男に絡はる誤解を一掃する意味において左の如く說明した

一木氏は三十餘年前廣く國法學を講じて居られたが特に日本帝國の天皇の地位について云々されてをらぬと聞いてゐる、而もその後學者たる立場を捨て永年宮中に奉仕され學問とは緣を絕つて今日に及んで居られたのだからこの問題のために同氏の身上に影響あるが如きことは斷じてない

今後の監督一層嚴重に

內務省の方針

【東京三日發國通】國體明徵に關し政府は別項の如く聲明書を發表したが所管官廳たる內務省はこれに對し既に著書の行政處分其他行政官廳としての必要な處分を斷行してゐるので此際特に格別の處置を講ずる事はないが行政官廳として此後とも此政府の方針に則り更に監督を嚴かにする方針であると

伊・エ和協に關する決議案と宣言

三日の理事會に提出

【ジュネーヴ二日發國通】特別理事會三日午後の會議に上程される決議案は二部より成り他に議長宣言が附隨する筈である

決議案第一部

一、和協委員は伊エ國境紛爭の客觀的事實並に責任の所在の檢討を任務とし、國境線確立の權限なきものとす

一、和協委員會は第五仲裁委員を任命し、一九二八年伊エ兩國政府間に成立した條約の規定に基きワルワル事件その他の國境紛爭の平和的處理を計るものとす

一、理事會は九月四日會議を開き和協委員會の報告に基き伊エ兩國間の紛爭全般を討議するものとす

決議案第二部

理事會は五月二十五日の決議において紛爭の處理は一九二八年の伊エ恒久友好條約第五條の趣旨に基き遂行さるべき旨宣明したが、茲に重ねて右決議を想起し兩國政府の注意を促す

議長宣言

英、佛、伊三國政府一九〇六年の條約の精神に基き、關係第四國政府との間に即時審議を開始し紛爭の解決に努め、伊エ兩國間の親善關係の促進を計る用意あり

伊代表留保宣言

伊政府は決議第一部の九月四日特別理事會に關する條項については茲に賛否を留保し投票を差控へる

列國分割を懸念

エ國妥協案に不滿

【アヂスアベバ二日發國通】新妥協案の內容は逸早く當地に報道されたが、エ國當局ではエチオピアは聯盟規約に基き紛爭問題を聯盟に提訴した、然るに新妥協案は一九〇六年の條約を援用して問題の解決を關係四ケ國會議に移す事を決定した事は甚だ心外である、和協委員會が第五仲裁委員を任命し討議範圍をワルワル事件を中心とする事項のみに限定せんとするのは頗る不可解であるとの見解を抱き聯盟の措置に大に失望の色を示すと共に、斯くては結局エチオピアは列國の分割管理となる懼れありとし安協案に對し極めて警戒的態度を持してゐる

對エ武器輸出 瑞典から通達

【アヂスアベバ二日發國通】一日エチオピアと通商條約の調印を終つたスエーデンは、目下開會中の理事會が終了するまで自由行動を留保する旨エチオピア政府へ通達したと解されてゐる、右はスエーデンが理事會終了を待つてエチオピアに對する武器禁輸を解除せんとすることを示すものと信ぜられてゐる

軍縮會議と松平大使

【東京三日發國通】松平駐英大使は辭意を表明してゐるが、廣田外相は極力歸任を慫慂するものと觀られ、大使は令息令孃の結婚其他家庭上の都合により本年中は在京すべく海軍本會議が本年中に開催される場合は再び歸任することが賜暇歸朝許可の一條件となつてゐるので、その際は一度はロンドンに赴くことゝならう

葉山に伺候

【東京三日發國通】松平大使は五日午前葉山御用邸に伺候し昨年來ロンドンであつた軍縮豫備會商の經過及び歐洲の一般情勢に就き委曲奏上する筈である

伊の妥協は實利主義

消息通の觀測

【ジュネーヴ二日發國通】イタリーが土壇場で折れ、英佛伊三國妥協が成立した事實につき當地消息通筋では、右はイタリーが戰爭をせずに目的を達したいといふ下心を捨てゝないことを立證するものだと見てゐる

即ちイギリスなどが飽まで宗主權を與へぬ方針ならば、必ずしもこれと爭はず、經濟的利權、例へばエリトレア、ソマリーランドを連結する鐵道の敷設權、鑛山採掘權等を獲得することが出來れば名を捨てゝ實をとる解決につくことを受諾する見込みなしとしないと豫測してゐる

外人入國制限

蘭印政廳企圖

【東京三日發國通】南洋協會入電によれば、蘭印政廳は國民參議會に對し來る八月廿日までに討議を終了すべきことを條件として外國人勞働條例を提出した、右は就職のため入國せんとする歐米人並に同等の待遇を受けるもの（即ち日本人）を暫定的に制限せんとするものである

室伏氏評論に

上海邦人決議文

【上海三日發國通】評論家室伏高信氏の「對支護論取扱問題に關して」の原稿を取扱つた上海每日新聞は七月三十一日より八月二日まで停刊三日間の處分を受け、室伏氏は東京において憲兵隊及び警視廳で夫々相當の取調を受けることゝなつたが、一方上海居留民側は各路聯合會代表委員が二日石射總領事を訪問、室伏氏の言論に關し强硬なる決議文を提出した

警察總監更迭

【新京三日發國通】首都警察總監修長餘氏は遂て辭任を傳へられてゐたが、愈々一兩日中に辭表を提出すべく、後任には現哈爾濱警察廳長金榮桂氏が拔擢され首都の護りに就く事に內定した

南司令官伺候

【新京三日發國通】二日あじあで歸任の南關東軍司令官は三日午前十時歸任挨拶のため宮內府に伺候した

關東憲兵隊の異動

【新京三日發國通】八月一日發令の關東憲兵隊關係異動左の如し

○○憲兵隊長 憲兵大佐 三浦三郎
補廣島憲兵分隊長 關東局職員 憲兵少佐 上杉勝七
補宇都宮憲兵隊長

うらる丸船客

（五日大連入港豫定）林滿鐵總裁、北大敎授小野謙兄、同佐山總平、同井口鹿象、同菊池武直夫、航空中尉西郷從龍、滿洲棉花矢中快輔、滿洲大豆工業干秋寬、安田保善池田眞輔、葛和善雄、市川敷造、船田要之助、西脇豐造、田中勤七、吉田秀潤、康德學院敎授須崎次平、八木聞一、民政部訪日視察團十六名

往來（三日）

汽車【到着】▲（六時半あじあ）中村純一氏（關東遞信局長）

大觀小觀

國體明徵の聲明、簡にして明徵であり、これ以上の文字を附ければ蛇足のみ▲しかもこれだけの聲明を發することで半年に近い紛糾と經緯とを要した政府の手並みに疑問が殘る▲此の聲明を出さなければ國體明徵に曇りがあるやうに見るのも誤りであり又此の聲明で一切が拭はれたと解するのも早計である▲畢竟政府は爲すべき當然のことをなしたに過ぎないが兎に角國論はこれで定まつたわけであり今後は如實に之を一定せねばならぬ▲伊エ紛爭の和協方式は兩當事國の承認を得て成立す▲殘るところは和協處理の具體問題で兩國が多少駆引を試みるだけのもの▲英佛の外に當事國のイタリーまでが加はつて問題を處理するといふことによつてもはや大體の見通しはつくわけだ

社說

國體明徵聲明　明白なる機關說の排擊

國體明徵に關する政府の聲明は遂に八月三日午後一時公表された。之はいふまでもなく、我憲法學說として天皇機關說が我國體に反するものなることを明示したものである。此の聲明にもある如く、我國體は天孫降臨の際に天祖より天孫に賜りたる天壤無窮の神勅に明示されてある通り皇孫御直系の統治し給ふ所である。憲法發布の際の御上諭を拜しても、憲法第一條の明文を見ても事理極めて明白である。此の明白な事理を强ひて曲解して統治權は國家にありと解するのは、西洋法學に捉はれた解釋たるは勿論である。法學など學ばぬものは、我が天皇が統治權を保有し給ふ事などは何等の問題とせずして深く信じてゐる所であるが、學者のみが强ひて之を曲說するのである。

◇

しかも斯くの如き憲法解釋上の曲說が、漸次一般社會にも反映するに至らんとした。それは此の學說に養はれたる人物が多く社會に出て、漸く社會の各層を支配せんとするに至つたからである。而して一方に於ては西洋式の物質的教育の弊果が社會に益々顯著ならんとするに至り憲法學說と相須ちて遂には我國體の明徵を缺くに至らんとしたのである。憲法學說が問題になつたのは、政治關係を動機とするやうであつたが、實はこれは單なる動機たるに過ぎない。此學說を打破せねば我國家の前途測るべからざるものがあつたのである。玆に政治上の動機によつて爆發を見たのは蓋し天意の然らしむる所であつて、國體を明徵に露すべき時節到來したものである。

◇

此聲明によりて機關說は今後唱へられなくなるであらうが、併し今までに長く學界に浸潤してゐるから、一片の聲明を以て滿足すべきにあらずして、各方面に渉りて此學說を拂拭し、その痕跡を止めないやうに努力されねばならぬ。政府は彌々國體の明徵に力を致し、その精華を發揚せんことを期すと唱へてゐる。勿論各學校の講義を改め、出版物の檢閱などによりて之れを期するであらうが、差し詰め中等學校の公民科などにては此點に最も力を入れられねばならぬ。又憲法學者の養成には最も力を入れねばならぬ。從來の如く日本の學問を知らぬ大學卒業生を二三年外國に留學させてそれが歸朝して大學教授になり試驗委員にもなり、憲法學の權威者として遇せられるといふやうな事は改められねばならぬ。憲法學者の第一の資格は日本の學問であることにならねばならぬ。從來此點の少しも顧みられなかつたのが弊害を生じた根本因である。

◇

政府は又此點に關して廣く各方面の協力を希望すと陳べてゐる。いふまでもなく、國體明徵は政府だけの仕事でなく國民一般の仕事である。しかも國家の根本法たる憲法の解釋が此問題に至大の關係があることが明示された以上は、憲法學者は學つて、此の解釋に明斷を與へねばならぬ。殊に學理上より、誤まれる學說を排擊せねばならぬ。吾人は明快なる非機關說の出で、國民を指導せんことを望まざるを得ない。

親日要人會議を開き日支提携方針を決定

先づ訪日使節を派遣か

【上海特電三日發】さきに四川省成都に蔣介石氏を訪問、わが國の對支方針につき說明、支那今後の對日策につき重要進言をなした蔣作賓駐日大使は、その後牯嶺廬山に滯在中であつたが、二日午後四時飛行機にて漢口に歸來、三日湖北省主席張群氏を訪問、長時間に亘つて重要協議を遂げた、聞知するところによれば蔣介石氏は遂に積極的に日支提携工作遂行に乘出すことを決意し、この旨蔣大使に指令を與へたので、蔣大使は右に關し張群氏と協議を遂げたものであると、しかして蔣大使は數日間漢口に滯在、一日郷里の湖北省應城に歸る筈であるが、二十日頃張群氏と共に南京に赴き南京において親日派要人の會議を開催、蔣介石氏の指令を傳へて積極的日支提携工作に關する協議を行ひ本月中に東京に歸任する豫定である、積極的日支提携工作の第一步として支那側が果して如何なる處置に出るか興味ある問題であるが、蔣介石氏としては先づ南京における要人會議後、張群氏を遣日使節としてわが國に派遣し、わが政府當局との間に意見を交換せしめ積極的工作の第一步を踏出すべく決意これが指令を蔣大使に託したこと明らかとなり、蔣大使の東京歸任後、張遣日使節の渡日が實現するものとみらる

滿蘇水路交涉

滿洲國側期待せず　自主的立場で行動

【哈爾濱三日發國通】吉田航政局黑河分局長は豫算編成に關する事務打合せのため二日哈爾濱に來り目下航政局當局と種々折衝中であるが、昨年十二月二十六日以來決裂狀態に陷つてゐる水路協定による滿ソ共同技術委員會再開についてはソ聯アムール船舶局の態度不明で全く再開絕望なる旨報告するところあつた、右に對し航政局側では委員會開催不可能は我方に何等痛痒を感ぜず、寧ろソ聯側の受くる不便尠からず、殊に領水權問題に對しては從來航政局が屢々表明せる領水線未確定の主張を現實に行使する權利を留保し得るので、同委員會に對しては今後何等の期待を有せず、ソ聯側の再開申入れがあれば兎も角考慮しようが、我方としてはいま〻での主張通り自主的立場から行動するといふに決定を見たもの〻如くである

對蘇問題會議に意見開陳

【哈爾濱三日發國通】五日頃外交部において開かれる對ソ問題を中心とせる重要會議出席のため下村外交部特派員代理は三日午前九時廿五分發列車で赴京した、同氏は右會議において最近外交問題化せんとしてゐる黑頂子（カザケウイツチ三角洲）歸屬問題を始め各種問題に關するソ聯側との交涉經過並に國境紛爭の防止に關する諸案につき出先官憲として重要意見を開陳するものと解される

科長級異動

【新京三日發國通】薦任級の異動を了へた長岡總務廳長は更に科長級に及ぶ異動を行ふべく目下關係廳人事處長の手で銓衡中だが、長岡廳長は原則として

一、現在の缺員を補充する程度たること

二、現地より拔擢すること

三、止むを得ざる場合のみ他より之を求むること

四、退職者は出さぬこと

との方針を堅持してゐるので噂さる〻が如き全面的大異動にはならざる模樣で今月中には實現の筈

森林行政統制

事務所長會議開かる

【新京電話】康德二年度における森林事務所長會議は來る十五、十六日の兩日に亘り實業部主催の下に同會議室で開催されることになつたが、實に實業部林務司では關東軍と協力國內林政の根本方針の確立、林業統制の徹底化に腐心しつ〻あり、又過般村上關東軍顧問（農林省山林局長）岸林務司長は數度に亘り滿洲森林の航空視察を行ひ大體林政統一の方針確定を見たと傳へられる際今回安東、敦化、蛟河、延吉、五常など國內二十箇所の森林事務所長の會議は注目すべきものとされてゐる、なほ同會議に於て審議される問題としては

一、國有林管理局設置の件

二、森林法發布並に施行に關する件

三、從來散伐主義であつた國內山林伐採方針を變更集團伐採方針採用の件

四、伐採施設並に木材運搬貯藏施設の充實に關する件

等であるが、特に第三項は從來よりの山林方面に於ける治安工作の不徹底を完璧化するものと期待されてゐる

滿鐵副總裁更迭は全然未定の問題

政府は何等考慮せず

【東京特電三日發】滿鐵總裁更迭に伴ふ副總裁問題に關しては種々の浮說を生じ、更迭するものとして候補者の顏觸れを傳へてゐるが現に八田副總裁が在任し未だその進退問題が起つてゐないため政府においても別に考慮せず、松岡新總裁また何等の意見をも發表してゐないので近日赴任の上南全權と協議し、且つ八田副總裁の意向をも聽いた上で適當に決定すること〻なつてゐる、從つて今にも副總裁が更迭するもの〻如く傳へるのは誤りで、右の時期までは現狀維持のま〻推移し全然未定の問題である、總裁更迭の直前に滿鐵各理事の擔任が決定したので異樣の感を與へ、また松岡新總裁は暫く辭令を差控へたき意向であつたが、右は全く擔任の內定に止まり、佐藤、石本兩理事新任のため擔任が決らぬことは面白くないから一應かく決しただけであるとの見地から總裁赴任後更に詮議の上決定を見る豫定で、多分右の內定に異動がある筈である

南全權並びに現地の意嚮

滿鐵副總裁問題について南全權及び現地の意向は大體八田副總裁は一蓮托生のものにあらずとの見解を持するもの〻如くであるが、松岡新總裁の考へもあらうから、松岡新總裁着任後、南全權との間において決定せらる〻ものと觀られ、松岡新總裁が特に自己意中の副總裁推薦を主張して南全權が之を容れぬ限り八田副總裁の留任を觀るものとされてゐる

山西前理事　五日海路離滿

任期滿了して先般滿鐵理事を退任した山西恒郞氏は五日出帆の扶桑丸で離滿することになつた、上京後の住所は當分左記の由、東京市麴町區平河町二丁目七番地の五

一想　煤煙防止

投書歡迎　五十行以內

◇大連の煤煙防止は理論的には種々研究されて來たが、實際問題の解決は前途遼遠の感がある、動もすれば煤煙防止は非常に困難であるかの如く考へられるが大連は必ずしも大阪や東京やロンドン程の困難はない。市民が眞摯にこれを希望するならば、比較的容易に實行出來る。

◇凡そ煤煙が燃料不完全燃燒によつて發生する瓦斯と煤の混合氣體であることは、何人も知る處であるが、更に何が故に不完全燃燒を起すやについて考へるならば、その解決は極めて簡單だ

◇燃料中の揮發分を加減するか、燃燒中に適當の空氣を供給すれば必然煤煙は發生しない、前者は燃料の加工であり、後者は燃燒技術の改善である、兩者の何れが大連で實行が容易であるか若し石炭會社が優秀な煉炭を製造販賣し、瓦斯會社がこれに協力して、家庭用ストーブ暖房鑵に瓦斯と煉炭の混燒裝置をするならば、火付が惡いと思はれて居る煉炭と非常に高いと考へられて居る瓦斯と、兩方の短所を補ひ得て、大連の空は必ずや明朗である。

◇これに反して總ゆる型の燃燒裝置と各國人の雜居する大連で當局や學者や技術家が如何に努力しても、技術の改善によつて靑空都市の出現を望むことは、これこそ非常なる困難である。

◇幸ひに大連の石炭も瓦斯も電氣も獨占企業で、何處に相談する必要もない筈であるから、自分の顧客のために、奮發して市民と協力して燃料の改善に盡して貰へるなら、その利益は結局誰のためでもないと考へる、この意味で大連の煤煙防止は極めて容易である。

◇敢て難きから始めることは事を成すの所以でない、市民の一人として關係者各位に「出來ることから」實行して貰ひたいと希望するものである。只さへ暑い今頃こんなことを考へると一層暑い、然しあと三ヶ月過ぎるとあのどす黑い世界が來ることを考へるとより一層の憂鬱を感ずる。（新凍生）

滿洲國の法典整備

刑法編纂上の研究と進言

泉二新熊博士來滿

日本刑法學の權威、大審院部長法學博士泉二新熊氏は滿洲國刑法編纂に關する研究を同國より委囑され令息靜岡高校文科二年生隆久君（一九）を同伴、三日入港の扶桑丸で來連、滿洲國司法部久保田科長、池內檢察官其他司法關係者多數の出迎へを受けヤマトホテルに投宿したが船中視察目的について左の如く語つた

滿洲國法典の研究を委囑されたのでやつて來た、新京へ眞直に行きあとは各地を視察する豫定はない、滿洲の司法制度といふものは元々中華民國時代既に內容が充實せず施行してゐた事は明白な事實で現在もその法制の下に大體行つてゐるから不備な點は澤山あると思ふ、滿洲國には日、滿人多數居住してゐるので、それに日本とは違つた事情にあるから同國の國情、民情の實際を汲んでやらなければならないと考へてゐる、法典編纂の中心は司法部の方針が定つてゐるから私は或程度の意見を申上げるだけであるが歐米先進國の刑法に則り、それに滿洲國の特殊な事情を考慮して作らるべきだと思つてゐる、だから具體的にどうと云ふプランは携行して來た譯でない、改善されなければならない點は例へば以前奉天の刑務所を見學したが比較的よく出來てゐたと思つたが奧地はその樣に行つてゐないと思ふ、それ等のすべての點を考慮して愼重に編纂されなければならない、新京では別段これに關して委員會を持つ譯ではない

律師法制定と重要なる意義

武藤法制局參事官語る

司法制度の整備確立を急ぎつ〻ある滿洲國では今回律師法を制定すること〻なり、その準備のため日本の辯護士會を視察中だつた滿洲國々務院法制局參事官武藤富男氏は三日入港の扶桑丸で歸滿した、船中律師會について左の如く語る

司法部より今年の四月法制局に代つて直ぐ律師會の組織目的を研究のため日本へ派遣された、辯護士は司法制度の確立に重要な役割を果すものであるが、滿洲國では辯護士を律師といひ、律師會聯合會といふものを組織すると共に律師法を制定することになつてゐる、それで日本の帝國辯護士會を研究して來た、法院組織法を公布と同時に律師法を公布したいと思つてゐるが間に合ふかどうか疑問だ、支那は各國の制度を取り入れ法規的には非常に進んで居りながら人を得てゐない缺點がある、滿洲國の司法制度はこの支那の法規を採用してゐる結果法規的には大體完成してゐるが實質を伴はない憾みがあるのだ、殊に滿洲國では民衆の法律敎育が行屆いてゐないため法廷に於て眞實をいはなくて困ることが多い、法廷に證人等として立つた場合崇高な國民の義務として眞實を述べる日本國民から見れば不思議に思ふ位だ、然しこれは法律敎育の缺陷のみでなく建國以前における苛斂誅求に對する民衆の權力或は軍閥といつたものへの反感から眞實をいはない習慣性となつてゐるのだ、だから要するに滿洲國の司法制度は人の問題であると思つてゐる、既に司法部もこの意向の下に法典を立案中であるが律師法もこの立前から制定されること〻信ずる

內蒙建設線を行く　⑧

近代的の溫泉町草丘に實現

ハロンアルシヤンにて　春日義信

長い旅を終つてこの地に到着した蒙人達は先づ小丘の斜面に設けられた喇嘛廟に詣で、欄內の「チエンケル」と云ふ鑛泉中の鑛泉と云はれる浴槽に二十一回入浴し身體の惡い所を判斷する、鑛泉の神は偉大であるこの「チエンケル」に入ると病症は外部に現れて來て或は疼痛を生じ或は痒痛を覺える時喇嘛に病症の診斷を得て適當な湯で治療するのだ、そして二十一日間、最大、二十八日間入湯した後最後の二分間を再び「チエンケル」につかり思ひ出の靈地を後に涯しなき曠原を幾日も旅去り行くのである

×　×

入浴以外の彼等の生活は退屈そのものである、極度に民族性を現はしのんべんだらりとしてゐるのである、連れて來た羊を殺し麥粥を啜つてホロンバイルの山の如く長閑に眠るのである、それでも老人に連れて來られた子供達は駱駝とたはむれるし、思春の少女は滿鈴馬車の上に爪先き立ちに背伸びしながら何處から手に入れたか知らない時代物の遠眼鏡でもつて越え來りし彼方の別れし少年を思ひ來るべき靑春の夢を望視するのだ、天幕の前に立てられた枯枝、それにぶらさげられた羊の肉、原始そのもの〻風景の中に少女ははにかんで爪を嚙むのである、だが諸君忘れてはなりませんぞ、蒙古律例にかう決めてある、凡そ民人にして國外の蒙古地方において貿易或は耕作に從事するものは蒙古の婦女を娶りて妻と爲すことを得ず、若し僞かに娶嫁するものあり、之が査覺されたるときはその娶りたる婦女を離婚して女の母家に還らしめ、僞かに娶りたる民人は內地の例によりて處罰す、勿論その時には牲畜を多數罰として差出さねばならない、民族自尊の觀念あり、末は鳥の泣き別れが辛いのである

×　×

今ハロンアルシヤンの人口は約六百名、露人が一百四五十名に蒙人が約二百名、其他に日滿人が五十名程居る、所が入浴するものは蒙古人と露人に限られ日本人は極く少數、滿人になつたら皆目不潔振りを發揮して入浴なんかてんでしないさうである

×　×

大興安嶺のトンネルが出來るのも早や二年後だ、索溫線の全通はすぐ目の前に控へてゐる、蒙政部、滿鐵等ではこの地に全滿第一の理想鄕を現出しやうと計畫してゐる、白城子建設事務所の工事班員も相當入り込んでゐる、ハロンアルシヤンが夢から現實の世界に浮び上りランプの夜から電燈の點く夜に移るのもその中だ、だがこの靈地をこの神域を完全に守ることも蒙人のために必要である、好ましき謎は謎として文化と共に存續されねばならない、そして、內蒙建設線としての索溫線の完成は蒙古產業の開發にあり、外蒙を控への國防完備の一端ともなるのだが、殘された傳說は永遠に現實として保たれて行くのであらう

×　×

今日本人並びに諸外國人の爲めに近代的な溫泉設備が營まれようとして十萬圓內外の金が豫定され既にボーリングの準備さへされてゐる、自分達は既に出來てゐるレストランとか出願濟みである料理屋カフエー等は欲しくないのである、淨化された靜かな溫泉の町が國都新京から一直線の內蒙の果にあるのを目指して週末旅行と洒落る一週間の活動に疲れた人々の慰安地となり、ホロンバイル觀光の足溜りとなることを期待する次第だ

×　×

老爺が靜に呪文を唱へて入湯するところ大興安の嶺には夕陽が照つて神嚴、山あひに湧き出した白雲に山時雨を怖れて記者は夢のハロンアルシヤンを後にした、喘ぎつ〻昇る急勾配の興安嶺、トラックより眺める中腹の白樺の林には早や時雨の爲せる七夕の虹が掛つて美しい今ならば新京から五日間の旅だがあと二年の後にはこの風景も二日目には滿喫出來るのだ（完）

寫眞は羊燒きの老婆

學徒研究團　北滿各地視察

【哈爾濱三日發國通】滿洲國の經濟、產業視察のため來滿せる第三回學徒研究團一行三百名は副團長中村教授、慶應大學配屬將校平塚大佐以下二十四名に引率され三日午前零時着列車で來哈、夜明けを待つて各班にわかれ市內外各地を視察したが、一行は哈爾濱視察を終れば大黑河方面、滿洲里方面の二班に分れ大黑河班は四日、滿洲里班は五日それぞれ出發する

蒙旗公署設立　中央に申請

【奉天三日發國通】錦州省公署においては今回左記三箇所に蒙旗公署を設立すべく中央に對し申請中で認可あり次第實現に着手すること〻なつたが、右三箇所には日系參事官、指導官及屬官を任用、又蒙古保安隊を編成すること〻なつてゐる、蒙旗公署設立地は左の如くである

▽阜新縣　默特旗

▽朝陽縣　默特旗

▽彰武縣　蘇魯克旗

吉林江沿街起工式

【吉林三日發國通】吉林省國道局の手によつて行はれる吉林江沿街改良工事は三日午前十時半から省公署廣場で盛大に起工式が擧行された、庄本吉林神社神官主宰の下に三浦碳郞氏の鍬入れ式あり正午祝宴、日滿官民有志參つて出席、午後二時散會した

滿洲國への編入 察哈爾省民熱望す
沽源縣長、營長、部下と共に 歸順を衷心嘆願

【錦州】北支時局と察東地區の收拾工作完了以來該地方の住民は只管王道滿洲國を羨望し滿洲國に歸順の意を仄かしてゐるが、この程熱河省獨石口國境警察隊長がチヤハル省沽源縣公署に赴き縣長および營長等と會談せる際も縣長以下王道の實體を謳歌し部下を率ゐて誠心誠意滿洲國に歸順の意を示し、察東自治區轄區内に編入され度き意見を披瀝し、また沽源城内駐在の軍隊も同樣意思を表示して滿洲國に歸順したき旨を頻に歎願した由である、なほ隊長一行は縣長等案内の下に沽源縣西方二十支里に亘り視察したが別に不穩の形勢もなく、いまチヤハル省は全面的に滿洲國編入を切望して歇まない狀態にあると

列車の顚覆は "俺達の大手柄" 宣傳を依賴して釋放
虎口を脱した馬氏遭難談

【新京電話】匪賊の兇手に飜弄されること三日去る三十一日遂に虎口を脱出した滿人八名中哈爾濱市政公署顧問馬兆麟氏(五〇)は十門嶺で懇切なる手當を受けた結果元氣回復したので歸鄕の途に就くため一日午後七時四十分十門嶺發第二〇四列車に乘つたが同車中にて當時の模樣を語る

頭目の訊問を

受けたが頭を丸刈にし一見三十五、六歳の者で私が「職業は辯護士だ、貧窮の人々のために辯護してゐるから金の收入は餘りない土地などは勿論ない、お前達は何故私等をいじめるのだ」と反對に理論攻めした頭目は「よし〳〵お前は釋放してやらう、鄕里に歸つたら十門嶺の列車顚覆は俺達の大手柄だから大きく新聞に載せるやうに依賴して吳れ」といつた、棍棒で背中を毆打されたこともある、討伐隊の追擊が甚だしくなつた時、或る崖の道にさしかゝつた際一滿人は

脱走するため

わざと崖を轉げ落ちたので我々同一の繩で縛された連中七名は次々に轉げ落ちた、匪賊は一發狙つたが幸ひにも彈はそれ後方から追擊してくる討伐隊を恐れて匪團は先方に逃走したので助かつたのだ

遭難現場から四、五十米離れた谷間で逃亡の準備にかゝつたが匪賊はそこで被拉致者の衣服、帽子、靴を奪ひ一應の紳士になつた心算ではしやいでゐた、第一日は約十二里餘

沼地といはず

谷間といはず足に任せて逃亡を續けたので一同漸次疲勞が加はつたが討伐隊の急追を知ると歩行困難でバツタリ路上に倒れた者は「くたばるとこれだぞ」といつて用捨なくピストルで射殺、私は生きた氣持はしなかつた、最初或る匪賊は「日本人には飯を食はす必要はない」といつたが他の者は「日本人は金になるから飢死させては損だ、何でも食はせておけ」といひそれから日本人にも粟粥を食はした樣だつた、三十日

殉國の芳名顯彰
中川龍江縣參事官・王秘書の 記念碑・十三日除幕

【チチハル】昭和八年八月十三日縣下宣撫工作の歸途、大嫩江下航中對岸より匪賊の一齊射擊を浴び、壯烈なる殉職を遂げた故龍江縣參事官中川勝、同秘書王烈兩氏の功績を永遠に顯彰するため、龍江縣公署が淨財を投じ、チチハル龍沙公園西隅の聖地に殉難記念碑を建立したことは既報の通りであるが、晴れの除幕式は延期中のところ愈々故人の命日をトして十三日午後一時から擧行されることゝなつた、當日は故人の令弟が鄕里高知縣より遙々參列する外、在齊日滿各機關代表者各縣參事官等多數參列し、功績を偲び英靈を慰めるので、主催者は諸準備に忙殺されてゐる（寫眞は記念碑と故中川參事官）

滿洲國に加入の 察哈爾省民熱望す

慘たる安東滿洲街 六十年振りの大水害
安東省公署 甲斐總務科長談

【新京二日發國通】安東省公署甲斐總務科長、望月經理科長は安東を襲つた未曾有の水害を政府に報告旁々救濟策考究のため二日午後二時十二分着京したが語る

今度の水災は六十年目だと云ふが

昨年

の水害に比して倍以上の損害を受けてゐるので、市内の浸水家屋は全市の八割たる一萬三千戸で罹災者十萬と云はれ損害額實に一千萬圓と見積られてゐるのだが、日本側新聞に餘り書かれなかつたのは昨年は附屬地も浸水したが本年は附屬地は安全だつた爲めで、滿人の慘狀は目も當てられない之が上流地方も合せれば總損害は實に莫大と思はれるが目下電信不通で判明せぬ、併し鴨綠江岸に立つてゐると實に一分間に四軒位宛の家が流される罹災者を滿載して流れてゐるからでも想像出來る、今度の浸水害は五十時間に及んだ丈けに（昨年八時間）警察隊員の如きも不眠不休で而も自己の妻女が

溺死

したのを二階に安置した儘人民救濟に狂奔し、その間に最愛の妻の死體は水に流され去つたと云ふやうな悲慘な話は無數にある、子に別れ夫に離れ肉親互に相去つて滔々たる水勢に混つて泣き叫ぶ聲を聞いてゐると宛然生地獄である、安東市内の公共機關の被害は勿論各機關何れも一階は

全部

浸水した外、第三小學校、警察官分駐所十五ヶ所が倒壞し省長公館も八尺の浸水を見て片足義足の王省長は生命危險を思はれたところへ甲斐科長以下救援に出動し机を裏營へして省長を乘せて船迄運んだ程で安東市内の死者は一千と算せられてゐる

目下

水災復舊委員會を組織し省長自から委員長となつて全面的に活動してゐるが昨年の水害で大凶作となつた農民が本年は豐作と喜んでゐる出鼻をやられた丈けに、涙なくしては居られない、今回の罹災者救濟に活動した數は滿洲側では八百三十名船五十隻で多數を利用した我々友邦の不幸なる人々を救ふために全日本の人々が總起立して貰ひ度い

公主嶺に 鳩の會
發會式擧行

【公主嶺】滿洲に於ける軍用鳩育成の中心地たる公主嶺にはとの會を創立、發會式を昨秋擧行の筈であつたが、漸く諸般の準備整ひ一日午後三時軍用鳩育成所に於て盛大に發會式を擧行した、この日天氣晴朗多數の會員來賓參列荻原社會係主事の開會の辭と創立經過報告會長金森地方事務所長の挨拶に次ぎ來賓の祝辭を終り青空に放鳩と記念の撮影後、冷風濺る樹間に祝宴を開催、有意義なる本會の發會式に主客歡談五時宴を閉ぢた

〝加勢しますッ〟と—
應戰中の驛員から 拳銃を騙つて逃亡
新京へ無錢旅行の鮮人三名 匪賊志願に轉向

【奉天】二日午前十時十分頃連京線新城子驛匪襲事件で同驛では驛長以下驛員外自警團が交戰中、同驛員林田氏が社宅より長銃と拳銃を提げ驛ホームに出で拳銃を側に置いて應戰してゐる時〝私も加勢しませう〟と黑の

詰襟服

の男が拳銃を手にして驛後方に行つたが匪賊を擊退後氣附いて驛員に拳銃の事を訊ねた所、確かそれらしいのが北に向つて行つたとの言葉に派出所に屆出で手配したところ同驛を距る二粁程の新城堡部落にゐるのを正午滿洲國側で發見し驛に連行取調べた所

此奴等は朝鮮慶尙南道生れ明尙吉（二〇）京畿道生れ朴慶烈（一八）（二〇）黃海道生れ趙某（二〇）の三名で明、朴の二名は過日大連より奉天まで無賃乘車をして奉天警察に留置され一日夕刻釋放されたばかりのもので

兩人は

釋放されたのを幸ひ奉天で一稼ぎし、滿洲語に堪能な趙を通譯にして新京に無錢旅行をなす途中、この匪襲事件に會つたので戰鬪のドサクサにまぎれて拳銃をせしめたので三人で新京への無錢旅行は止して今度は匪賊志願に轉向新城堡方面に退却した匪賊の跡を追つたもので出動中の奉警中島司法主任、松尾同次席に〝留置場から出たばかりでないか〟ときめつけられてゐた

脱監者の續出に
奉天警務廳、嚴重戒訓

【奉天】最近奉天省下各縣に拘留中の容疑犯人が脱走する事件頻々と發生し社會に相當不安を與へてゐるに鑑み、警務廳では二日瀋陽警察廳並に管下二十八縣警務局に對し左の如き嚴重戒訓の通牒を發した

一、拘禁者の拘留所出入には宿直主任の許可を受け一人に對し二人以上の警士看守すべし

一、重要犯人は雜役に使用を禁ず

一、各檻の門戸は嚴重鎖錠し置き萬一に備へ非常警鈴を設備しておくこと

一、此際一應拘留所設備を點檢し不完備の箇所は應急修理をなすべし

因に本年一月以降拘留中の容疑犯人が拘留所より脱走逃亡せる犯人は四月一名、六月一名、七月四名である

東亞煙草が 奉天に新工場

【奉天電話】東亞煙草會社は事變後環境の好轉から業績漸次擧がり漸次英米煙公司の地盤を蠶食し全滿需要の約三分の一を占むるに至つたが、この餘勢をかつて更に第二段の飛躍を試みるべく目下奉天工場の大改革を行つてゐる、即ち市場が全滿的なるところから從來の營口工場はこれを縮小して奉天に集中し現奉天工場に隣接する約三千坪の地に新工場を建設すると共に現在操業中の諸機械に徹底的修築を施し能率の增進を策してゐるが工場建築は十月ごろまでに竣工し諸機械も年内には修築、据付を完了せしめる豫定である、而して新工場竣工の曉は現能力年產十五億萬本より一躍三十億萬本へと倍加し今後英米煙と目下工事中の滿洲煙草を向ふに廻し卍巴の大販賣戰を展開すべく業界注視の的となつてゐる

京濱線
二千餘名を動員 三時間内に軌幅變更

【哈爾濱】京濱線の歷史的ケージ變更は愈々來る八月三十一日午前五時より八時までの三時間以内に斷行されるが、これに動員される工事班約二千餘名は二十一日までにチチハル、新京、奉天、哈爾濱各鐵路局よりそれ〴〵現場に入り十五班九六區に區分して全線に配置され天幕の中で露營を爲し測量その他工事の基礎的準備に着手する、又一方各警備機關はこれに先だち全線の警備に就きこの劃期的大工事を無事完了せしむべく嚴重なる警戒網を張ることゝなつた、而してケージ變更竣工の曉、哈爾濱又は新京に最初の輝かしい勇姿を現す〝あじあ〟には新京又は哈爾濱に於て抽籤の上一般希望者の試乘を許す模樣である、尙は哈爾濱鐵路局では三十一日の夜松花江岸ヨット・クラブに於て各關係者を招待しこの歷史的大工事完成の大祝賀會を開催することに決定した

簡閱點呼と 無屆轉住者

【吉林】吉林日本總領事館管内に於て本年度簡閱點呼參會を令達されたが無屆轉住のため所在不明の者左の如くである、至急屆出でられたいと

本籍長野縣東筑摩郡東川手村三一〇二岩垂榮義▲同石川縣石川郡比樂島村字上安田ル七八中田間佐彦▲同長野縣伊那郡西箕輪林三一五一西村喜佐治▲同北海道石狩國上川郡愛別村安要越内村田孝治▲同高知縣高知市永國寺町六四八山崎涉▲同新潟郡佐渡郡加茂村大字白瀨四〇五内海喜三▲同愛媛縣新居郡加茂村伊藤勝三郎▲同鹿兒島縣姶良郡蒲生町上久德二六九一村山誠也▲同熊本縣下益城郡豐福村字西仲間小田繁彥▲同大分縣速見郡豐岡町大字平道一一三五加藤工

ハルビン水道街 榮屋ホテル 電話 四九六六 六二四八

發音講習會
邦人滿洲語の 誤謬を矯正

【チチハル】語學の基礎は發音であり、正しい發音は語學の生命であるとの見地から在留邦人の誤れる滿洲語の發音を矯正すべくチチハル日滿青年會が主催となり來る十日から十日間に亘り毎日午後三時より五時まで日語專修學校で發音講習會を開催することとなつたが講師には日語專修學校長于敬修氏が擔當し會費は會員五十錢、會員外一圓、希望者は八日までに協和會内の同會事務所へ申込まれたいと

團體往來（二日）

▲兵庫縣立工業學校生徒一二名 二日二一列車で奉天より新京へ
▲文樂座一行五〇名 同上
▲教育研究所生五〇名 同上
▲哈爾濱電々會社電信生二七名 一五列車にて同上
▲鳥取高等農學校生一三名 七九列車にて撫順へ同八八列車にて歸奉同三七列車にて奉天より新京へ
▲大阪府立豐中中學校生徒四八名 二六列車にて奉天より大連へ
▲東京商科大學太平洋クラブ一一名 四〇列車にて來奉
▲兵庫縣立第一神戶商業學校生二五名 八三列車にて撫順へ同九〇列車にて歸奉同三七列車にて新京へ
▲大阪外語支那語科生徒一一名 一三列車にて奉天より新京へ
▲天理中學生一五名 一六列車にて奉天より周水子へ

瓜子野兒

瀋陽縣の第八區だけでも警察によつて十八軒のモヒ密賣店が探出された實際はまだ〳〵そんなものぢやないといふ、滿洲のモヒ患者は驚くべき數に上るらしい。

◇

哈爾濱道外の警察では數日前の夜半一齊に野雞狩を催し八十四名の大獲物、野雞とは闇の女。

◇

營口の糞尿掃除夫が晝日中臭氣ぷん〳〵たる糞車を大道の眞ん中に置き、道ばたで煙草一服といふ有樣を新聞記者が指摘してその取締を當局に注意したところ、おわいやども怒り出し各新聞支局の便所掃除をしなくなつたので流石の記者連もこれには降參。

◇

………遊興の趣樂溫柔の鄕に如かず數樓美妓のサーヴイスまた特別の貢獻あり………

といつた滿洲青樓の遊興減價廣告が大連の漢字新聞に出た、廣告主は小崗子の一二三號。

鷄冠山鮮農 大被害を蒙る

【錦州】過般の豪雨水害に關し通信不能の爲め情報不明であつた鐵嶺縣下第二區鷄冠山鮮農區長の報告によると二十八、九兩日の暴風雨は區内九個所の水田を殆ど水中に沒せしめ六割強の減收を豫想され被害甚大の模樣であるが同地方における鮮農の作付反別及び被害面積を示せば

▲大甸子五〇天地（全滅）▲營盤七五天地（二五天地）▲龍障堡六八天地（二〇天地）▲撫安堡二五天地（全滅）▲鷄冠山六六天地（二三天地）▲哈爾邊一〇〇天地（九四天地）▲岱海寨五二天地（二一天地）▲爲邦河八一天地（六七天地）▲當舖屯四〇天地（二六天地）

各商店に勸告 物價昂騰抑壓
免稅と割引輸送方陳情
安東商店經營合理化委員會

【安東】安東商店經營合理化委員會では一日午後二時より商議會議室に參集、水災による物價昂騰の抑壓に關し協議を行つたが、商議輸組商合委員會から一般商人に對して極力水災前の物價と同樣に賣る事を勸め已むを得ない場合は監督官廳の諒解を求める事に意見一致を見た、更に滿洲國側總商會との連名で魚菜類、メリケン粉、穀物等の食料品及復舊材料に對して一定期間無賃又は割引運賃を以て輸送さるゝ樣滿鐵、鮮鐵局に對し電請する一方食糧品等に對し一時免稅方を稅關當局に直接交涉する事となつた

水渦と迷信
荒唐無稽な字解で 盤山縣に謠言流布さる

【錦州】錦州省盤山縣の一部に「滿洲國」といふ國名は匪禍と水害を象徵するものであるとの謠言が行はれ識者の顰蹙をかつてゐたが今次の大出水で更に强調流布され蒙昧な縣民の間には國名を改變すべしなどとまで言出し當局では嚴重取締を行つてゐる、その根據は四書五經から來たものだと稱し滿人らしい荒唐無稽な解釋を下してゐる、即ち

一、淸國は淸といふ字に水を意味する「サンズキ」があり前淸時代には連年降雨甚だしく水害に惱まされた

一、民國は□の中に民とも書き民は自由を奪はれ恰も牢獄に生活する囚人の如き感がある

一、滿洲國の滿は水を意味する「サンズキ」に匪賊を意味する草冠りがあり、その下に雨の文字があるため連年匪賊と水に惱まされる

といふのである

瀋陽縣の水害

【奉天】這般の出水に依る奉天市並に隣接地區の被害は相當甚大によるる見込みであるが、瀋陽警察廳の調査に依れば隣接地の瀋陽縣が最も甚大で市管轄區域は案外災厄を免れてゐるものゝ如く目下判明せる被害狀況は次の通りである

北關署管内 畑地流失一〇五畝、浸水二四畝、計一二九畝、損害七千五百元、野菜その他農作物二七五畝、損害九千六百元、家屋全潰四戶、半潰一三戶、浸水一五九戶、計一八六戶、損害一千六百七十七元

穀物價格の 暴騰を防止

【奉天】渾河上流二帶の水害の影響により奉天城内の穀物價格は急激上騰を辿つてゐるので城内各署長は糧商務會長と協議の上、高粱一斗二元一角を一元九角に引下げメリケン粉一袋三元三毛を二元五角に調整せしめることゝなり、若し違反者は嚴罰に處す旨佈告した

小說 儒林外史（呉）
原作 吳敬梓
飜譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

からは、彼の父は再び蓐床を床の中でせねばならなくなつた。彼が去つて二十日餘りしか過ぎぬのに二年も傍を離れてゐる樣な氣がして每日落淚し悒然と門外を眺んでゐた。或る日年老いた妻にこんな話をした。

「あれが去つたなり今になつても歸らぬのは、大方好い運に惠まれ學位が又進んだのだらうが、若しこの儘で俺も往生すると、あれに臨終を送つて貰へぬ。あれの顏も見ずに死なねばならぬが……」と泣き伏した。

老妻は傍らから「もう直ぐ歸つて來やうから」と慰めてゐると、門の外で誰か打たれてゐる樣な氣配がした。

外では總領の匡大が、見るから兇惡さうな荒くれ者に追ひ詰められて撲られてゐた。

事の起りは村の市の地割りを橫取りしてゐたといふにあつた。撲られた總領は、大聲で荒くれ者を口汚く罵り荒くれ者は彼の物賣中の品物を地上に投げ出して蹴り壞してゐた。たまたま荒くれ者の親分は俺の弟と懇意なろしかないぞ貴樣など一緒に來い。知縣から……」と役所に引摺つて往く所であつた。

試驗は二度行はれた。成績が發表されると彼は第一番で及第した。親知が村に達すると匡超人は知縣の處に謝禮に赴いた。知縣は官邸に引見して、家庭の貧苦の狀を聽取し、銀二兩を彼に與へて言つた。

「これは我輩の俸給から割いた金子ぢや。お前は持歸つて父母に孝養を盡せ、歸つたら更に勉強をして勉強せよ、府の試驗、院の試驗の際にはお前は再び我輩を訪ねて來るがいゝ。我輩が旅費をつくつて遣るから……」

匡超人は感謝して退出した。歸宅すると知縣から贈られた金を父に與へ、役所での話をして聽かせた。父はひどく感謝し、金子を押し戴き、知縣に感謝した。彼の兄は初めて一切を信じた。

狹い村落は匡超人が童生の首席を占め、知縣に特にお目通りを許されたと聞き傳へて村を擧げて彼の家に贈物をした。彼の父は和尙庵を借り村人に一日酒を振舞ふやう言ひつけた。

この時殘冬も過ぎ、新春の御用始めの後、宗師（試驗官）が温州府の試驗に臨まれた。匡超人は受驗のため知縣の許に挨拶に赴くと知縣は銀二兩を與へた。彼は温州府に赴き、府の試驗に應るとついで院の試驗を濟まして出て來ると丁度、知縣が宗師を訪問に來た處であつた。知縣は宗師に會見すると、頼みて

對支借欵の整理

東亞興業債券融通條件利下げて
當局歩調を合はす

【東京特電三日發】對支借欵整理は昨年下半期以來東亞、中日の電信電話、平綏鐵道、山東實業等の各借欵を始め南潯鐵道、郵電部公債整理等着々進捗してゐるが、大體これ等の整理は一本一利、元金優先充當の二原則、即ち元本一に對し延滯利息も一として他は切捨て、その償還も先づ

元本 を最初に分割支濟し次は延滯利息、定期利息の順を以てすることゝなり民間各債權者はこれに同意して來た、然るに大藏省預金部は現在の運用規則に斯かる整理方法なしとの理由によりこれに同意せず非常な難點となつてゐたところ、最近預金部委員會において東亞興業關係興業債券の融通條件を從來の四分二厘乃至四分七厘から一律に三分に

引下 げることゝなつたため、表面的には一本一利の原則は預金部資金に認められなくも民間側借欵の整理條件たる利率と、右の三分の利息との綱によりて實質的にはこの整理方法を認めることとなり、今後の整理は民間側と歩調を揃へ進み得ることになつた

煉瓦値上り
奉天工場半減に

奉天を中心とした過日の水害により煉瓦工場半滅の報が傳はり煉瓦八、九厘の低値から一錢三、四厘に暴騰したが思ひ出づれば生産過剩に惱んでゐた煉瓦業者にとつては今回の水害は福音であつた如くである、なほ水害のため建築工事に支障を來たすことはあるまいと當業者は樂觀してゐる

ビー・エスの
進出激し

協定價格成立以來滿洲タイヤ界も表面極めて平穩狀態を續けてゐる内地三社が協定成立を契機に品質向上強化に力を注いだ結果品質良く手招來を反映し三社夫々品質良く大量となつてゐる、ビー・エス、ダンロップ、リッチ等の最近の成績は三社釜勤秘密を約してゐるためその眞相は知り難いが、ビー・エス最近の進出は日本足袋の背景を擁して目覺ましいものがあり、既に他の二社の成績に肉薄してゐるからダンロップ、リッチ從來の地盤確保には尠からず努力が必要であらうと見られる

奉天官消問題

【奉天三日發國通】……満洲國消費組合設立に關する會議は……

日本向北滿小麥

三井物產が初輸送
近く試驗的に十車を

【哈爾濱特電三日發】カナダ報復關稅の實施によりカナダ小麥の内地輸入は實質的に不可能となつたため北滿小麥がこれに代つて内地へ進出する可能性が生ずるに至つたことは既報の通りであるが、この北滿小麥對日輸出の魁として

哈爾濱三井物產では現物十車の買付をなし業界の注目を惹いたが愈々近く第一回の試驗的輸送を行ふことゝなつた、而してその結果を見て更に大量買付をなし本格的に北滿小麥の内地輸出を計ることゝなる模樣である

產地高に追隨難

日本粉輸入僅に五萬袋
七月下旬大連麥粉市況

七月下旬の大連麥粉市況は前旬末來の產地高を懸めて小戻し歩調に轉じ旬初實船二圓五十五錢、紅綠二圓五十錢、藻洲粉二圓四十錢と前旬末に比し十五錢高に始まつた旬中產地は大連、日本、歐洲の買に續き上海、天津の買もあり引續き局勢を辿り當市も產地高に伴れ買氣弗々擡頭したが北滿小麥の出廻りも目前に控へてゐる關係上產地の急騰には追隨難のかたちであつた、一方、在庫品は百九十一萬六千袋となほ多額を擁したが、旬中の輸入は日本粉五萬九千四百六十袋と近來の最少額を示し、荷捌きも弗々乍ら五十五萬五千八百三十袋に上つたため、底意強く旬末實船二圓六十錢、紅綠二圓五十五錢、藻洲粉二圓五十錢を唱へて越旬した

目先產地はなほ漸騰歩調にあり當市も先物は一般に手薄く一方北滿小麥の先行は強弱區々に岐れ當市の買氣を壓迫する程度でもないため漸次當市も產地高値に追隨して行くと見られる、海外情報としては米國、加奈陀の……

滿洲國鑛業登錄令
全文五章、六十四條（一）

第一章　總則

第一條　鑛業に關する登錄は監督署長之を爲す

第二條　同一の鑛業權又は……に關して登錄したる權利……に付法令に別段の定めな……は其の順位は登錄の前後……

第三條　附記登錄の順位は……の順位に依り附記登錄間……は其の前後に依る

第四條　假登錄を爲したる場合……付本登錄を爲したる場合……ては其の順位は假登錄の……依る

第五條　本令において鑛業……及び鑛業監督署長とある……各省内の旗制を施行する……ありては各興安各省公署……各省長とす

第二章　鑛業原簿

第六條　鑛業に關する登錄……監督署に備ふる鑛業原簿……爲す共同鑛業權者及び共……權者に付ては各鑛業權共……簿及び租鑛權共同人名簿……區圖に付ては鑛區綴込帳……鑛業原簿の一部とす

第七條　鑛業原簿の全部又……が滅失したる場合に於て……部大臣は之が回復に必要……續を命ずることを得

第三章　登錄手續

大連埠頭出入貨物總覽

園藝の中心は
錦州から奉天
東大教授淺見與七氏談

滿洲中銀に對し
小額投資中止方法請願
奉天地方銀行が營業を奪はれ

國幣の落調沿々
三日百二圓三十錢示現

大連の漁業機船
大半は休業
中旬から作業開始か

講習生來連

材料缺乏に
一高一低相場
收穫豫想遂に響かず

特產週報（28）

標金急騰して
週末安値示現
上海の動向を懸念

錢鈔週報（28）

惡氣流去らず
全面的に沈衰
夏枯閑散の薄商內

株式週報（30）

一般買氣薄く
新味なき商狀
綿糸は手合せ皆無

商品週報（20）

大連港出入船舶（今週入港豫定船）

週間經濟

市場電報

ライオン齒磨
大懸賞
又とないチャンス！
總當りの大懸賞！
滿洲全土大評判！
お早く御應募を！
懸賞課題
左の文字を組合せてライオン齒磨世界一と云ふことを表はす標語にして下さい。
ラ キ ミ
ガ ハ オ
ン イ セ
イ カ 一
特等
(イ)金側懷中時計
(ロ)自轉車
(ハ)蓄音機
(ニ)寫眞機
何れか一品を 四名樣へ
壹等
(イ)美術置時計
(ロ)旅行用カバン
何れか一品を 廿五名樣へ
貳等 萬年筆 壹百名樣
參等 美術懷中鏡 壹千名樣
四等 ライオン齒磨チューブ入 八千八百七十五名樣
◎等外全員樣へは洩れなく粗景呈上致します。
◎お答の用紙と、お答の書き方
A、ライオン齒磨チューブ入家庭用・大形・中形・小形の外函の裏面。
B、ライオン齒ブラシ一號・二號・三號の外函の裏面。
C、潤製ライオン齒磨は帶封を剝ぎ取 葉書大の紙に貼つたものの裏面。
D、ライオン粉齒磨特大袋或は大袋の上部の一寸程を切り葉書大の紙に貼つたものの裏面。
E、ライオン水齒磨の瓶のレッテルの一部を葉書大の紙に貼つたものの裏面。又は其の他の用紙。
右のA、B、C、D、E の何れかの一つをお答用紙として、次の三項目を判り易く書いて下さい。一項目でも落すと無効になります。
一、課題の答。
二、お宅で御購讀の新聞名。
三、貴方の御住所、御姓名。
一、お答の送り方
お答は、なるべく一枚毎に封筒に入れて、十五グラム(三匁)毎に參錢切手を貼つてお出し下さい。但し數の多い場合は、小包便が御便利です。郵税不足のものは受附けません。
一、送り先
奉天府浪速通一八番地高橋ビル内
ライオン齒磨本舖滿洲出張所
一、締切
昭和拾年九月末日
一、抽籤の方法
嚴正なる抽籤を行ひ、等級を定めて賞品を贈呈す。
一、當選發表
十月中旬特等、一等、二等の各當選者氏名を滿洲有力新聞に發表し其他は賞品の發送を以て發表に代ふ。
一、賞品の發送
當選發表の日より一ケ月以内に發送完了の豫定。
一、應募區域
滿洲國内に限る
壹等賞品 旅行用カバン
特等賞品 寫眞機
特等賞品 金側懷中時計
特等賞品 自轉車
特等賞品 蓄音機
潤製 ライオン齒磨
株式會社 小林商店
MADE IN JAPAN
LION
AN IDEAL PREPARATION FOR THE HYGIENIC CLEANS OF TE GUMS
ライオン齒刷子
東京・大阪・名古屋
本舖 株式會社 小林商店

＝新小說豫告＝

明治奇聞『剃刀おきん』

「異人劍法」の完結を待て連載

大衆文藝の優秀篇

時代は傳奇と幻妖の錯綜した明治の初年、幕末の血腥い嗜慾やうやく收まつて、維新匆々の建設的清新の漲つた青年日本を背景として舊旗本の令孃おきんが數奇千萬な運命に飜弄されて、一代の女賊剃刀おきんと更生し、日本は申すに及ばず、支那、印度アフリカ、さては歐洲三界までも股にかけ、遂には、更に日本に舞戻つては燦然たる交際場裡鹿鳴館に出入し、天下の偉人壯丹侯の寵までも得たが、ふとしたことから半生の惡事悉く暴露し、我と我生命を斷つて果てるまでの波瀾重疊を描き出さうとするのでありますが才華並びなきこの麗人女賊をめぐつて、冷酷な少壯外交官、好色なフランス貴族、殘忍酷薄な興行師、敏腕な名探偵等の各種人物が走馬燈の如く相亂れて出沒し、大衆文學壇にかはる一大雄篇として讀者に見ゆるでありませう。作者は曾て時事新報に幕末綺談「開陽丸異聞」を載せて考證の精緻と構想の雄大な點で好評嘖々たりし人、更に海外に遊んで剃刀おきんの實蹟を親しく踏査、雌伏こゝに年あり、自信をもつて、この一作を世に問はうとするのであります。ともすれば行き詰りを叫ばれる大衆文學に一味清風を注がんもの卽ちこの一作たること疑ひを容れません。

――本篇は好評嘖々たる「異人劍法」の完結を待つて新に連載致します

作家高橋氏の略歷

明治三十一年九月、東京淺草に生れる。東京外國語學校佛語科卒業後、東京帝大佛文科に學ぶ。現に東京中央放送局勤務。「椿姬」外多くのフランス文學の飜譯、戲曲「榎本武揚」大衆小說「開陽丸異聞」等、小說、戲曲、隨筆、海外文藝紹介などがある

總て實在の人物

――作家の立場から――

高橋邦太郎

まことに人は時代の子であります。艶冶無比の美貌と溢れるやうな才智を持ち、しかも旗本の娘と生れたきん子の一生こそ、浮沈極まりなく、變幻絕えざる「人間」そのものの姿です。女賊「剃刀おきん」となりはてゝ抗すべからざる運命の命ずるまゝに洋の東西に出沒して、上は王侯と交り、下は曲馬團、旅役者の群に投じ、殺人、強盜、竊盜、あらゆる罪を重ねながら、內心依然として、女性の愼み深さを忘れてゐません。眞心をたづね求めて血みどろになつてこの地球上を這ひ纏ります

◇

わたしは明治初年の數多い文獻を讀み漁りながら、實在の人物「剃刀おきん」を發見して、アレクサンドル・デューマが「巖窟王」の主人公エドモン・ダンテスを搜りあてた時の喜びもかくやと感じました

◇

至純な處女の誠心が、變流轉を經てもなほ玉の如く美しくあることこそ人類至上の寶とわたしは考へてゐます。しかもこの誠心が時代によつて、環境によつて害され、損ねられ、意外は意外に續き「剃刀おきん」の苦惱は、煩悶は愈々深くなつてゆきます

◇

篇中の人物はすべて實際に生存した人達ばかりで、作者は寧ろ單なる人形使に過ぎないかもしれません。しかし、事實は小說よりも更に奇なりといふ諺があります。果して事實は小說より面白いかどうか、讀者諸氏の愛讀を伏して願ひ上げます

滿洲日報　夕刊

鐵道政策を遂行して 滿洲の農業立國實現
松岡滿鐵新總裁の抱負

【東京特電二日發】松岡滿鐵新總裁は二日午後二時丸ビルの東京支社で林前總裁と挨拶をなした後、支社員一同に就任の挨拶を述べて滿鐵の使命を果すには社員一同の和合によらねばならぬと激勵する所あり、終つて今後の抱負について大要左の如き所懷を述べた

滿鐵に對する自分の意見は色々あるが、いざ責任の地位に就いて見ると現在やつてゐる事業等を種々觀た上でなければ輕率なことはいへない、滿鐵としては今後政府その他の方面と一致協力して**政治問題を離れ經濟活動に專念して大いにやらなければならぬと思つてゐる**、無論內地の鐵道とは多少違ふけれども**滿鐵の使命は鐵道政策の完全なる遂行**にあることを信じてゐる、これがためには先づ滿洲農民の經濟力を豐富にしなければならぬ、**滿洲の經濟開發を圖るには何といつても國民の九割を占める農民の生活改善**、卽ち言葉を換へて言へば農民の一人當りの收穫を增加せしめることである、次いで大切なことは單なる滿洲景氣に乘つて工業のみを助長するが如きは誤りである 滿洲を眞の王道樂土とするためには科學的指導によつて眞の農業國にしなければならない**このことは北支那に對しても同樣で、第一に農民の生活安定に乘り出さねばならない**

理事團挨拶電

松岡洋右氏の滿鐵總裁就任の公電は二日午前十時滿鐵本社に入つたので、八田副總裁および理事團は同日午後二時夫々新總裁に對し挨拶電報を發した

離洲妨害事件に 蘇聯逆捻的回答
滿洲國重ねて抗議

【哈爾濱二日發國通】去る六月十四日外交部よりソ聯側に抗議を提出せる江防艦隊乘員離洲妨害事件に關し、ドレビンスキーソ聯副領事は一日外交部特派員公署を訪問し、右に對する逆捻的回答文を寄せて來た

一、ソ聯砲艦は乘員の內火艇に對し何等發砲せる事實なし

二、羅炎乘組員が離洲作業を爲した黑頂子（カサケウイッチ三角洲）中洲はソ聯領土なるによりゲ・ペ・ウ員が右の乘組員に立退きを求めたるは當然の事なれば滿洲國側の抗議は全く笑殺に値す

この二點を根據とせるものであるに對し外交部並に江防艦隊では極度に憤慨し

一、發砲云々は我方の抗議文を熟讀せざるに依るものにして、我抗議文に發砲なる字句は使用せず、更に黑頂子島中洲はソ聯側の反駁に依るもこれまた滿洲國領なる事確然たる事實なりとの態度を持し重ねてソ聯側に對し抗議文を突付ける事になつた

最近の國際情勢
歐洲の空氣は不安 英國の對米提携論
松平大使の重要報告

【東京二日發國通】松平大使は二日午後二時半外務省に登廳、最近の歐洲情勢、英國の近狀、全歐大使會議の結果につき廣田外相に重要報告を爲し三時半辭去した、同日の會見で松平大使は後進に途を拓くため勇退の希望を有する旨正式に申出で、これに對し廣田外相は國際情勢の複雜化せる今日において大使の辭任は國家的損失なりと力說し極力慰留懇請した模樣である、なほ軍縮問題につき來週中に外務省に登廳、英獨會談後新展開を見つゝある軍縮交涉の經過及び本會議への英國政府の眞意を傳達し、我軍縮對策につき協議するが、二日の報告內容は左の如くである

一、歐洲の情勢は不安な空氣濃厚となりつつあるので、**各國は國際的協力により平和機構の再建を希望**してゐる殊に英國は大陸の均衡は自國の存立に至大の關係あり、極力調停に努めてゐるが、ドイツ、フランスの前途爭鬪惹起を豫想される

一、英國にてはボールドウイン、イーデン兩氏をはじめ**英米提携を唱道するもの相當あるが、必ずしもその目標は日本のみでない**、バーンビー卿の滿洲視察後對日認識は好轉してゐる、又英國は支那については新興日本の進出不可避と觀、**英國は日本と協調態度で旣得權益を維持せんと企圖**してゐる模樣である

松平駐英大使 滿洲國視察
認識を深めるため

【東京特電二日發】松平駐英大使一は擬てより辭意を有して居り、今回の歸朝は表面的には令息、令嬢の結婚のためであるが、實際は軍縮會議開催が目下の所非常に見込薄になつて來たのと、大使自身が軍縮會議全權の一員たる事を辭したき意向を廣田外相に申し來れる事實もあり、且つ外交界に於ても駐米大使三年、駐英大使七年を經て居り、現在駐在大使中最古參となつてゐるので、この際一應外交界を隱退したき希望あり、今回の歸朝を機會に廣田外相に辭意を表明するもの丶如くである、然し外相としては同大使の手腕、識見、閲歷等現在外交界の第一人者にして、殊に駐英大使として同大使以上の人物を求むる事は至難であるのみか、同大使の如きは一生を外交官として終り帝國のために盡さん事を希望してゐるので、外相としては極力慰留、辭任を懇請するものと見られる、兎に角同大使は今年一杯東京に賜暇歸朝の形式を以て留まる豫定で、この間滿洲國を視察し充分日本及び滿洲に對する認識を深めると

在任三年
溫雅中正の人格 幾多功績を殘す
滿鐵を去る 林博太郎伯

過去三年間、滿鐵總裁としてその溫容を全滿の日滿人間に懷しがられてゐた林博太郎伯も、二日かぎり滿鐵を去つた、滿鐵總裁の任期は五年だが、勿論五年勤め上げた人はなく、平均壽命は二年足らずである。從つて林伯の三年はまづ長い方で、時勢の力もあつたらうが、同伯の溫雅中正の人格が然らしめたといふことが出來やう。

……◇……

從來滿鐵總裁はダーク・ホースが飛び出すところとして有名だが、林伯が昭和七年七月二十六日に任命發表された時は、流石の世間もアッと驚いた――ことほど左樣に意想外であつた。林伯は研究會の領袖であるが、元來教育學を專攻とする大學敎授である。しかしその高潔な人格が滿鐵のやうな情弊を生じ易い會社には一服の清涼劑であると見られたことや、人の長たるに相應しい人柄であることなどが買はれて、事變直後の最も困難な滿鐵總裁に推されたわけである

……◇……

林伯はこの期待に反せず、十分に自己の特色を發揮し、歷代の滿鐵總裁中にも一異彩となつた。高潔な人格は伯を知る限りの人の悉く推稱したところで、手腕等について兎角の評をなす者も、人間としての伯に對しては一言も挾み得なかつた。如何にも貴族らしく、株主總會や宴會などの態度は堂々たるものであつたが、實底は平民であり、護衛の角袖や玄關の守衛にも丁寧に挨拶し、その私生活が立派だつた事と相俟つてこれら周圍の人々から心からの尊敬を拂はれてゐた。

元來教育者だけに、絕對に嘘言をついたり、政策を用ひたりすることが出來ぬ性格が、滿鐵の事情に通じてゐなかつたことゝ相俟つて、多少の世評を蒙るに至つたが、しかし寬厚の長者の風があるので、會社の事務は擧げて敏腕の八田副總裁に一任して、大局を總攬するにとどめ、事變後の滿鐵の劃期的膨脹時代を巧に指導して、幾多の大事業を完成したことは、同伯の大きな功績といつてよい。しかし單なるロボツトでなかつたことは滿鐵改組問題當時の態度でもよく判り、又有りふれた圓滿居士でないことは外部に對し儼として滿鐵總裁の尊嚴を守つたことでも知り得ることで、この點社內に意外に〃總裁贔屓〃が多かつた。

……◇……

總裁が副總裁、理事を始め、多くの幹部社員又は高級囑託等を引具して來るのは滿鐵では通例となつてゐるが、林伯は帝國教育會長時代からの秘書たる西脇豐造氏一人をつれて來ただけで、所謂「總裁のお聲がかり」は他に一人もなくこの點においても類例のない總裁だつた。從つて林伯の退職それ自體では滿鐵に何らの動搖も與へて居らず、こんなところにも一種の平和な且つ虛心な風格が遺憾なく表現されてゐる。

博物學は伯の趣味であり、且つその向學心を滿足させる研究題目であつただけに、滿洲に來ても動植物の採集や研究はやめなかつた。もつとも一部から「あまりに博物學に淫する」といふやうな批評もあつたので、かなり手加減してゐたやうだが、それでもこの三年間に滿鮮各地で相當珍種を發見して居り、この方面の研究も發表されゝば學界に寄與するところ少なからぬものがあるといはれてゐる。

……◇……

要するに滿鐵總裁としての林伯は自分から先頭に立つて仕事をしたといふわけでなく、所謂〃漬物石〃的存在であつた。それも〃大理石の漬物石〃で多少場違ひの感がせぬでもなかつたが、しかし清純な人格と圓滿な心情とを以つて、內外ともに多難だつた過去三年間の滿鐵を巧に指導した眼に見えぬ功績は永く記憶されるであらう。

【寫眞は和服に寬いだ林前滿鐵總裁】

滿支間通郵の 細目的取極め交涉
近く天津において

【天津二日發國通】滿支間の通郵電信電話は既に實施され、圓滑に進んでゐるが細目的取極めについては目下來津中の郵務司長藤原保明氏が右問題で南京に赴き協議中の王氏の歸津を待ち折衝に當り決定を見る事となつた、卽ち

一、二月十日より實施中の滿支電信事務は兩國の料金が一致せず短期間に解決する必要がある事

一、滿支間の電話連絡は目下錦州奉天、大連、安東のみで將來新京、哈爾濱方面に通話區域を擴大する必要ある事

一、通郵は大體圓滿に進行してゐるが、附屬地よりの支那向け郵便物が依然不足稅を徵收されて居り、これが解決の必要ある事

の三點につき取極める筈

第二次申入れ 外蒙に反省を促す

【新京二日發國通】ハイラステンゴール事件に關し滿洲國の外蒙側への第二次申入に對し、外蒙政府は去る二十九日正式回答を寄せ來つたが、右は滿洲國並に關東軍の要求と可成り距離あるもの丶如く從つて同事件が起因となつて滿洲國側が提議した滿蒙兩國相互間の代表交換は早急に實現不可能の狀態にあるが、滿洲國としては最後まで外蒙の反省を促すべく、目下滿洲里より歸京中の神吉代表をして第三次提案を携行せしめる事となつた、而して今次の申入に對しても外蒙政府の態度に何等の誠意が見られぬ場合は、滿洲里會議は打切りを餘儀なくされるものと解される、右につき神吉政務司長は語る

外蒙政府の回答內容については自分が滿洲里に赴き再び交涉のステップを開始した上當地外交部で發表することとなつてゐるから今明言は出來ぬ、會議今後の成行は外蒙側の出方一つにかゝつてゐるから何ともいへない

なほ同氏は二日夜新京發滿洲里に急行した

外蒙反省必要
蓮沼中將語る

【ハイラル二日發國通】今次の異動で中將に進級、騎兵監に榮轉の蓮沼○團長は語る

極めて短期間なので、これといふ感想もない、實はもう少し居れると思つてゐたので名殘り惜しい氣持がする、昨年八月來た時を考へると賑かにもなり、治安の方も斷然良くなつて來てゐるので、何よりと思つてゐる、これも皆前任者並に一般の方々の御盡力の結果と思つて喜んでゐる、只氣にかゝる事は外蒙間の紛事である、この結末を見ずに歸るは遺憾至極である、若し外蒙のいふ樣に國際取決めを無視して自分勝手に決めた國境線を創定して他國領土に入つて勝手な事が出來る事が許されるならば、滿洲國も同樣の考への下に自分で勝手に國境線を創定して外蒙に入つて行く樣な事にもならう、さうなつて來れば兩國の紛爭は何日になつても絕えないと思ふ、故に兩國平和を維持しお互が安穩なる生活をしようといふならば此處に外蒙共和國の一大反省を要するものと思つてゐる

北鐵物資支拂の 七月迄の契約額
二千二百萬圓に上る

【東京二日發國通】北鐵讓渡協定の物資による支拂分九千三百三十萬圓は、協定締結後六ケ月卽ち九月二十二日までに全部契約終了を見る事となつてゐるが、二日在京滿洲國大使館財務官の發表によれば、七月末の契約總額は二千二百萬圓餘であつて、契約進行狀態は芳しからぬ狀態を示してゐる

一、契約要項書提出件數百六十八件

二、契約總額二二、三六八（千圓）（內譯）第一期一〇、二二一、第二期七、二九一、第三期四、三三一、第四期四〇九、第五期一二五、第六期ナシ

三、物資內譯

品目	金額
銅線	六、五五二
マニラ及ワイヤロープ	二、八八五
セメント	二、八八三
機械類	二、八五九
大豆及大豆油	一、七七七
茶	一、五四五
船舶	九一六
椰子油	七九四
帶鐵	五一三
棉ズック	一九五
其他	一、四四四

四、七月中支拂總額　二、四七三

累計　四、三六九

拓務豫算省議

【東京二日發國通】拓務省では二日午後一時三十分より拓相官邸において豫算省議を開催、十一年度拓務省所管の一般會計豫算概算總額その他を決定し計數整理の上來る六日頃大藏省に原案を回附する筈、豫算概算總額は二億八千八十萬二千圓で、右の中新規要求總額一億二千六百萬二千圓、この中改造、改善に依る新規要求費五千六百七十四萬一千圓で、新規要求事項の主なるものは南米地方移民送出に關する經費四百二十六萬圓、從來の滿洲移民に關する經費百十三萬三千圓、滿洲集團移民に關する經費二百六十二萬四千圓である

陸軍の豫算 六億一、二千萬圓
一兩日中に大藏省へ

【東京二日發國通】陸軍では二日豫算省議を開き滿洲事件費を除く豫算を決定し、一兩日中に大藏省へ廻附する豫定である、その概要左の如くである

◇標準豫算合計約二億五千四百萬圓▽航空防空兵力緊急充備の十一年度割六千八百萬圓▽諸制度改善十一年度割六百二十萬圓▽教育訓練刷新の十一年度割二百七十萬圓▽朝鮮師團改編の十一年度割三百八十萬圓

◇資材整備費　全額七億圓、五ケ年計畫中、初年度分約一億五千萬圓

◇兵備改善費　全額一億五千萬圓五ケ年計畫中、初年度分約三千萬圓

◇新規要求　約二千萬圓

右總額四億五千四百萬圓、この外滿洲事件費は最低限度一億六千萬圓と豫想され、結局豫算總額において六億一、二千萬圓に達する見込みである

樋口次官（鐵道）辭任
後任は藏園氏に內定

【東京特電二日發】鐵道政務次官樋口典常氏は最近健康勝れざるの理由を以て內田鐵相に辭意を表明した、同次官は目下滿洲旅行中であり、又床次遞相も病氣引籠り中で次官の辭任決定は多少延びるが結局實現する模樣で、後任に關しては床次、內田兩相協議し、今月二十日頃樋口次官の歸京を待つて決定する筈であるが、兩相意中の後任者は政友會床次系の藏園三四郎氏を起用するに內定してゐる（寫眞は樋口氏）

梅津中將の 感想談

【天津二日發國通】前支那駐屯軍司令官梅津中將は來る二十二日當地發、九月初旬仙臺に着任するが二日左の如く感想を述べた

着任以來一年有餘別に爲すところなく武勳赫々の勇士達のゐる第二師團長に轉任する事は非常の光榮と思つてゐる、幸ひ北支事件も一段落し明朗天地の出現した事は頗る欣快とするところである、今後北支建設に當つて邦人の善良なる分子が堅實なる發展を爲す事を希望してやまない、邦人數も增加しつゝあるやうだが、帝國臣民として恥ぢざる態度と自重を望む、新任の多田少將とは陸士時代の同期であり、支那通の名將軍だから今後の北支は益々好結果となろう、多田少將が仙臺出身である事も不思議な因緣である

米國香港領事

【奉天二日發國通】香港駐在の米國領事ロイズ・エッチ・ガブレイ氏は一日北平より來奉一泊、二日午後十一時奉天發安東經由東京へ向つた、同領事は單なる視察と稱してゐるが、日支關係の複雜なる今日同氏の行動注目される

國體明徵聲明 來週早々

【東京二日發國通】國體明徵に關する聲明書につき陸軍首腦部に於て打合せた結果、二日橋本次官は白根書記官長と會見字句訂正協議したが白根翰長は三日岡田首相を葉山の別莊に訪問諒解を求め、更に同日午後床次遞相を訪問諒解を求め、次いで各閣僚の承認を求めた上來週早々發表することとなつた

教育局長會議

【哈爾濱二日發國通】濱江省騷族教育局長會議は二日午前十時から兩級中學校で開催したが、三日も引續き續開の豫定

大觀小觀

機構改革による在滿機關一元化の事實を忘れてならないと南全權が強調してゐる▲滿鐵の使命と事業は彌々擴大するがそれは滿鐵自體の意圖のみによるものでないとも力說してゐる▲此の事實は滿鐵の首腦部が更つても寸毫も動くべきものでないに拘らず、世人は兎角忘れやうとする▲南大將の聲明的車中談は此の意味において重要視さるべきである▲最高顧問說に、ブレーントラスト說に新總裁の振幅の廣さを見る▲固より滿鐵は新情勢に對應すべき多くの施設を必要とするから顧問もブレーントラストも結構ではあるが屋上屋を架する複雜性を持たせることは得策でない▲蓋し總ては未だ臆測の域を脫してゐまいと思ふ▲松岡總裁の第一聲に曰く「滿鐵は經濟工作のみに專念すべし」「滿鐵は鐵道が中心であることを再認識すべし」▲更に滿洲の經濟開發について農民の生活安定が急務であること、そのためには農業の科學的指導の必要を力說してゐる▲兎に角松岡氏の有するブレーントラストが今後如何なるものを展示するかゞ見物である。

往來（二日）

汽車【到着】▲（午後六時半あじあ）高澤公太郎氏（奉天鐵道事務所庶務課長）▲（午後十時十五分（延着）はと）九里正藏氏（大連鐵道事務所營業課長）▲山下龜三郎氏（山下汽船社長）星乃家へ▲遠藤盛備氏（山下汽船大連支店長）

【出發】▲（午後八時）石橋米一氏（電業公司經理部長）

愛戀十字街 (149)
淺原六朗　橋本八百二繪

殺氣を含む處（四）

ゴンザロの顏をみると、青柳はむかつとした。

「やつぱり此奴が……」

腹のなかで叫びながら、青柳は兇猛なものに驅りたてられるやうに部屋のなかに入つて行つた。

ゴンザロは葭をロからはなすと、にやつと笑ひかけた。それをはね返すやうに硬い顏で、青柳はゴンザロの前に行つて突つ立つた。

「君はどうしてゐるんだね？」

「あ、英子さんですか？」

ゴンザロはゆつくりと、ひろい肩幅をゆすつてみせた。嘲戲してくるなら、いつでも應戰してみせると云つた風に、そしてまたにやつと微笑しながら、

「今美容院に行つてるですよ。わたくしかうやつて待つてゐるわけです」

「出て行つて貰はうか」

「えへゝゝ……」

「可笑しな奴だ。出て行つてくれ」

「しかし、あんた青柳さんつて云ひましたね。こゝは英子さんの部屋でせう？」

「英子の部屋ならどうしたと云ふんだ。俺には君にさう命令する權利があるんだ。すぐに出て行つてくれ給へ」

「しかし、英子さん、こゝに待つてゐて頂戴つてたのまれたのでしてね」

この野太いヒフリッピン人の野太い神經をみると、青柳の神經は、さらに劇しく衝撃した、と云つて、腕力でこのフイリッピン人を追ひだすことは、到底不可能だと云ふことがわかつた。薄いチヨコレート色をしたゴンザロの顏は、牡牛のやうにたくましく、縮れた黑い髮の毛や、厚い唇のあたりには野生的な精力があふれてゐる感じだつた。

この牡牛のやうなゴンザロに擁護される英子が、どんな嬌態をつくすかを考へたとき、青柳の頭には、さらに狂はしい血がかつとドス黑く湧きあがつてゐた。

「ウヌ、畜生ッ、出て行かないと云ふのだな」

憑れたやうに周圍を見まはした青柳は、テエブルの上にゴンザロと英子が喰べのこしたらしい林檎と、果物ナイフのあるのをみると、いきなりそのナイフを逆手にもつて、ヂリヂリとゴンザロの方に詰めよせて行つた。青柳の顏は、この果物ナイフがゴンザロの心臟に突き刺さつて、血しぶきのあがるのを豫想し、その凄慘なものに快感でも感じようとしてゐるかのやうに、その顏は險しく陰慘だつた。

ゴンザロは、ナイフを手にとつた青柳の顏が殺氣にみちてゐるのを見ると、

「あつ」

と奇聲をあげて飛びあがり、椅子をまはつて青柳を除けようとかかつた。ヂリ〳〵と青柳の殺氣に追ひつめられたためか、ゴンザロの顏にも、いつか險惡な殺氣がほとばしりだしてゐた。

色彩と脂粉の香にみちた英子の部屋は、一瞬緊張しきつた殺氣にとざされて、睨み合ふ獸のやうに青柳はナイフをもつて、ゴンザロは拳をかためて、ヂリ〳〵と隙を見出すためのやうに廻りだしてゐた。

沙漠の水を斷つて伊軍の渇死を計る
エチオピアの新戰術

【アデン一日發國通】エチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世は對伊平和解決を斷念、戰端の開始を豫想してラス陸相ムルゲタ外人軍事顧問等と協議、頻に作戰を凝らすとともに全國に亘り大規模の新兵募集に着手した

一方國軍は奥地の各地方より陸續としてエリトレヤ、ソマリーランドの前線に繰り出し今や全國は全く戰時氣分を呈し國内の空氣は非常に緊迫してゐる

エ軍の戰略として伊軍に對し斷水策を採りベルギー人顧問指導の下に着々手筈を整へてゐるといはれる、それは戰端開始の場合イタリー軍がソマリーランド植民地からウエビ、ジエベリカ其他の河沼に沿うて進軍し、沙漠の熱砂と飲料水の不足を補給することを豫想し

戰端開始に先立ち自國領内に源を發するこれ等河水の流水を堰きとめ酷熱下にイタリー軍を渇死させる方針である

堰きとめた流水は國内の沙漠地帯に流し込む計畫だが、この方面については世界大戰當時經驗を積んだベルギー人が采配を振つてゐるからイタリー軍の進軍開始とともに戰史上空前の珍戰爭が展開されさう

滿鮮武者修行
早大劍道部

早稻田大學劍道部では今夏休暇を利して滿鮮武者修行を決行することゝなり一行は來る八日入港の吉林丸で來連、左記日程の下に大連を皮切りとして沿線各地に轉戰することゝなつた

十三日　大連にて試合
十八日　新京にて試合
二十日　哈爾濱にて試合
二十五日　奉天にて試合

同日午後十一時發のぞみで離奉京城に赴く由、尚一行のメンバー左の如し

▼引率者　齋村五郎範士、柴田萬策、高野弘正兩教士
▼大學劍道部　大野賓、大植敏成、岩田長、米山和夫、熊切良、秋元俊三、香山禎、淸野春二、西村五郎、桐淵是郎、泊野恒雄、橋本宇一
▼學院劍道部　大岡禎、市原義光、松岡賓、仁藤正俊、太田文人、尾名孝平、光永榮、大橋正一

愛されぬ惱みに新妻が〝死の乘船〟
サラリーマン生活の一斷面

二日午前十時大連港を出帆したあめりか丸は若い女の投身志願者を乘せてゐたことが午後四時半頃に至つて大連署に判り

大阪

商船大連支店と水上署から無電で保護手配をなしたが果して文明の利器がこの女性を救ひ得るかどうか？

市内若狹町一八五番地辛島順爾方滿鐵列車乘務員久保山政雄（二八）＝假名＝は列車乘務の都合から一週間に一度位ゐしか歸宅出來ず、今春結婚したばかりの新妻サヨ子（二八）＝假名＝と連れ立つて活動見に行く暇さへもなかつた

サヨ子は日頃から淋しいその家庭生活に不滿を抱き同居の辛島夫妻に時折不平を漏らしてゐた程であつたが、偶々七月二十八日午後十一時頃待ち佗びてゐた夫がすつかり酩酊して歸宅したことからその夜はとうとう激しい口論の裡に明かし、まだ仲直りも出來ぬ

翌日

久保山は再び乘務についてしまつた、それから四日間

サヨ子は悶々の情やる方なく一人惱み續けたが、遂に二日辛島夫妻には北海道の實母の許へ歸るのだといつて家を出た、辛島夫妻も別に不審にも思はず埠頭まで見送りに行つたがしよんぼり船に乘つて淋しさうに出帆したサヨ子の姿が氣にかゝつてならぬので、午後四時頃勤め先から歸つた辛島氏が服をも脱がずにサヨ子夫妻の居間を檢べると果せるかな夫政雄に宛てた遺書があり

妻の心理を理解出來なかつた貴男は苦しかつたでせう、眞實に愛されなかつた私も苦しみ續けて參りました、一度は一緒に死なうと思ひましたが私一人だけが死の船出を致します

と書かれてゐるのを發見して青くなり

早速

大連署を通じて大阪商船支店と水上署に無電手配を依頼したものである、魔の投身場所とされてゐる山東高角にまさにさしかゝらんとしてゐるあめりか丸を追つて〝彼女を救へ！〟の電波が浴びせられたが文明の利器は果して彼女を救ひ得るであらうか？

歸らぬ花嫁

滿人花嫁の失踪事件—市内近江町一二八ペンキ職治業桂（二九）は遙々花嫁を迎へに山東省黃縣迄行き一日午前十時頃、花嫁の任澄氏（一七）とその父任殿香（■）を連れて歸連したが、宿舍の都合上二人を奥町和順旅館に投宿せしめ、二日午前十一時頃迎へに行つて見ると、親子で何處へか出掛けたといふので待つてゐたが夕方に至るまで歸つて來ぬので道に迷つたのか、逃亡したのかと午後五時半蒼くなつて近江町派出所に所在搜査方を願出た

わが能樂を支那にも紹介
皇軍慰問の寶生流宗家が歸途上海で公演

【東京特電二日發】在滿皇軍慰問の寶生流宗家重英氏一行二十五名は愈々八日東京發、先づ京城で能會を催し十二日新京記念公會堂で在滿皇軍慰問能を催すが、皇軍は勿論、滿洲國大官も招待し小鍛冶羽衣、望月等古典藝術を通して日滿親善の一助とし、更に奉天、大連、靑島各地を巡歷した上二十七八兩日上海でも代表的名作を演じ隣邦人に能樂と支那樂との共通點を示して文化親善の實を擧げると意氣込んでゐる

日本選手一行
スエーデンと競技

【東京特電二日發】ストックホルム來電、ブダペストに向ふ途中スエーデンに立ちよつた日本學生選手一行は一日ストックホルムにおいてスエーデン選手との對抗競技に出場した日本選手の人氣は素晴らしく觀衆一萬人を突破するの盛況を呈した、わが選手の成績左の如し

◇高障碍　一着村上
◇走高跳　一等朝隈
◇百米　一着鈴木、二着矢澤
◇走巾跳　一等田島、二等大島、三等原田

古典匂ふ舞踊
春藤會の公演盛會

吾妻流宗家吾妻春枝師一行春藤會の舞踊公演會は本社後援の下に二日午後六時より大連劇場にて開催されたが、何分滿洲に初めての日本舞踊大家の公演會であり、殊に春枝師が先般來演した市村羽左衞門の愛娘であることも人氣の一つとなり定刻前より會場には入場者殺到して大盛況を呈した

今回の公演會には花柳界の後援旺んで觀客中にも美濃町筋の美形連がずらりと並んでさかんに拍手を送つてゐたが、金扇あざやかに踊り拔く春枝師の古典的な姿には一般觀衆も全く魅了されて終始拍手の連續、第一夜は大成功であつた【寫眞は吾妻春枝師の舞踊】

天邊好らの合流匪札蘭屯に迫る
博克圖警備軍より應援隊赴き各機關協力し警戒

【札蘭屯二日發國通】三十一日午後八時頃匪首天邊好等の合流匪團が札蘭屯襲擊の目的を以つて部下三名を偵察のため札蘭屯市街に潜入せしめたとの情報を得た折も折、成吉思汗方面より匪團の一部が札蘭屯の方面へ向つて移動した旨の確報あつたので、急遽警備陣を布いて該匪の殲滅を期せんとしたが當地警備軍は目下討伐に出動中で警備陣手薄なので警察局から省公署その他へ通報、在住の官吏總出動して警察官と協力して水も洩らさぬ警戒網を張り夜を徹して警備につとめたが

機關銃小銃の音頻りに聞えて極度に人心を不安ならしめたのみで不祥事の勃發はなく午前三時半に至り博克圖警備軍より百名の應援隊來着したので、市民はやつと安堵の胸を撫でた、目下各機關協力して極力警戒に任じてゐる

匪團逃走す

【新京電話】一日午後五時頃〇〇隊の情報によれば、匪賊は三十一日午後五時三十分頃河家屯に到り逃亡の便を計るため附近民家より馬二十頭を掠奪し一日午前零時頃折柄の暗夜を巧に利用して飲馬河を渡渉せんと試みたが、連日の豪雨に増水甚だしくして果さず、同日午前六時頃慶陽城を通過東北方に向け逃走した、匪數は約六、七十名であると

鴨綠江減水

【新京二日發國通】民政部警務司への入報に依る安東地方の水害狀況は左の如くである

鴨綠江本流は漸次減水し安東市内浸水も一日午後五時には最高位より二尺減水した、目下收容避難民は一萬五千名警察機關の救濟中のもの六千で曩に鴨綠江の中の島の住民三千が絕望を傳へられてゐたが調査の結果遭難者は極少數の見込みである

〝超無鐵砲〟太平洋を越えて赤ン坊の一人旅
遙々アメリカから

【横濱二日發國通】生後僅か三十六日といふ可愛らしい赤ン坊が太平洋の一人旅—誰も信じさうも無い話しだが正規の旅行券を持つて米國ヴイクトリアから横濱まで四千五百浬の太平洋を波音とエンジンの響を子守唄に、一日午後横濱入港のダラー汽船ピー・ジャクソン號で文字通りの一人旅をちやんとやつて來た

問題の赤ン坊はフルアー・ホワイト嬢と云ひ去る六月廿六日北米シアトルに生れたばかり、之は滯日七年目下松山高校で教鞭をとつてゐるホワイト教授が夫人との間に子寶の無いのを淋しがつてゐるので先頃歸國したダラー汽船横濱支店長トムソン氏が斡旋して赤ン坊の兩親を説伏せ、ホワイト氏の許に養女入りをすることとなつたものだが、こんな小さな船客を扱ふのは初めての事で水上署の外事係員は米國人の無鐵砲さに驚いてゐる

素晴らしい躍進滿洲の姿
米學生眼をみはる

米支交換學生として布哇大學から目下廣東大學に留學研究中のジエローム、K・ホルメス、ロバート・R・スクリムの兩君は日滿兩國の視察見學に派遣されて過般來沿線各地を巡遊したが、二日出帆あめりか丸で神戸に向ひ約五週間の豫定で日本の各地を巡歷する筈である

出帆に際しホルメス君は語る

滿洲では總てのものが旺んに活動し建設への一途を驀進してゐる、それは實に素晴らしい勢ひだ、全滿各地を巡つて一番印象の深いのは何といつても撫順だ、あの廣大な豐富な炭田は滿洲の原動力を補充して尚餘りあるものと考へられる

竹下長官南滿硝子工場を視察

二日朝柴町南滿ガラス工場を視察した竹下州長官と樋口鐵道部總務次官、工場見學の後二階事務室隣の硝子製試驗所で見事なカツトグラスに見入り〝却々立派なものですね〟〝これが二百五十圓ですか、よく出來てゐますね〟と感歎し、二人仲よく芳名錄に署名した（寫眞向つて左竹下州長官、右樋口鐵道總務次官）

3A—1 實業勝つ
對京都帝大第一回戰

京都帝大對大連實業團野球試合第一回戰は二日午後四時二十二分より實業球場において荒木（球審）松永、藤川（壘審）三氏審判、京大先攻で開始したが3A—1で實業先づ勝つ

京大000 100 000＝1
實業200 001 00A＝3A

＝經過＝

◇一回　京大津川三振、高原二飛、仁禮左前單打黒田一飛▽實業稻田三振、内田二三前内野單打、松木の一、二間單打に内田二、三進し、その間に内田、松木生還、松尾の三に鈴木封殺、宇多村遊直飛

◇二回　京大西尾、宍戸ともに四球、島居の投前犧バントに走者三、二進し、安藤の二飛に西尾本壘を衝いて刺さる、宍戸三進中島打者の時安藤二盜ならず▽實業佐藤一、二間單打、井筒右飛、大月左前單打、佐藤二進、稻田の三前に大月封殺され、佐藤三進、稻田二盜を企て挾殺された時、佐藤本壘を衝き二壘よりの送球に刺さる

◇三回　京大中島中前單打、津川四球、高原の遊前に中島三壘封殺、仁禮左飛、黑田遊前野選に生き二死滿壘、西尾遊飛▽實業内田投前、松木二前失に生き鈴木の遊前に松木封殺され、更に一壘への送球を野手の失に鈴木危く生きたが、松尾三振

◇四回　京大宍戸遊飛單打、島居二前單打、安藤の投前犧バントに走者三、二進、中島の遊前に宍戸本壘を衝き野手の本壘送投に還る、その間島居三進、中島二盜、津川右飛後、高原四球、仁禮遊直▽實業（京大西尾退き北村一壘となる）宇多村遊前、佐藤、井筒左飛

【寫眞】三回表京都帝大中島三壘でセーフ

（京大）	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
津川	3	0	0	0	0	1	1	2	0	0
高原	4	0	0	0	0	1	1	1	0	0
仁禮	4	0	1	0	0	1	1	0	0	0
黒田	5	0	1	0	0	0	0	6	0	0
西尾	1	0	1	0	0	0	1	3	1	1
北村	1	0	0	0	0	0	0	7	0	0
宍戸	2	1	1	0	0	1	1	3	2	0
島居	3	0	1	0	0	0	2	4	1	1
安藤	2	0	0	0	2	0	0	0	5	0
中島	3	0	1	1	1	0	0	0	0	2
計	30	1	4	4	1	3	6	24	17	2

（實業）	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
稻田	4	0	1	0	0	0	0	2	0	0
内田	4	1	1	0	0	0	0	3	3	1
松木	4	1	1	0	0	0	0	7	0	0
鈴木	4	0	3	0	1	0	0	3	0	1
松尾	2	1	0	0	0	0	0	8	0	0
宇多村	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0
佐藤	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0
井筒	3	0	1	0	0	0	0	0	2	0
大月	3	0	1	0	0	1	0	5	3	0
計	33	3	10	0	1	2	0	27	11	2

▼二壘打—鈴木▼併殺—京大1（北村）▼試合時間—一時間四十一分

◇五回　京大黒田二直、北村右飛宍戸三振▽實業大月右飛、稻田遊野右單打、内用の捕前ゴロに稻田三進、松木中飛

◇六回　京大島居四球、安藤の投前バント野選となつて走者生き中島の投前犧バントに走者三、二進、津川一邪飛、高原二飛▽實業（京大津川退き高原右翼、浮田中堅となる）鈴木中越二壘打、松尾に代るP・H國見投前し鈴木三壘を衝かんとして二、三間に挾殺さる、その間國見二進、宇多村に代るP・H五味川の遊撃單打に國見本壘を衝いて

◇七回　京大仁禮二飛、黑田、北村ともに遊前▽實業大月三壘頭上を拔く單打して出で稻田の一直に二壘へ走つて併殺、内田三前

◇八回　京大宍戸捕邪飛、島居四球、安藤の投前に島居二壘封殺、中島二飛▽實業松木二飛、鈴木左前單打、國見中飛、鈴木二盜、五味川遊飛

◇九回　京大浮田飛失に生き高原三振、仁禮三邪飛、黒田左邪飛に空しく3A—1で實業勝つ、閉戰六時三分

州内外對抗水上競技

南滿洲水泳協會では四日午後一時より大連運動場プールにおいて州内外對抗水上競技大會を開催するが、メンバー交換の結果左の如く決定した

◇自由型百米【州内】永山、藤、柳、熊野【州外】小川、上山、遠藤、代、北瀬
◇自由型二百米【州内】市川、熊野、小平、増尾【州外】小川、米山、川崎、渡邊、毛利
◇自由型四百米【州内】熊野、小平、増尾、史（兄）【州外】中泉、米山、川崎、渡邊、毛利
◇自由型千五百米【州内】史（兄）村山、太田【州外】中泉、米山川崎、牛島、毛利
◇背泳百米【州内】黒木、仁田、細川【州外】北瀬、濱田、李、鈴木
◇平泳二百米【州内】史（弟）樋口、一ノ瀬【州外】大竹、前田竹内
◇三百米メドレー、リレー【州内】黒木、樋口、熊野、仁田、史（弟）永山【州外】鈴木、李、大竹、前田、米山、上山
◇二百米リレー【州内】藤、永山柳、柳井、熊野、仁田、小平【州外】小川、北瀬、鈴木、川崎、米山、上山
◇八百米リレー【州内】市川、熊野、史（兄）小平、永山、増尾【州外】小川、渡邊、中泉、川崎、米山、上山

圖佳線開通

【圖們特電二日發】雨禍により一部不通となつてゐた圖佳線（圖們牡丹江）は二日午前六時廿五分發列車より直通運轉を開始した

電々養成員本社を見學

電々會社の哈爾濱管理處社員養成所生徒三十名は松永保雄氏に引率され二日午後本社を訪れ新聞工場を見學、印刷所その他社内見學を行つた【寫眞は本社前の一行】

札蘭屯附近に炭疽病が流行

【チチハル二日發國通】當地某機關情報の大河濱、音河流域（札蘭屯を距る百支里）にては本年六月十日より爆發的炭疽病流行し、馬三百五十頭中十數時間で六十頭斃死し現在の罹病總數數百に達して居り馬族の外羊族にも傳染し牧畜の全滅の恐れあり、同病にかゝる時は身體の各部に豆大の腫のものが生じ三日乃至七、八日を經て斃死するを主として目下の處傳染系統不明、尚は蒙人の無智により斃死獸の皮を賣買及び食用に供す等により益々猖獗のおそれあり由々敷問題として當局は嚴戒中

〝八月一日〟馬の厄日

一日午後六時五十分頃大連驛降車口前の坂を梶棒の外れかゝつた馬車をひいたまゝまつしぐらに驅け下りて來た一頭の馬が、あつといふ間に驛小荷物扱所の横板塀に衝突してドタリと横倒しになつた取調べの結果右馬車は沙二六七で馭者俱作福（三二）の申立てによれば坂の上まで乘客二名を乘せて來たところ、梶棒を結ぶ紐が切れ馬の體が自由になつた瞬間突然狂奔したものらしく、逸早く飛び下りた客は勿論、最後まで懸命に制止しようとした俱も幸ひ無事……それに死んだと思つた馬までが程なく元氣を取り戻した

なほ一日は壹浦同驛附近で檻を飛越えて線路上にブッ倒れた馬もあり、馬の厄日だつたかも知れない

はと延着

二日午後十時半大連驛到着豫定のはとは廿五分延着した

親鸞聖人 (289)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

不退の輩（五）

群衆に加擔もせず、又、その渦中に揉み罵られてゐる輦の人にも共鳴せず、たゞ、傍觀者としてこの成行きをながめてゐる者は、

——何うなることとか。

興味と不安とを併せて抱きながら、自分たちも、餘波をうけて、人の怒濤に押しつけられてゐた。

すると、犇めき合つてゐる群衆の後から、背のすぐれた大坊主と肉のかつちりと緊まつた四十前後の痩せがたちの僧とが、

「退けつ」

「邪魔だ」

と、彌次馬を掻き分け掻き分けして、一心に、輦のはうへ近づかうとして焦つてゐた。

——誰か、熱鬧の人渦のうちから、その時、綽空の輦を眼がけて

「——墮落僧ッ」

と、石を投げた者がある。

一人の彌次馬が、暴行に率先して、悪戯の範を垂れると、火がつくやうに浮かされてゐる人獣の渦が、いちどに、

「わあつ」

と、喝采をあげて、

「外道めつ——」

と又、石を擲り投げた。

ばらばらつと、牛の草鞋だの、棒切れなどが、轍や、簾へ向つて暴風みたいに飛んできた。

だらだらと、こめかみに汗をながして彌次馬を掻き分けて來た大坊主と、もう一名の僧とは、

「や、や」

と、立ち淀みながら、法衣の袂を腕高くからげて、

「この、慮外者めが」

痩せた僧の方が、側に、小石を拾つてゐる凡下の頭へごつんと鐵拳を與へると、大坊主は又、彌次馬の脇にかくれて、今しも、輦へ向つて、物騒な瓦の缺けらを投げつけやうとしてゐる何處かの法師の顔を見つけて、

「この蛆虫ッ」

と、腕を伸ばすが早いかその襟がみを前へつかみ寄せて、眼よりも高くさしあげると、彌次馬のうへへ、

「くたばれつ！」

と、擲り投げた。

群衆は、わつとそこを開いて、四坪ほど大地の顔を見せた、投げられた法師は鼻の頭を柘榴のやうにして、人のあひだへ、這ひこんだ。

大坊主と、痩せた僧は、その隙間に、輦のそばへ立ち寄つて、

「お師様ッ」

「綽空様つ」

轅にすがりついて、顔を、汗と涙でよごしながら叫んだ。

「おゝ、性善房に、太夫房覺明か」

綽空は、初めて、唇をひらいた彼の眼にも、きらと、涙が光つた

二人は、沼のやうな呼吸で、

「おゆるしなく、參りました。けれど、何でこれが他所事に見てをられませうか。どうぞ、吉水の御門前まで、お供の儀、おゆるしくださいませ」

性善房が云ふと、あの木曾殿の荒武者といはれた覺明も、泣かんばかりに、

「おゆるし下されい。いや、おゆるしがなくとも、輦について參りますぞ」

と、訴へた。

吾妻春枝公演會 愈々二日夜より
各派師匠、檢番藝妓が應援 絢爛な舞臺を開く

吾妻春枝舞踊春藤會吾妻春枝孃一行の舞踊公演會は市民待望裡に本社後援の下にいよいよ二日より大連劇場にて開催されるが、純日本式舞踊には兎角惠まれなかつた大連にては最初の公演會であり、花柳界方面を始め一般舞踊ファンより期待されてゐるだけに、盛況が豫想されてゐる、尚最初の計畫では家元吾妻春枝孃の外に春世、春松、春乃の三舞踊家が出演する筈であつたが、春乃さんが病を得て渡滿不可能となつたので、春乃さんの受持ちも春枝孃が全部引き受けて踊り抜くこととなつたのはファンには寧ろ拾ひものであらう、又地方その他には市内各派師匠連大連檢番藝妓連が應援出演することとなつた

吾妻春枝公演會 讀者優待券（二枚） 本券持參者は各等一割引 大連劇場にて二日より三日間 後援 滿洲日報社

吾妻春枝公演會 讀者優待券（二枚） 本券持參者は各等一割引 大連劇場にて二日より三日間 後援 滿洲日報社

ミリニュース

さよなら蒲田 移轉準備會

蒲田撮影所では今秋十月上旬を期して建設中の大船新撮影所に移轉するが、これが具體案を練るため第一回の準備委員會を去る二十五日午後五時から大森驛前澤田屋別館に開催、城戸所長、六車、吉田野田、野口氏以下の各部長、各係主任、岩田（男優）栗島（女優）代表を加へて種々協議を行つた

私語線

八月第一週の日活館中央館の對立は業界のみならず、一般映畫ファンからも興味を以て眺められてゐたが▲三十一日の初日の成績は頭數に於ては日活館が斷然多く、中央館二位となつてゐたが成績は中央館の上り高六百圓强で▲この成績は中央館としては相當なもの六百圓を突破する成績をあげるには晝夜ともカッチリ入れなければチョイト難しいだけに、これで充分滿足しなければなるまい▲二日目も兩館ともよく入れ斷然他館を一蹴してゐたが、ともかくも最近の中央館は相當活氣づき客足もついて來た▲日活館來週は獨逸のキング・ビーダー作品ユナイトの「麥の秋」とメトロの「愛の隠家」これが又當ることであらう

滿洲國鑛業稅法 六章、二十四條

第一章 總則

第一條 鑛業權者には本法に依り鑛業稅を課す
鑛業權者が租鑛權を設定したるときは租鑛權者を以て鑛業稅の納稅義務者とす

第二條 共同鑛業權者又は共同租鑛權者は連帶して鑛業稅納付の義務を負ふ

第三條 鑛業稅は鑛區稅及鑛產稅とす

第四條 鑛業稅は納期開始の時に於て納稅義務者たる者より之を徵收す

第二章 鑛區稅

第五條 鑛區稅の稅率は鑛業法第三十六條第二項に規定する鑛區の單位區域の一に付每年三百圓とす但し鑛業法第三十七條の規定に該當する鑛區に付ては一陌に付每年一圓二角とす
前項の稅率は鑛業權設定の月より起算し三年間に限り之れを半減す但し合併分割又は分合に因り生じたる鑛區に付ては此の限りにあらず

第六條 鑛區稅は每年十二月中に翌年分を徵收す

第七條 鑛業權設定の登錄ありたる年分の鑛區稅はその登錄の月より起算し月割を以て直に之を徵收す
前項の規定は合併、分割又は分合に因り生じたる鑛區に對し增徵すべき鑛區稅及鑛業權の變更に因り增加したる區域に對する鑛區稅の徵收に付之を準用す

第八條 鑛業法第三十條に依る鑛業權の取消ありたる場合にありては納稅人の請求に依り既に徵收したる鑛區稅額に相當する金額を交付す
前項の金額の交付を受けんとする者は其の請求書に鑛區稅納稅濟證及鑛業權の取消ありたることを證する書面を添附して其の鑛區稅を納付したる稅捐局を管轄する稅務監督署長に提出すべし
第一項の請求は鑛業權の取消ありたる後一年を經過したるときは之を爲すことを得ず

第三章 鑛產稅

第九條 鑛產稅は鑛產物に付之を賦課す

第十條 鑛產稅の稅率は鑛產物の價格の千分の十五とす
前項の鑛產物の價格は當該鑛區最寄主要市場における前月中の價格に依り實業部大臣及び財政部大臣之を定む

第十一條 金鑛、銀鑛、銅鑛、鉛鑛、亞鉛鑛、鐵鑛、石油及び油母頁岩に付ては鑛產稅を課せず

第十二條 納稅義務者は前月中において採掘したる鑛產物の數量をその種類、名稱及び平均品位の異る每に區分して記載したる申告書を每月十五日迄に當該鑛區所轄稅捐局に提出すべし但し鑛業權消滅し又は鑛業權の消滅に因り租鑛權消滅したる場合においては直に之を提出すべし

第十三條 鑛產稅の課稅標準は每年一月及七月にかて前六箇月間に對する分を前條の申告に依り申告なきとき又は申告を不相當と認むるときは調査の上稅捐局長之を決定す
鑛業權消滅し又は鑛業權の消滅に因り租鑛權消滅したる場合及第二十二條に該當する場合にかては前項の規定に拘らず直に之を決定す

第十四條 稅捐局長前條の規定に依り課稅標準を決定したるときは書面を以て之を納稅義務者に通知す

第十五條 鑛產稅は每年一月より六月迄に採掘したる產產物に對する分を翌年二月中に、七月より十二月迄に採掘したる鑛產物に對する分を翌年二月中にかて各之を徵收す但し鑛業權消滅し又は鑛業權消滅に因り租鑛權消滅したる場合及第二十二條に該當する場合にかては其の際直に之を徵收す

第十六條 納稅義務者稅捐局長の決定したる課稅標準の基礎たる鑛產物の數量に付異議あるときは稅務監督署長に對し審査の請求を爲すことを得
前項の請求ありたる場合と雖稅金の徵收は之を猶豫せず
第一項の審査の請求を爲さんとする者は第十四條の通知を受けたる日より起算し二十日內に不服の事由を記載したる書面に證憑書類を添へ其の決定を爲したる稅捐局長を經由し稅務監督署長に提出すべし

第十七條 稅務監督署長前條第一項の請求を受けたるときは之を審査の上其の課稅標準を決定し書面を以て之を納稅義務者に通知す但し其の請求が手續に違背したるものなるときは書面を以て之を却下す

第四章 課稅の制限

第十八條 鑛業稅を納むる者には其の鑛業に付營業稅又は法人營業稅を課せず

第十九條 地方團體は鑛業稅を納むる者に對しては鑛區稅に付其の百分の二十五以內、鑛產稅に付其の百分の六十五以內の附加捐を課するの外其の鑛業及直接鑛業の用に供する施設に付一切の課稅を爲すことを得ず

第五章 取締

第二十條 納稅義務者は鑛業に關する帳簿を備へ之に每日鑛產物の種類及名稱每に左の事項を記載すべし
一、採掘、選鑛、製鍊、移入及移出の數量及其の平均品位並移出入先
二、賣却したる數量及價格並に其の用途
三、自己の消費したる數量及並に其の用途

第二十一條 稅務官吏鑛業稅課稅取締上必要ありと認むるときは納稅義務者の營業所其他の場所に臨檢し帳簿書類又は鑛產物を檢査することを得

第六章 罰則

第二十二條 詐欺その他不正の行爲を以て鑛業稅を逋脫し又は逋脫せんとしたる者はその鑛業稅の一倍以上十倍以下に相當する罰金に處す但し罰金額は三十圓を下ることを得ず

第二十三條 第十二條による申告を怠り若はこれを僞り又は第二十條による帳簿の記載を怠りたる者は百圓以下の罰金に處す

第二十四條 本法に基く稅務官吏の職務の執行を阻害したる者は三百圓以下の罰金に處す

附則

本法は鑛業法施行の日よりこれを施行す
從前の法令中鑛業に對する課稅に關する規定はこれを廢止す但し鑛業に對する課稅に關する事項にして本法施行前に屬するものに付ては從前の例による
鑛業法第九十九條に該當する鑛業權の鑛區稅に付ては同法の規定による鑛區の訂正あるまで仍從前の例により鑛區稅を賦課す
鑛業法第九十九條に該當する鑛業權の鑛區稅に付ては本法第五條第二項の規定を適用せず

滿洲鑛業開發會社 十五日までに設立
滿洲國、滿鐵折半出資

【新京電話】滿洲國內の鑛物資源を確保しその開發統制を圖り鑛業權の取得及び租鑛權の設定製鍊鑛業及び製鍊事業に對する投資並に融資を行ふべく設立される滿洲鑛業開發會社設立に關しては目下丁實業部大臣設立委員長となり鋭意準備中であるが、鑛業法が來る九月一日から實施されるので、それまでに當然營業を開始してゐなければならず、恐らく今月十五日までに設立される筈で、隨つて設立委員會も來る十日頃に開催され直に創立委員會を開く運びに至つたなほ資本金五百萬圓の拂込は滿鐵並に滿洲國の折半出資となる筈で會社の役員は目下設立委員において銓衡中である

務省としては商工省案の貿易官はその性質上外務省商務官、名譽領事に俟つこと多いとし外務省の希望として商工省の貿易官を商務官の補助員とし要請するものと見られてゐる

吉林の着筏

【吉林特信】解氷以來吉林に到着した筏の數は例年の百分の一にも滿たず、而もその僅かな着筏は何れも滿人が流下した滿人の受取るもので邦人木材業者の筏は一つとして流下されてゐない、これは匪賊のため現地の作業困難なるため邦人木材業者は一歩として入山出來なかつたためで、これに引かへ滿人木材業者のたとひ一部分でも入山出來得た事は木材拂底の今日大きな喜びとすべきである、最近着筏の木材は主として白松で現地渡し國幣呎當り六十五角から七十角といふ暴騰振りで更に先高を豫想されてゐるから邦人木材業者の悲鳴に反して滿人業者は大いに惠まれてゐる譯である

外務省通商局 擴充案內容
三千百餘萬圓を計上

【東京二日發國通】外務省では明年度豫算の新規要求として三千百餘萬圓を計上し內外外交陣の機能充實を圖ることとなつたが、最近本邦品の異常な海外進出で世界各地の日貨防遏は相踵いで行はれんとするに鑑み特に通商機能の擴充に主眼を置き躍進途上の我貿易振興を圖る方針である、その內容左の如し

一、通商局長官の下に勅任二部長を置き副長官として長官を輔佐す
一、第一、第二兩部に夫々三課を置き長官直屬として總務課を設置す
一、第一部は通商政策、通商條約締結改訂等の事務を管掌す、第一課は歐洲、支那、第二課はアメリカ洲、第三課アフリカ、近東、南洋
一、第二部は商務官、領事官の任免、配置
一、總務課は關係省との交渉事項を處理、海外資源開發の調査を掌り第一、二部の統轄をなす

商工省貿易官を補助員に要請か

【東京二日發國通】商工省が明年度豫算に海外駐在の貿易官新設の爲め二百餘萬圓を計上した事は外務省が同樣國際通商振興策とし新商務官、名譽領事の大增員をなし通商外局案を含めて合計八十八萬圓要求したのと明かに重復するのでその成行は注目されてゐる、外

哈市油房の不振
十箇月生產高 二百四十萬枚

【哈爾濱特信】昨年十月以降本年七月末までの哈市油房生產高は二百四十六萬枚でこれを前年同期の三百七十三萬枚に比較すれば百二十八萬枚約三割四分強の激減を示し、原料大豆暴騰による原料高不採算並びに日本その他における豆粕需要の減退等に起因する哈市油房の不振を如實に反映してゐる、又これを仕向港別にみれば（單位千圓）

仕向港	本年	昨年	增減
大連	八六五	一、三六九	(―)五〇四
營口	二七	一、〇六八	(―)一〇四一
北鮮	一、四三三	一、〇六六	(＋)三六七

で前年同期に比較し大連向は四割四分、營口向は八割五分の著しい減少を示し獨り北鮮向のみ三割五分強の激增を示してゐることは注目すべきことで、これは一面哈市が大連に比し一般に割高なのと他面北鮮經由特定運賃の設定によるものとみらる

製粉立直り氣運に向ふ
上期二百八萬袋

【哈爾濱特信】本年一月以降六月末までの哈市製粉生產高は二百八萬八千九百九十四袋でこれを前年同期の二百十四萬四十一袋に比較すれば僅かに五萬袋強二分の減退で、一九三〇年の恐慌開始以來年々の生產減退率が一割五分乃至二割以上に及んでゐたのと對比し注目さるべく、滿洲國の輸入粉關稅引上氣配と日本のカナダに對する報復關稅の設定等により有望視され哈市製粉界が漸く立直りの氣運に向つたものとみらる、なほ本年度上半期における生產を月別にみれば左の如し

月次	本年	昨年
一月	三五九、〇七七	四六九、四二六
二月	三六二、六九九	二一〇、四三二
三月	四六九、八八九	三八〇、三五七
四月	三六七、四一九	三六六、六三一
五月	三七六、三一〇	三六九、九八二
六月	三三三、六九三	三六三、一〇四
計	二、〇六八、九九四	二、一四〇、〇四一

小野田洋灰が乾燥機增設
品不足に備へ

關東州小野田セメントは現在七百五十噸の日產能力をフル運轉して大口引合並びに市販に當つてゐるが、二ヶ月來の品不足のため依然一般的需給調節がとれず、工場當事者のみならず販賣側もこの狀態が持續するときはさなきだに競爭激化を來しつゝある洋灰界に製品並に信用上多大の齟齬を來す惧れがあるのでこれが對策には相當頭を惱ましてゐる、即ち周水子工場においては從來石炭乾燥能率低劣なため生產工程の上に色々の不便を生じてゐたが、先づこの改良を計畫、今回新乾燥機を增設して萬遺憾ならしめるなど夫々善後策を講じてゐる

大連輸組座談會
輸入會社を說明

大連輸入組合では十五日より業務を開始する滿洲輸入會社の內容並に商取引の方法に關し組合員に說明するため七、八、九の三日間職合會々議室において組合員座談會を開催すると

『經濟滿洲』八月號發賣

下期財界の見通し (四)
妖雲漂ふ財政々策
インフレか、デフレか

生糸、綿糸布、人絹の貿易に關しては、輸出貿易全體は海外の形勢に拘らず、上半期の輸出總額は、前年同期に比し、一割七分の增加を示してゐる、この形勢が下半期にもその儘繼續し、更に輸出超過の狀勢をどれだけ助長するかは疑問としても、對支貿易の近況は、最近ずつと比較的好調を示してゐる、對支貿易は、滿洲事件及び上海事件この方、全く停頓の形であつたものが、昨年下半季に入り俄然好轉し、それがずつと本年上半期にも持續されて來たもので、これは當然下半期にも持ち越されやう、寧ろ今後一層その勢ひは助長されるかも知れぬ。

▼……▲

ただ物價は依然として漸落步調を辿つてゐる、一時の昂騰から反動を來たし、本年二月この方は、時々緩急はあつても下落の一路であり、六月の下落は主として、農產物安によるとはいへ、特に甚だしいものがあつた。しかも、その間にあつて殊に注目すべきものは貿易品に對して、國內商品の價格が極めて低いことである、試みに金再禁止直前に比較すると、貿易品の五割餘高に對し、國內品は二割高にも達してゐないし、且つ輸入品價格が殆ど二倍に近いのに對し、輸出品の騰貴は二割餘に過ぎないのである、物價におけるかうした傾向は、勢ひ企業利潤を低下せしめないではおかない、再禁止直後において、著しい利潤を擧げ、それを懷に抱いて來た會社も、その後も利潤減少に逢ひながら、それに準じて配當を減ずるわけにも行かず、多少とも無理な配當を行うて懷の分まで遂に吐き出すやうになつた、今後は、それが配當の上にも如實に現れるだらうから、それは人氣的にも財界を委微させることになるのであらう

▼……▲

しかも、その上に、財界の人氣を支配し、一般の人々の頭に妖雲のやうにこびりついて離れないものは、國家財政の前途である、各省の明年度豫算概算は、まだ全部大藏省の手許に集まらない、七月一杯といふ事になつてゐるが、五日や一週間は延びるかも知れないそれから十月にかけ、大藏省と各省との間に折衝が行はれるのであるが、高橋藏相は健全財政に轉向し、一般會計の豫算總額は二十二億圓以內に止めるといつてゐるし赤字公債は必ず、漸減すると力んでゐる、これに對し、軍部その他は尨大な新規要求をなさうとしてゐる、勢ひ何處かで正面衝突をするかも知れない、さうすれば政界には大波紋を描き、延いて財界の前途にも暗雲を漂はさねばおかぬだらう、それでなくとも、豫算の縮小、赤字公債の漸減は假令それが健全財政にしろ、一時は財界にデフレーション作用を起すことになる、やりッ放しの放漫政策は遂き財界の前途のために、憂ふべきことに違ひないが、世間の人々の多くは、さきのことよりも、現前のデフレーションに怯えたがるものである、豫算編成上における政界の紛糾は、インフレかデフレかの問題をめぐつて、時に二重の重壓を財界の上に加へるかも知れない。

▼……▲

下半期の財界は大體において、平靜であらうと思はれるが「財政」政策の側から何かと波紋の石を投げるかも知れない、從つて多少とも好いことがあつても、それが財界の上に現れるのは、豫算が片附いた頃からだらう。

後場市況（二日）

錢鈔
氣乘らず

後場は小甘く寄付きあと氣乘らず保合ひ閑散裡に大引

◇定期（單位錢）

限	寄付	高値	安値	大引
八月十三日限	一二六四五	一二六四五	一二六四五	一二六四五

出來高 十四萬圓

◇現物（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一二六四〇	一〇六五〇	八四二五
二時	一二六四五	一〇六四五	八四三〇

出來高（銀對金十一萬六千圓 銀對洋六千圓）

株式
保合ひ

後場は內地市場強含みを眺め當市日產は聢りを呈したが當所株は二十錢方小緩み他諸株保合ひ乍ら不氣乘り閑散

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	一五七	一五九
	中	―	―
	引	一五七	一五九

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―

商品
閑散

人絹 內地定期保合ひを入れ當市も動かず閑散を呈した

▲現物取引 出來不申
▲延取引

銘柄	約定月	出來値	數量

天橋 八月二十五日 六〇五〇 一〇

▲綿糸麻袋 出來高 十函

▲東京人絹（單位十錢）

限	一節	二節
八月	五六七	―
九月	五六七	―
十月	五六九	―
十一月	五六九	―
十二月	五七二	―

▲大阪人絹（單位十錢）

限	一節	二節
八月	五六一	五六一
九月	五六四	五六三
十月	五六八	五六九
十一月	五六九	五七五
十二月	五七一	五七五
十二月	五七五	五七四

市場電報

株式（單位十錢）

大阪（長期）

銘柄	寄値	引値
大株	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]

大阪（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京（長期）

銘柄	寄値	引値
東株	[illegible]	[illegible]

東京（短期）

銘柄	寄値	引値	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

	當限	中限	先限
大阪 寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪 引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶 寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶 引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京 寄値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京 引値	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸（單位十錢）

限	寄値	引値	限	寄値	引値
八月	[illegible]	[illegible]	十二月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	一月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	二月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸（單位十錢）

限	一節	二節	限	一節	二節
八月	[illegible]	[illegible]	十二月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	一月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	二月	[illegible]	[illegible]

神戶特產

	現物	先物
大豆現物	六〇〇	四〇
豆粕現物	一六〇	三〇
滿洲小麥	六〇〇	三〇

大連卸相場（二日）

魚類 發動物は少量入荷に接したが活物は多數上場、相場は發動物、活物共に強調を呈し朝鮮物は保合に推移、入荷個數地物一五八一、內地物一三、朝鮮物二五五取引高六千七百三十六圓（十貫建單位圓）

▲地物△活鯛九六―五七△氷鯛四〇―二七△活スズキ五〇―四六△氷スズキ二四―一七△ヒイラ―〇―四△メバル三〇―二〇△アジ一三―六△活平目二八―一三△平目一六―八△グチ一〇―五△サバ五―三△ヒラス二ロ三八―三〇、二四―一六△ニベ四〇―二六△シラ三〇―一五▲內地物△甲イカ二六―一七△タコ五五―四〇▲朝鮮物△活鯛八五―五〇△ハモ一一〇―五〇△タチ六、〇―三、五△アワビ四八―一九

朝刊夕刊共十四頁
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社
振替口座大連五三一番 電話 代表 四二〇〇〇
支社 東京 大阪 新京 奉天

國體明徵聲明

帝國統治の大權 天皇に儼として存す

三日午後一時—政府公表

【東京三日發國通】國體明徵に關する政府の聲明は三日午後一時左の如く發表された

恭しく惟るに我が國體は天孫降臨の際下し給へる御神勅により昭示せらるゝ所にして萬世一系の天皇之を統治し給ひ、寶祚の隆え天地と共に窮なし、されば憲法發布の御上諭に「國家統治ノ大權ハ朕カ之ヲ祖宗ニ承ケテ之ヲ子孫ニ傳フル所ナリ」と宣ひ、憲法第一條には「大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治ス」と明示し給ふ、即ち大日本帝國統治の大權は儼として天皇に存することは明かなり、若しそれ統治權が天皇に存せずして天皇はこれを行使する所の機關なりとなすが如きはこれ全く萬邦無比なる我が國體の本義を誤まるものなり、近時憲法學說を繞り國體の本義に關聯して兎角の論議を見るに至れるは誠に遺憾に堪へず、政府は彌々國體の明徵に力を致しその精華を發揚せんことを期す、即ち玆に意のあるところを述べて廣く各方面の協力を希望す

滿洲國の農業開發と滿鐵收益自然增加

健全なる日滿提携具現

【東京特電三日發】松岡新滿鐵總裁は就任第一聲において平素抱懐する滿鐵の經營方針の一端を率直に表明してゐるが、就中注目されるのは滿洲國の農業第一主義である、即ち滿洲は純然たる農業國たる事實、並にこの經濟段階は

今後 なほ永く續かねばならぬとの觀測より、農產物を增產せしめて滿洲國民の九割五分を占める農民を富ましむれば自ら滿鐵の鐵道運賃の增加となるのであるが、專門家の觀るところによれば十五年間に農產額の倍加を期待することは難事にあらず、斯くすることが王道樂土の理想に一致するのみならず、滿鐵の利益を圖り國策を遂行し、滿鐵の內地資本倚存を漸次脫却し

健全 なる日滿經濟提携を實現し得る一石二鳥の方針なりといふにあり、この意味において今後の滿鐵は滿洲國と協調して農業開發に一層の力を注ぎ農業の合理化特に機械化、大豆を始め南滿の棉花、北滿の小麥などに方針一貫したる積極的獎勵助長に助力し以て日滿經濟提携を具現する方向に滿鐵の機能が傾倒されるものと期待される

空から見た安義水禍

【山口特派員滿洲國航空會社3M機上より撮影】水魔の狂亂に交通機關杜絕した鮮滿國境方面を空より俯瞰撮影すべく、鴨綠江上空に到り渺々たる濁勢を通して低空俯瞰すれば狂奔する濁水の有樣手に取る如く、安義兩市民の戰慄はよく察知することが出來た、中でも安東滿人街は浮島の觀があり、その慘狀を思へば同情の念禁じ得ないものがあつた——寫眞は中央鴨綠江、×印は安東、○印は新義州、兩市間の線は鐵橋——【關東軍司令部許可濟】

國體明徵の徹底へ

各般の施設をなす 岡田首相語る

【東京特電三日發】岡田首相は國體明徵に關する聲明書を發表した後左の如く語つた

國體明徵の聲明を出したが今後政府としてはこの趣旨に則つて各般の施設をして行く積りである、而して政府としては聲明を出すと同時に各省次官及び地方長官、在外使臣團にも同樣趣旨の意味の通牒を發し徹底を期する考だ、國體を明徵にするといふことはこの內閣ばかりがやるべきことではない、歷代の內閣が常にこの考へで處して行かねばならない、このために一、二の人の進退問題を惹起すやうなことはないと信ずる、その他機關說を唱へた學者及びその著書に關する處置については曩に閣議で決定した方針に從つて關係當局において極力その眞相を徵しみる適宜な處置を執るべく努力してゐる

徹底を要望する 林陸相談

【東京特電三日發】國體明徵聲明に就いて林陸相は左の如く語つた

國體明徵問題に關しては今度聲明された通りで、これによつてその精神がはつきりと示されたものと思ふ、國體明徵を徹底するには相當時日を要すると思ふがこれは政府の大方針に基いて着々進むべきである、陸軍部內においてはこのやうな誤つた考へを持つてゐる者はないと信ずるが、今度の聲明書についても部內の人はこれを首肯するだけであつて別に自分として改めてした

國體明徵に貢獻 大角海相談

政府が今日聲明を發して憲法學說に關する妄說を是正し、これを以て我が國體の本義に悖るものであることを宣明したことは當然のことであつて確々論議せらるゝ此際これによつて我が國體を明にする上に貢獻する所大なるものがあらう、天皇機關說の如きは我等の信念と相容れないものであるといふことは屢々述べた所であつてこれを口にするさへ憤慨に堪へざる所である、殊に我等軍人は明治十五年軍人に賜りたる勅諭を奉戴し服膺し軍人精神を錬成し軍人たるの本分を守り皇謨を扶翼し奉るの信念

部內に對しどうするといふことは考へてゐない、各省關係も政府の大方針に基いて處理されるものと信じてゐるが、自分としては唯實行の完全に行はれることを希望する次第である

南司令官伺候

【新京三日發國通】二日あじあで歸任の南關東軍司令官は三日午前十時歸任挨拶のため宮內府に伺候した

美濃部博士の司法處分大體決定

出版法第廿七條併科

【東京三日發國通】美濃部博士に對する司法部の意見は去る四月の岩村檢事正の內審議により林前檢事總長等は改正出版法第廿六條で起訴することに略意見一致してゐたが其後檢察首腦部大異動のため處置の決定が遲れてゐる間に機關說排擊運動が熾烈化したので檢察首腦部は機關說自體の社會に影響を與へたる事實は無視し得ないのみならず機關說の出版物が當然出版法第廿七條に併科して處罰さるべしとの強硬意見も生ずるに至つた、一方政府の聲明が檢察當局の態度と反する場合も想像し愼重考慮を拂ひ政府聲明內容を今まで注視してゐたが、政府聲明と矛盾せぬことが明かとなつたので光行檢事總長も出版法第二十七條併科の內意を固めるとなりこれで美濃部博士の處置問題は一氣に解決する模樣である、只司法處分時期については適當な時期を選ぶ關係上、政府の聲明後多少の時日經過した後司法處分を決定するものとみられる

國體明徵問題

いよ〳〵一段落

【東京三日發國通】政府は三日午後國體明徵聲明書を正式文書をもつて發表したが政府はこの聲明によつて前議會以來半年に亙り政界に暗雲を漂はせた同問題も一段落するものとの見通しをつけてゐる、即ち當初天皇機關說排擊運動の熾烈に起るや政府は同運動の一部に倒閣を目的とする不純分子があるを推知して靜觀し今日に至つたが、海軍部の要請もあり同運動の進展性に鑑みても漸く見通しがついたので愈々玆に聲明書發表の段取りとなつたもので、此の聲明により軍部方面の要請は全部的に容認したわけであるから問題はこれ以上進展せず、一部で傳へられるが如く一木樞府議長並に金森法政局長官の進退問題等は惹起せぬものと樂觀してゐる

今後の監督一層嚴重に

內務省の方針

【東京三日發國通】國體明徵に關し政府は別項の如く聲明書を發表したが所管官廳たる內務省はこれに對し既に著書の行政處分其他行政官廳としての必要な處分を斷行してゐるので此際特に格別の處置を講ずる事はないが行政官廳として此後とも此政府の方針に則り更に監督を嚴かにする方針であると

一木男の立場

＝何等影響なし＝ 岡田首相の言明

【東京三日發國通】樞府議長一木喜德郎男は機關說論者なりと傳へられ諸種の誤解を求めてゐたが、三日の政府國體明徵聲明發表後、岡田首相は一木男に纏はる誤解を一掃する意味において左の如く言明した

一木氏は三十餘年前嘗く國法學を講じて居られたが特に日本帝國の天皇の地位について云々されてをらぬと聞いてゐる、而もその後學者たる立場を捨て永年宮中に奉仕され學問とは緣を絕つて今日に及んで居られたのだからこの問題のために同氏の身上に影響あるが如きことは斷じてない

科長級異動

【新京三日發國通】簡任級の異動を了へた長岡總務廳長は更に科長級に及ぶ異動を行ふべく目下篠原人事處長の手で銓衡中だが、長岡廳長は原則として

一、現在の缺員を補充する程度たること
二、現地より拔擢すること
三、止むを得ざる場合のみ他より之を求むること
四、退職者は出さぬこと

との方針を堅持してゐるので噂さるゝが如き全面的大異動にはならざる模樣で今月中には實現の筈

國務總理秘書官

【新京三日發國通】國務總理秘書官白井康氏は豫て外務省に復歸することゝなつたため後任鉛衡中の處新京副領事松本益雄氏を後任に推すことに決定、一日附發令、同白井氏は三日午後十時新京發歸京の筈

任國務總理秘書官 松本益雄
依願免官 國務總理秘書官 白井康

伊國四箇師團動員發表

【ローマ二日發國通】伊政府は三日午前公式コンミユニケを發し、東アフリカ遠征のため更に四箇師團動員計畫を發表することになつた、この度動員せられるのは陸軍二箇師團、黑シヤツ師團二箇師團合計四箇師團である、なほ右コンミユニケにおいて新艦建造計畫が發表せらるゝ筈であるがその內容については未だ何等窺知するを得ない

伊、エ共に同意

和協方式案成立す 聯盟、決議案作成に着手

【東京特電三日發】ジユネーヴ來電、エチオピア、イタリー紛爭處理に關する聯盟特別理事會の和協方式に關し、さきに英佛伊三國代表の間に假草案を作成、ムツソリーニ首相の同意を求めたが、ム首相の反對により和協案成立を危ぶまれてゐたところ二日午後における三國代表會議において右和協方式案に多少

修正 を加へてム首相の再考を求めた結果ム首相はこれに部分的修正を加へて同意すべく回答して來た、右試案に對しエ國代表には初め多少の難色があつたが英佛代表の熱心な勸說により遂に同意した、よつて三國代表は右和協案を聯盟理事會の秘密會に附して檢討の後原則的同意を得る手續をとることゝなりアヴノール事務總長は議案を基礎に決議文案の作成に着手、三日中に理事會に對して

採擇 の手續をとることゝなつた、かくて危まれた和協方式案もこゝに成立を見、暗雲に閉ざされてゐたジユネーヴの空氣は頓に明朗となつて來た、和協方式案の內容は紛爭を表面聯盟理事會の討議に附するとともに實際的には英佛伊三國會議に譲るもので、聯盟の形式的介入を認めて實際には英佛伊三國の自由裁量に一任せんとするものである

特別理事會は三日

【東京特電三日發】ジユネーヴ來電＝特別理事會第二次會は三日午後四時（滿洲時間午後十一時）より開くことゝなつた、理事會決議案の採擇に際してはアロイジ伊代表は棄權すると同時にイタリーの態度を明らかにする宣言を發表して理事會の決議と共に記錄に留める方針である

對エ武器輸出

瑞典から通達

【アヂスアベバ二日發國通】一日エチオピアと通商條約の調印を終つたスエーデンは、目下開會中の理事會が終了するまで自由行動を留保する旨エチオピア政府へ通達したと解されてゐる、右はスエーデンが理事會終了を待つてエチオピアに對する武器禁輸を解除せんとすることを示すものと信ぜられてゐる

多田新司令官

九日天津に赴任

【東京三日發國通】新任支那駐屯軍司令官多田駿少將は九日東京出發赴任の途に上り十六日天津に着任、梅津前司令官より事務引繼を受ける筈、尙は梅津第二師團長は二十一日天津出發東上の豫定

軍縮會議と松平大使

【東京三日發國通】松平駐英大使は辭意を表明してゐるが、廣田外相は強力慰留を熱望するものと觀られ、大使は令嬢の結婚其他家庭上の都合により本年中は在京すべく海軍本會議が本年中に開催される場合は再び歸任することが殆ど確實の許可の一條件となつてゐるので、その際は一度はロンドンに赴くことゝならう

葉山に伺候

【東京三日發國通】松平大使は五日午前葉山御用邸に伺候し昨年來ロンドンであつた軍縮豫備會商の經過及び歐洲の一般情勢に就き委曲奏上する筈である

高橋駐平武官

閻錫山と會見

【保定二日發國通】高橋駐平武官は二日正午保定に到着、省政府に於て商震と會見種々意見の交換をなし夜は河北省政府全員の歡迎會に臨み同夜一泊の後三日平漢線で太原に向ひ同夕同地着閻錫山と會見をなす筈である、同武官の職訪の目的は北支の情勢に關し我方の見解を說明し、支那側の認識を深めさせるためと見られ注目されてゐる、尙は高橋武官は五日歸平の筈

蒲本部隊長

【チチハル二日發國通】蒲本部隊長は今回の大異動に依り參謀本部に榮轉となり來る二十一日內地凱旋する事となつた、後任谷本部隊長は來る十九日着任する筈

蔣作賓大使

漢口に歸來

【漢口三日發國通】駐日大使蔣作賓氏は成都に赴き蔣介石氏に對し對日事情を報告すると共に氏の指示を仰いでゐたが二日夜漢口に歸來した、氏は一兩日中に南京に歸還するはずだが渡日するのは本月二十日前後となるだらう

移民計畫打合

今井田總監入京

【東京二日發國通】今井田朝鮮政務總監は二日午前七時東京驛着入京左の如く語つた

上京の目的は朝鮮人の滿洲移民計畫打合せと明年度豫算折衝のためである、朝鮮人の滿洲移民計畫は大體方針が樹つたので軍部はじめ現地機關とも諒解を得て來た、會社に對し總督府が補助するか、會社資本を總督府が持つか決定したい

蒙旗公署設立

中央に申請

【奉天三日發國通】錦州省公署においては今回左記三箇所に蒙旗公署を設立すべく中央に對し申請中で認可あり次第實現に着手することゝなつたが、右三箇所には日系參事官、指導官及屬官を任用、又蒙古保安隊を編成することゝなつてゐる、蒙旗公署設立地は左の如くである

▽阜新縣 土默特旗
▽朝陽縣 默特旗
▽彰武縣 蘇魯克旗

滿洲で見せたいもの見せたところ

旅順博物館 島田貞彦

（1）熱河白塔子 かの著名な契丹墓碑を發見した熱河白塔子の遼代帝陵がとりわけ見たい。この帝陵には北宋の手法で素晴らしい四季山水を始め、契丹人、漢人の供養繪が壁畫として描かれ遼代文化の極致を示してゐる。年々破損されて行くと聞くが惜い事である。

（2）熱河承德 熱河、承德の山莊に群在する寺廟を一望のもとに景觀する印象である。人工美の秀れたものゝ一つとして滿洲には寧ろ過ぎたものと思はせるほどに絕對的な大觀である。たしかに蒙古族綏撫の役割を演ぜしめた乾隆帝の意圖を窺ふことが出來よう。

往來（三日）

船【出港吉林丸】▲板倉機勇士遺族一行四名▲酒井由夫氏（東大醫學部教授）▲住友孝氏家族同伴（住友社長實姉）▲大庭吉良氏同伴（貴族院書記）▲兒島卯吉氏家族同伴（大連製氷社長）▲瀋澤茂材氏（步兵大佐）

【出港大連丸】▲本社主催靑島見學團一行八十五名▲靑島中學野球部一行十六名

【入港扶桑丸】▲泉二新熊氏（大審院部長）▲淺見與七氏（東大教授）▲武藤富男氏（滿洲國々務院法制局參事官）▲荒木章氏（滿鐵地方部學務課長）▲蒲田鐵六氏（播磨造船所取締役）▲千石興太郎氏（全國購買聯合會々長）▲第六回農業夏期大學團體西村健吉氏以下九十一名▲北米第二世學生見學團山內俊高氏以下十三名

汽車【出發】（午前九時發あじあ）▲樋口典常氏（鐵道政務次官）▲松島民治氏（同秘書）奉天へ▲粟野俊一氏（滿洲炭礦常務理事）新京へ▲（正午發はと）山下市助氏（日滿鑛業社長）鞍山へ▲田村權一少佐（〇〇隊附）北行▲渡邊鐐雄少佐（大連憲兵分隊長）奉天へ

蛇角

◇ファツショの橫綱が土俵際で腰碎け、飛んだ納凉相撲に見物人の方が力瘤のやり場に困つてゐる。

◇色男にして力はあるが惜しむべし金なし、ムツソリーニ君といへども浮世の理は如何ともし難いと見える。

◇ジユネーブの時のやうに、のつけから切札を場に曝して堂々政策を掲げた松岡新總裁の男らしさ。

◇好漢、力あり、資金に困らせぬやうにするのは國民の義務である

社説

國體明徵聲明 明白なる機關説の排擊

國體明徵に關する政府の聲明は遂に八月三日午後一時公表された。之はいふまでもなく、我憲法學說として天皇機關說が我國體に反するものなることを明示したものである。此の聲明にもある如く、我國體は天孫降臨の際に天祖より天孫に賜りたる天壤無窮の神勅に明示されてゐる通り皇孫御直系の統治し給ふ所である。憲法發布の際の御上諭を拜しても、憲法第一條の明文を見ても事理極めて明白である。此の明白な事理を强ひて曲說して統治權は國家にありと解くのは、西洋法學に捉はれた解釋たるは勿論である。法學などを學ばぬものは、我が天皇が統治權を保有し給ふ事などは何等の問題とせずして深く信じてゐる所であるが、學者のみが强ひて之を曲說するのである。

◇

しかも斯くの如き憲法解釋上の曲說が、漸次一般社會にも反映するに至らんとした。それは此の學說に養はれたる人物が多く社會に出て、漸く社會の各層を支配せんとするに至つたからである。而して一方にては西洋式の物質的教育の弊果が社會に益々顯著ならんとするに至り憲法學說と相須ちて遂には我國體の明徵を缺くに至らんとした。憲法學說が問題になつたのは、政治關係を動機とするやうであつたが、實はこれは單なる動機たるに過ぎない。此學說を打破せねば我國家の前途測るべからざるものがあつたのである。茲に政治上の動機によつて爆發を見たのは蓋し天意の然らしむる所であつて、國體を明徵に爲すべき時節到來したものである。

◇

此聲明によりて機關說は今後唱へられなくなるであらうが、併し今までに長く學界に浸潤してゐるから、一片の聲明を以て滿足すべきにあらずして、各方面に涉りて此學說を拂拭し、その痕跡を止めないやうに努力されねばならぬ。政府は彌々國體の明徵に力を致し、その精華を發揚せんことを期すと唱へてゐる。勿論各學校の講義を改め、出版物の檢閱などによりて之れを期するであらうが、差し詰め中等學校の公民科などにては此問題に最も力を入れられねばならぬ。又憲法學者の養成には最も力を入れねばならぬ。從來の如く日本の學問を知らぬ大學卒業生を三四年外國に留學させてそれが歸朝して大學教授になり試驗委員にもなり、憲法學の權威者として過せられるといふやうな事は改められねばならぬ。憲法學者の第一の資格は日本の學問であることにならねばならぬ。從來此點の少しも顧みられなかつたのが弊害を生じた根本原因である。

◇

政府は又此點に關して廣く各方面の協力を希望すと陳べてゐる。いふまでもなく、國體明徵は政府だけの仕事でなく國民一同の仕事である。しかも國家の根本法たる憲法の解釋が此問題に至大の關係があることが明示された以上は、憲法學者は擧つて、此の解釋に明斷を與へねばならぬ。殊に學理上より、誤まれる學說を排擊せねばならぬ。吾人は明快なる非機關學說の出でゝ國民を指導せんことを望まざるを得ない。

けふ對戰する "仙鐵" "米子"の全貌

戰鬪力倍加の古豪と復讐に燃ゆる新進 球衆の血を沸さん

われ等が代表と

都市對抗戰へ初陣の角笛を雄々しく吹いて出場する滿洲國代表奉天倶樂部並に制覇を目指す大連市代表滿洲倶樂部の兩チームは全滿球衆の期待を双肩に荷つて、愈々今四日前者は午前十時(內地時間)より東北地方代表仙臺鐵道局と又後者は前試合終了後直に中四國代表米子鐵道倶樂部とそれぞれ對戰する、この我等二代表が第一回戰に相見ゆる仙鐵および米子とは――

◇◇ 仙臺鐵道局

昭和八年一回だけ東北代表を福島倶樂部に讓つたのみで每回大會出場權を獲得して居る古强者である、昨年度大會には第二回戰に於て我が代表滿洲倶樂部を苦戰に陷れた全大宮と第一回戰にて相見え21―6の慘敗を喫したが、爾後制覇を望んでチームの整備に專ら意を注ぎ、今春東都の五大學リーグの花形であつた日大出の高橋遊擊、村田捕手、煤孫中堅又專修大學出の藤澤一壘手の名手に宮城縣工主將の今野三壘、仙臺一中の佐藤遊擊の若手を加へ、昨年度チームに倍加するの强さとなつた、即ち本年度豫選會には第一回戰は不戰一勝で勝殘り、準優勝戰には第一回戰に於て福島鐵道倶樂部を13―8で破つた秋田鐵道倶樂部と對戰これを13―9で擊破し更に決勝戰においては仙臺アマチュアー倶樂部、盛岡鐵道倶樂部を一蹴、破竹の勢ひにある青森林友倶樂部と相見え、これを8―1で大敗せしめ七度び馬を神宮球場に進めたのである 而して彼等の投手團には三樣の力があると評せられてゐる 即ちシュート氣味の速球とカーブによきコントロールを持つ主戰投手富田及びスピードを誇る武田並に下手投を得意とする鈴木である 然しながら我が代表奉倶には長打こそなけれ、鉗鼠を缺く一打者として西尾、大橋、小島、今市、香川等の堅實打力がある、この打力を一度集中その威力を發揮せしめるとき、これ等三樣の投手團を潰滅せしめるのも至難の業ではない、改組を斷行して戰鬪力を倍加せる古豪仙鐵を向ふに廻して堂々對戰する初陣の黑馬!我等が代表奉倶の活躍は必ずや全滿球衆の期待にそむかない戰績を殘すであらう 仙鐵のメンバー左の如し

▲投手 富田(育英中) 鈴木(東北中) 武田(東北學院)
▲捕手 村田(日大) 岩崎(盛岡商) 小林(長野商)
▲一壘手 藤澤(專修) 宮澤(日大三中)
▲二壘手 長瀬(福島高商) 久保(福岡中)
▲三壘手 本多(福島商) 今野(宮城工)
▲遊擊手 高橋(日大) 仙臺(宮城工)
▲外野手 煤孫(日大) 鈴木(秋田中) 畑(宮城工) 三上(青森商) 梁取(明大)

◇◇ 米子鐵道倶樂部

昨年度大會に初出場した米子は第一回戰に我が代表滿倶と對戰10A1で慘敗した、一年後のけふ再び仇敵、我が代表滿倶と對戰する、彼等にとつては負けられない試合である、全力を傾注して戰ふことは必然的なことである、今回の豫選會には全松江を9―2で破り、決勝戰には德島鐵道を13―3で擊破した岡山鐵道と對戰5―4の接戰でこれを一蹴し、再度中四國の代表權を獲得して出陣したのである、チームは昨年同樣地元の米子中學を中心に鳥取一中、松江中學と所謂地方的色彩を多分に持つ中學出の選手を以つて編成して居る。主戰投手中村は米子中學時代夏の甲子園大會に出場活躍せる投手、昨年度大會第一回戰には山下、本田、高賀、瀧崎等滿倶敎將の矢面に起つて堂々戰ひを挑んだが遂に利あらず、敗退した、爾後一年間の精進は球速を加へたと稱せられて居るから復讐の念に燃ゆる新進氣銳の投手を中心とする一致團結の力は可なりのねばりを示すであらうが、法政を一蹴し好調にある五十嵐を擁する滿倶に對しては先づ勝味はなからう、たゞ彼等はB級と見られてゐるだけに身輕に戰ひ得る有利な立場がある、この立場を利用して猪突的に猛進するならば滿倶の牙城を一部分破壞することが出來るであらう、米子のメンバー左の如し

▲投手 中村(米子中) 本田(鳥取一中) 今井(倉吉中)
▲捕手 伊木(米子中) 山本(大田中)
▲一壘手 京谷(橫濱高商) 梶谷(米子中)
▲二壘手 福田(鳥取一中)
▲三壘手 渡邊(鳥取一中)
▲遊擊手 桔梗(松江中)
▲外野手 釜田(鳥取一中) 犬山(米子中) 岡茸(米子中) 細川(米子中)

八想

煤煙防止

投書歡迎 五十行以內

◇大連の煤煙防止は理論的には屢々研究されて來たが、實際問題の解決は前途遼遠の感がある、動もすれば煤煙防止は非常に困難であるかの如く考へられるが大連は必ずしも大阪や東京やロンドン程の困難はない。市民が眞摯にこれを希望するならば、比較的容易に實行出來る。

◇凡そ煤煙が燃料不完全燃燒によつて發生する瓦斯と煤の混合氣體であることは、何人も知る處であるが、更に何が故に不完全燃燒を起すやについて考へるならば、その解決は極めて簡單だ

◇燃燒中の揮發分を加減するか、燃燒中に適當の空氣を供給すれば必然煤煙は發生しない、前者は燃料の加工であり、後者は燃燒技術の改善である、兩者の何れが大連で實行が容易であるか若し石炭會社が優秀な煉炭を製造販賣し、瓦斯會社がこれに協力して、家庭用ストーブ煖房裝置に瓦斯と煉炭の混燒裝置をするならば、火付が惡いと思はれて居る煉炭と非常に高いと考へられて居る瓦斯と、兩方の短所を補ひ得て、大連の空は必ずや明朗である。

◇これに反して總ゆる型の燃燒裝置と各國人の雜居する大連で當局や學者や技術家が如何に努力しても、技術の改善によつて靑空都市の出現を望むことは、これこそ非常なる困難である。

◇幸ひに大連の石炭も瓦斯も電氣も獨占企業で、何處に相談する必要もない筈であるから、自分の顧客のために、奮發して市民と協力して燃料の改善に盡して貰へるなら、その利益は結局誰れのためでもないと考へる、この意味で大連の煤煙防止は極めて容易である。

◇敢て難きから始めることは事を成す所以でない、市民の一人として關係者各位に「出來ることから」實行して貰ひたいと希望するものである。只さへ暑い今頃こんなことを考へると一層暑い、然しあと三ケ月過ぎるとあのどす黑い世界が來ることを考へるとより一層の憂鬱を感ずる。(野澤生)

滿洲國の法典整備

刑法編纂上の研究と進言 泉二新熊博士來滿

日本刑法學の權威、大審院部長法學博士泉二新熊氏は滿洲國刑法編纂に關する研究を同國より委囑され令息靜岡高校文科二年生隆久君(一七)を同伴、三日入港扶桑丸で來連、滿洲國司法部久保田科長、池內檢察官其他司法關係者多數の出迎へを受けヤマトホテルに投宿したが船中視察目的について左の如く語つた

滿洲國法典の研究を委囑されたのでやつて來た、新京へ眞直に行きあとは各地を視察する豫定はない、滿洲の司法制度といふものは元々中華民國時代既に內容が充實せず施行してゐた事は明白な事實で現在もその法制の下に大體行つてゐるから不備な點は澤山あると思ふ、滿洲國には日、滿人多數居住してゐるので、それに日本とは違つた事情にあるから同國の國情、民情の實際を汲んでやらなければならないと考へてゐる、法典編纂の中心は司法部の方針が定つてゐるから私は或程度の意見を申上げるだけであるが歐米先進國の刑法に則り、それに滿洲國の特殊な事情を考慮して作らるべきだと思つてゐる、だから具體的にどうと云ふプランは携行して來た譯でない、改善されなければならない點は例へば以前奉天の刑務所を見學したが比較的よく出來てゐたと思つたが奧地はその樣に行つてゐないと思ふ、それ等のすべての點を考慮して愼重に編纂されなければならない、新京では別段これに關して委員會を持つ譯ではない

森林行政統制

事務所長會議開かる

【新京電話】康德二年度における森林事務所長會議は來る十五、十六日の兩日に亘り實業部主催の下に同會議室で開催されることになつたが、既に實業部林務司では關東軍と協力國內林政の根本方針の確立、林業統制の徹底化に腐心しつゝあり、又過般村上關東軍顧問(農林省山林局長)岸林務司長は數度に亘り滿洲森林の航空視察を行ひ大體林政統一の方針確定を見たと傳へられる際今回安東、敦化、蛟河、延吉、五常など國內二十箇所の森林事務所長の會議は注目すべきものとされてゐる、なほ同會議にて審議される問題としては

一、國有林管理局設置の件
二、森林法發布並に施行に關する件
三、從來散伐主義であつた國內山林伐採方針を變更集團伐採方針採用の件
四、伐採施設並に木材運搬貯藏施設の充實に關する件

等であるが、特に第三項は從來よりの山林方面にかける治安工作の不徹底を完璧化するものと期待されてゐる

律師法制定と重要なる意義

武藤法制局參事官語る

司法制度の整備確立を急ぎつゝある滿洲國では今回律師法を制定することゝなり、その準備のため日本の辯護士會を視察中だつた滿洲國々務院法制局參事官武藤富男氏は三日入港扶桑丸で歸滿した、船中律師會について左の如く語る

司法部より今年の四月法制局に代つて直ぐ律師會の組織目的を研究のため日本へ派遣された、辯護士は司法制度の確立に重要な役割を果すものであるが、滿洲國では辯護士を律師といひ、律師會聯合會といふものを組織すると共に律師法を制定することになつてゐる、それで日本の帝國辯護士會を

研究 して來た、法院組織法を公布と同時に律師法を公布したいと思つてゐるが間に合ふかどうか疑問だ、支那は各國の制度を取り入れ法規的には非常に進んで居りながら人を得てゐない缺點がある、滿洲國の司法制度はこの支那の法規を採用してゐる結果法規的には大體完成してゐるが實質を伴はない憾みがあるのだ、殊に滿洲國では民衆の法律敎育が行屆いてゐないため法廷に於て眞實をいはなくて困ることが多い、法廷に證人等として立つた場合崇高な國民の

義務 として眞實を述べる日本國民から見れば不思議に思ふ位だ、然しこれは法律敎育の缺陷のみでなく建國以前における苛斂誅求に對する民衆の權力或は軍閥といつたものへの反感から眞實をいはない習慣性となつてゐるのだ、だから要するに滿洲國の司法制度は人の問題であると思つてゐる、既に司法部もこの意向の下に法典を立案中であるが律師法もこの立前から制定されることゝ信ずる

附屬地外小學校

滿鐵に委任經營

滿洲に於ける附屬地外小學校の經營問題に關し對滿事務局並に外務省と折衝のため上京してゐた滿鐵地方部學務課長荒木章氏は三日入港扶桑丸で歸連した船中語る

約一ケ月に亘つて對滿事務局、外務省と折衝を續けた結果原則として附屬地外の小學校は滿鐵が委託經營することになり、經費は外務省、滿鐵、民會より支出することになつた、然し附屬地行政權の返還の際にひとり敎育行政のみを殘しておくといふことは相當議論の餘地もあるので、その時は改めて考慮しようといふことになつてゐる

陸軍旅順關係異動

要塞司令部と重砲兵大隊

今回の陸軍大異動に關し旅順要塞司令部並に重砲兵大隊においても多數の異動者があつたが、その內主なる者を摘錄すれば既報田中旅順要塞司令官の中將昇進の外左の如し

旅順要塞司令部部員 陸軍砲兵大尉 光井一雄
任陸軍砲兵少佐 補野重第〇聯隊中隊長
歩兵第二十一聯隊附(濱田) 歩中佐 北川一夫
補旅順要塞司令部參謀 要塞司令部參謀兼要港部參謀 歩中佐 堤不夾貴
旅順工大服務 歩大佐 摺澤茂材
免本職並兼職(補〇〇〇〇〇隊〇長) 要塞司令部副官 砲大尉 中根照
補野砲第十聯隊附(姬路) 野重第八聯隊大隊副官(世田ケ谷) 砲大尉 大島知義
要塞司令部副官 要塞司令部經理部員 一等主計 下重龍雄
補第十四師團經理部員(宇都宮) 一等主計 堀之內藤助
補要塞司令部經理部々員
免旅順工大服務、補旅順重砲大隊副官
旅順重砲大隊副官 砲大尉 谷本喜司
補長崎要塞司令部々員兼陸軍兵器本廠々員
旅順重砲大隊附 砲大尉 森木善一
補旅順重砲大隊副官
旅順重砲大隊中隊長 砲大尉 市松祥一
補佐世保重砲大隊中隊長
陸軍野砲學校敎導聯隊附 砲大尉 河村秀人
補旅順重砲大隊中隊長
兵器廠附 砲大尉 小田切實
補旅順重砲大隊附
補航空本廠々員 航空兵大尉 鳥居敬文

以上に依り未だ不明の分は光井少佐の後任者であるが堤中佐は內地師團の某要職に榮轉の模樣である 尙は旅順衞戍病院には一人の異動者も無かつた

內蒙建設線を行く 8

近代的の溫泉町 草丘に實現

ハロンアルシヤンにて 春日義信

長い旅を終つてこの地に到着した蒙人達は先づ小丘の斜面に設けられた喇嘛廟に詣で、柵內の「チエンケル」と云ふ鑛泉中の鑛泉と云はれる浴槽に二十二回入浴し身體の臟い所を御斷する、鑛泉の神は偉大であるこの「チエンケル」に入ると病症は外部に現れて來て或は腫物を生じ或は疼痛を覺える時喇嘛に病症の診斷を得て適當な湯で治療するのだ、そして二十一日間、最大、二十八日間入湯した後最後の三分間を再び「チエンケル」につかり思ひ出の靈地を後に涯しなき曠原を幾日も旅去り行くのである

× ×

入浴以外の彼等の生活は退屈そのものである、極度に民族性を現はしのんべんだらりとしてゐるのである、連れて來た羊を殺し麥粥を啜つてホロンバイルの山の如く長閑に眠るのである、

それでも老人に連れて來られた子供達は駱駝とたはむれるし、思春の少女は蒲鉾馬車の上に爪先き立ちに背伸びしながら何處から手に入れたか知らない時代物の遠眼鏡でもつて越え來りし彼方の別れし少年を思ひ來るべき青春の夢を望觀するのだ、天幕の前に立てられた枯枝、それにぶらさげられた羊の肉、原始そのものゝ風景の中に少女ははにかんで爪を嚙むのである、だが諸君隱れてはなりませんぞ、蒙古律例にかう決めてある、凡そ民人にして國外の蒙古地方において貿易或は耕作に從事するものは蒙古の婦女を娶りて妻と爲すことを得ず、若し偸かに娶嫁するものあり、之が查覺されたるときはその娶りたる婦女を離婚して女の母家に還らしめ、偸かに娶りたる民人は內地の例によりて處罰す、勿論その時には牲畜を多數罰として差出さねばならない、民族自尊の觀念あり、末は鳥の泣き別れが辛いのである

× ×

今ハロンアルシヤンの人口は約六百名、露人が二百四五十名に蒙人が約三百名、其他に日滿人が五十名程居る、所が入浴するものは蒙古人と露人に限られ日本人は極く少數、滿人になつたら常日頃の不潔振りを發揮して入浴なんかてんでしないさうである

× ×

大興安嶺のトンネルが出來るのも早や二年後だ、索溫線の全通はすぐ目の前に控へてゐる、蒙政部、滿鐵等ではこの地に全滿第一の理想鄕を現出しやうと計畫してゐる、白城子建設事務所の工事班員も相當入り込んでゐる、ハロンアルシヤンが夢から現實の世界に浮び上りランプの夜から電燈の點く夜に移るのもその中だ、だがこの靈地をこの神域を完全に守ることも蒙人のために必要である、好ましき謎は謎として文化と共に存置されねばならない、そして、內蒙建設線としての索溫線の完成は蒙古產業の開發にあり、外蒙を控へての國防完備の一端ともなるのだが、殘された傳說は永遠に現實として保たれて行くのであらう

× ×

今日本人並びに諸外國人の爲めに近代的な溫泉施設が營まれようとして十萬圓內外の金が豫定され既にボーリングの準備さへされてゐる、自分達は既に出來てゐるレストランとか出願濟みである料理屋カフエー等は欲しくないのである、淨化された靜かな溫泉の町が國都新京から一直線の內蒙の果にあるのを目指して週末旅行と洒落る一週間の活躍に疲れた人々の慰安地となり、ホロンバイル建設の足溜りとなることを期待する次第だ

× ×

老爺が靜に呪文を唱へて入湯するところ大興安の嶺には夕陽が赫つと照つて神嚴、山あひに湧き出した白雲に山時雨を怖れて後にした、記者は夢のハロンアルシヤンを後にした、喘ぎつゝ昇る急勾配の興安嶺、トラツクより眺める中腹の白樺の林には早や時雨のなせる七夕の虹が掛つて美しい今ならば新京から五日間の旅だがあと二年の後にはこの絕景も二日目には滿喫出來るのだ(完)

寫眞は羊燒きの老婆

英米佛、支那の財政調査

【上海一日發國通】歐米各國は支那の財政狀態につき深甚の注意を拂ひ英國は率先して財政通として知られたフレデリック・レースロス卿を財政顧問として支那に派遣するに決し、フランスでは駐英大使館附財政副參事レノーシイ氏を派遣するに決定、兩氏は何れも米國經由で九月中旬には上海到着の豫定となつてゐる、米國も之に倣ひ貨幣制度及び財政狀態を研究せしめ支那に財政援助をなすことに決し、南京金陵大學敎授バック博士にその任を依囑することに決した模樣である、斯くして列强の對支進出は財政援助、經濟調查の名目で專門家を派遣し愈々積極的に對支工作に乘り出さんとしてゐる右につき我大使館筋では英米兩國から聯合會議を開きたいとの意思表示など未だ受けてゐない我方は專門家も居ることだし、別に專門家を派遣する必要もあるまい、特別に聯合會議等開くことなく各國別々に派遣するのであらうとの觀測をなしてゐる

北支首腦會議

【北平特電一日發】改善されつゝある北支の日支關係の再檢討と今後の具體的方針樹立のため[illegible]敏氏就任後、北支關係各地首腦を招いて開會すべく計畫されてゐた、北平政務整理委員會は八月十五日より三日間北平において開かれることになつた會議出席者は山東韓復榘、河北、察哈爾宋哲元、綏遠傅作義、各省主席北平袁良、天津程克、青島沈鴻烈の各市長、北平研究院李石曾、北平大學校長蔣夢麟、張伯苓、周作人、王克敏氏等出席する筈で、右會議では北支に於ける日支關係の原則及び兩國經濟提携等について具體的に協議される見込みである

滿洲國への編入 察哈爾省民熱望す
沽源縣長、營長、部下と共に 歸順を衷心嘆願

【錦州】北支時局と察東地區の收拾工作完了以來該地方の住民は只管王道滿洲國を羨望し滿洲國に歸順の意を仄かしてゐるがこの程熱河省獨石口國境警察隊長がチヤハル省沽源縣公署に赴き縣長および營長等と會談せる際も縣長以下王道の實體を謳歌し部下を率ゐて誠心誠意滿洲國に歸順の意を示し、察東自治區域内に編入され度き意見を披瀝し、また沽源城内駐在の軍隊も同樣意思を表示して滿洲國に歸順したき旨を頻に歎願した由である、なほ隊長一行は縣長等案内の下に沽源縣西方二十支里に亘り視察したが別に不穩の形勢もなく、いまチヤハル省は全面的に滿洲國編入を切望して歇まない狀態にあると

列車の顚覆は〃俺達の大手柄〃
宣傳を依賴して釋放 虎口を脱した馬氏遭難談

【新京電話】匪賊の兇手に翻弄されること三日去る三十一日遂に虎口を脱出した滿人八名中哈爾濱市政公署顧問馬兆驥氏(五〇)は十門嶺で懇切なる手當を受けた結果元氣回復したので歸郷の途に就くため一日午後七時四十分十門嶺發第二〇四列車に乘つたが同車中にて當時の模樣を語る

遭難現場から四、五十米離れた谷間で逃亡の準備にかゝつたが匪賊はそこで被拉致者の衣服、帽子、靴を奪ひ一廉の紳士になつた心算ではしやいでゐた、第一日は約十二里餘

沼地といはず 谷間といはず足に任せて逃亡を續けたので一同漸次疲勞が加はつたが討伐隊の急追を知ると歩行困難でバツタリ路上に倒れた者は「くたばるとこれだぞ」といつて用捨なくピストルで射殺、私は生きた氣持はしなかつた、最初或る匪賊は「日本人には飯を食はす必要はない」といつたが他の者は「日本人は金になるから飢死させては損だ、何でも食はせておけ」といひそれから日本人にも粟粥を食はした樣だつた、三十日

頭目の訊問を 受けたが頭を丸刈にし一見三十五、六歳の者で私が「職業は辯護士だ、貧窮の人々のために辯護してゐるから金の收入は餘りない土地などは勿論ない、お前達は何故私等をいじめるのだ」と反對に理論攻めした頭目は「よし/\お前は釋放してやらう、郷里に歸つたら十門嶺の列車顚覆は俺達の大手柄だから大きく新聞に載せるやうに依賴して呉れ」といつた、梶棒で背中を毆打されたこともある、討伐隊の追擊が甚だしくなつた時、或る崖の道にさしかゝつた際一滿人は

脱走するため わざと崖を轉げ落ちたので我々同一の繩で縛された連中七名は次々に轉げ落ちた、匪賊は一發狙つたが幸ひに

殉國の芳名顯彰
中川龍江縣參事官・王秘書の 記念碑・十三日除幕

【チチハル】昭和八年八月十三日縣下宣撫工作の歸途、大嫩江下航中對岸より匪賊の一齊射擊を浴び、壯烈なる殉職を遂げた故龍江縣參事官中川勝、同秘書王燕謙兩氏の功績を永遠に顯彰するため、龍江縣公署が淨財を投じ、チチハル龍沙公園西隅の聖地に殉職記念碑を建立したことは既報の通りであるが、晴れの除幕式は延期中のところ愈々故人の命日を卜して十三日午後一時から擧行されることゝなつた、當日は故人の令弟が郷里高知縣より遙々參列する外、在齊日滿各機關代表者各縣參事官等多數參列し、功績を偲び英靈を慰めるので、主催者は準備に忙殺されてゐる(寫眞は記念碑と故中川參事官)

〃加勢しますこと〃
應戰中の驛員から拳銃を騙つて逃亡
新京へ無錢旅行の鮮人三名 匪賊志願に轉向

【奉天】二日午前十時十分頃連京線新城子驛匪襲事件で同驛では驛長以下驛員外自警團が交戰中、同驛員林田氏が社宅より長銃と拳銃を提げ驛ホームに出て拳銃を側に置いて應戰してゐる時〃私も加勢しませう〃と黑の

詰襟服 の男が拳銃を手にして驛後方に行つたが匪賊を擊退後氣附いて驛員に拳銃の事を訊ねた所、確かそれらしいのが北に向つて行つたとの言葉に派出所に屆出で手配したところ同驛を距る二粁程の新城堡部落にゐるのを正午滿洲國側で發見し驛に連行取調べた所此奴等は朝鮮慶尚南道生れ明尚吉(二〇)京畿道生れ朴慶烈(二〇)黃海道生れ趙某(一八)の三名で明、朴の二名は過日大連より奉天まで無賃乘車をして奉天警察に留置され一日夕刻釋放されたばかりのもので

兩人は 釋放されたのを幸ひ奉天で一稼ぎし、滿洲語に堪能な趙を通譯にして新京に無錢旅行をなす途中、この匪襲事件に會つたので戰鬪のドサクサにまぎれて拳銃をせしめたので三人で新京への無錢旅行は止して今度は匪賊志願に轉向新城堡方面に退却した匪賊の跡を追つたもので出動中の奉警中島司法主任、松尾同次席に〃留置場から出たばかりでないか〃ときめつけられてゐた

慘たる安東滿洲街
六十年振りの大水害
安東省公署 甲斐總務科長談

【新京二日發國通】安東省公署甲斐總務科長、望月經理科長は安東を襲つた未曾有の水害を政府に報告旁々救濟策考究のため二日午後二時十二分着京したが語る

今度の水災は六十年目だと云ふが

昨年 の水害に比して倍以上の損害を受けてゐるので、市内の浸水家屋は全市の八割たる一萬三千戸で罹災者十萬と云はれ損害額實に一千萬圓と見積られてゐるのだが、日本側新聞に餘り書かれなかつたのは昨年は附屬地も浸水したが本年は附屬地は安全だつた爲めで、滿人の慘狀は目も當てられないのが上流地方も合せれば總損害は實に莫大と思はれるが目下電信不通で判明せぬ、併し鴨綠江岸に立つてゐると實に一分間に四軒位宛の家が流される罹災者を滿載して流れてゐるからでも想像出來る、今度の浸水害は五十時間に及んだ丈けに(昨年八時間)警察隊員の如きも不眠不休で而も自己の妻女が

溺死 したのを二階に安置した儘人民救濟に狂奔し、その間に最愛の妻の死體は水に流され去つたと云ふやうな悲慘な話は無數にある、子に別れ夫に離れ肉親互に相去つて滔々たる水勢に混つて泣き叫ぶ聲を聞いてゐると宛然生地獄である、安東市内の公共機關の被害は勿論各機關何れも一階は

全部 浸水した外、第三小學校、警察官分駐所十五ヶ所が倒壞し省長公館も八尺の浸水を見て片足義足の王省長は生命危險を思はれたところへ甲斐科長以下救援に出動し机を裏替へして省長を乘せて船迄運んだ程で安東市内の死者は一千と算せられてゐる

目下 水災復舊委員會を組織し省長自から委員長となつて全面的に活動してゐるが昨年の水害で大凶作となつた農民が本年は豐作と喜んでゐる出鼻をやられた丈けに、涙なくしては居られない、今回の罹災者救濟に活動した數は滿洲側では八百三十名船五十隻で多數を利用した我々友邦の不幸なる人々を救ふために全日本の人々が總起立して貰ひ度い

各商店に勸告 物價昂騰抑壓
免稅ご割引輸送方陳情 安東商店總聯合理化委員會

【安東】安東商店總聯合理化委員會では一日午後二時より商議會室に參集、水災による物價昂騰抑壓に關し協議を行つたが、商議輸組商合委員會から一般商人に對して極力水災前の物價と同樣に賣る事を勸め已むを得ない場合は監督官廳の諒解を求める事に意見一致を見た、更に滿洲國側總商會との連名で魚菜類、ヌリケン粉、穀物等の食料品及復舊材料に對して一定期間無賃又は割引運賃を以て輸送さるゝ樣滿鐵、鮮鐵局に對し電請する一方食糧品等に對し一時免稅方を稅關當局に直接交涉する事となつた

鷄冠山鮮農 大被害を蒙る

【鐵嶺】過般の豪雨水害に關し通信不能の爲め情報不明であつた鐵嶺縣下第二區鷄冠山鮮農區長の報告によると二十八、九兩日の暴風雨は區内九個所の水田を殆ど水中に沒せしめ六割強の減收を豫想され被害甚大の模樣であるが同地方における鮮農の作付反別及び被害面積を示せば

▲大甸子五〇天地(全滅)▲營盤七五天地(二五天地)▲催陣堡六八天地(二〇天地)▲撫安堡一五天地(全滅)▲鷄冠山六六天地(一三天地)▲哈爾邊一〇〇天地(九四天地)▲岱海寨五二天地(二一天地)▲昂邦河八一天地(六七天地)▲當舖屯四〇天地(二六天地)

水渦と迷信
荒唐無稽な字解で 盤山縣に謠言流布さる

【錦州】錦州省盤山縣の一部に「滿洲國」といふ國名は匪賊と水害を象徵するものであるとの謠言が行はれ識者の顰蹙をかつてゐたが今次の大出水で更に強調流布され蒙昧な縣民の間には國名を改變すべしなどとまで言出し當局では嚴重取締りを行つてゐる、その根據は四書五經から來たものだと稱し滿人らしい荒唐無稽な解釋を下してゐる、即ち

一、清國は清といふ字に水を意味する「サンズヰ」があり前清時代には連年降雨甚だしく水害に惱まされた

一、民國は□の中に民とも書き民は自由を奪はれ恰も牢獄に生活する囚人の如き感がある

一、滿洲國の滿は水を意味する「サンズヰ」に匪賊を意味する草冠りがあり、その下に雨の文字があるため連年匪賊と水に惱まされる

といふのである

瀋陽縣の水害

【奉天】瀋陽縣の出水に依る奉天市並に隣接地區の被害は相當甚大に上る見込みであるが、瀋陽縣警察廳の調査に依れば隣接地の瀋陽縣が最も甚大で市管轄區域は案外災厄を免れてゐるものゝ如く目下判明せる被害狀況は次の通りである

北關署管内 畑地流失一〇五畝、浸水二四畝、計一二九畝、損害七千五百元、野菜その他農作物、二七五畝、損害九千六百元、家屋全潰四戸、半潰二二戸、浸水一五九戸、計一八六戸、損害一千六百七十七元

脫監者の續出に
奉天警務廳、嚴重戒訓

【奉天】最近奉天省下各縣に拘留中の容疑犯人が脱走する事件頻々と發生し社會に相當不安を與へてゐるに鑑み、警務廳では二日瀋陽警察廳並に管下二十八縣警務局に對し左の如き嚴重戒訓の通牒を發した

一、拘禁者の拘留所出入には宿直主任の許可を受け一人に對し二人以上の警士看守す[illegible]

一、重要犯人は雜役に使用を禁ず

一、各檻の門戸は嚴重鎖錠し置き萬一に備へ非常警鈴を設備しておくこと

一、此際一應拘留所設備を點檢し不完備の個所は應急修理をなすべし

因に本年一月以降拘留中の容疑犯人が拘留所より脱走逃亡せる犯人は四月一名、六月一名、七月四名である

發音講習會
邦人滿洲語の誤謬を矯正

【チチハル】語學の基礎は發音であり、正しい發音は語學の生命であるとの見地から在留邦人の誤れる滿洲語の發音を矯正すべくチチハル日滿青年會が主催となり來る十日から十日間に亘り毎日午後三時より五時まで日語專修學校で發音講習會を開催することとなつたが講師には日語專修學校長于敬修氏が擔當し會費は會員五十錢、會員外一圓、希望者は八日までに同邦人會内の同會事務所へ申込まれたいと

あつたが、漸く諸般の準備整ひ一日午後三時軍用鳩育成所にて盛大に發會式を擧行した、この日天氣晴朗多數の會員來賓參列荻原社會係主事の開會の辭と創立經過報告會長金森地方事務所長の挨拶に次ぎ來賓の祝辭を終り青空に放鳩と記念の撮影後、冷風渡る樹間に祝宴を開催、有意義なる本會の發會式に主客歡談五時宴を閉ぢた

東亞煙草が 奉天に新工場

【奉天電話】東亞煙草會社は事變後環境の好轉から業績漸く上がり漸次英米煙公司の地盤を蠶食し全滿需要の約三分の一を占むるに至つたが、この形勢をかつて更に第二段の飛躍を試みるべく目下奉天工場の大改革を行つてゐる、即ち市場が全滿的なるところから從來の營口工場はこれを縮小して奉天に集中し現奉天工場に隣接する約三千坪の地に新工場を建設すると共に現在據業中の諸機械に徹底的修繕を施し能率の増進を策してゐるが工場建築に十月ごろまでに竣工し諸機械も年内には修繕、据付を完了せしめる豫定である、而して新工場竣工の曉は現能力年産十五億萬本より一躍三十億萬本へと倍加し今後英米煙と目下工事中の滿洲煙草を向ふに廻し三巴の大販賣戰を展開すべく業界注視の的となつてゐる

京濱線

二千餘名を動員
三時間内に軌幅變更

【哈爾濱】京濱線の歷史的ケージ變更は愈々來る八月三十一日午前五時より八時までの三時間以内に斷行されるが、これに動員される工事班約二千餘名は二十一日までにチチハル、新京、奉天、哈爾濱各鐵路局よりそれぞれ現場に入り十五班九六區に區分して全線に配置され天幕の中で露營を爲し測量その他工事の基礎的準備に着手する、又一方各警備機關はこれに先だち全線の警備に就きこの劃期的大工事を無事完了せしむべく嚴重なる警戒網を張ることゝなつた、而してケージ變更竣工の曉、哈爾濱又は新京に最初の輝かしい勇姿を現す〃あじあ〃には新京又は哈爾濱に於て抽籤の上一般希望者の試乘を許す模樣である、尚は哈爾濱鐵路局では三十一日の夜松花江岸ヨット・クラブに於て各關係者を招待しこの歷史的大工事完成の大祝賀會を開催することに決定した

簡閱點呼と無屆轉住者

【吉林】吉林日本總領事館では本年度簡閱點呼を施行の筈であつたが無屆轉住のため所在不明の者左の如くである、至急屆出でられたいと

本籍長野縣東筑摩郡東川手村三一〇二岩垂象義▲同石川縣石川郡比樂島村字上安田ル七八中田間佐彥▲同長野縣伊那郡[illegible]林三一五一西村喜佐治▲同北海道石狩國上川郡愛別村安足間越内村田孝治▲同高知縣高知市永國寺町六四八山崎涉▲同新潟縣佐渡郡加茂村大字白瀨四〇五内海喜三▲同愛媛縣新居郡加茂村伊藤勝三郎▲同鹿兒島縣姶良郡蒲生町上久德二六九一村山誠也▲同熊本縣下益城郡豐福村字西仲間小田繁彥▲同大分縣速見郡豐岡町大字平道一一三五加藤工

團體往來 (二日)

▲兵庫縣立工業學校生徒一二名 二日二一列車で奉天より新京へ
▲文樂座一行五〇名 同上
▲敎育研究所生五〇名 同上
▲哈爾濱電々會社電信生二七名 一五列車にて同上
▲鳥取高等農學校生一三名 七九列車にて撫順へ同八八列車にて歸奉同二七列車にて奉天より新京へ
▲大阪府立豐中中學校生徒四八名 二六列車にて奉天より大連へ
▲東京商科大學太平洋クラブ一一名四〇列車にて來奉
▲兵庫縣立第一神戶商業學校生二五名 八三列車にて撫順へ同九〇列車にて歸奉同二七列車にて新京へ
▲大阪外語支那語科生徒一一名 一三列車にて奉天より新京へ
▲天理中學生一五名 一六列車にて奉天より周水子へ

瓜子兒

瀋陽縣の第八區だけでも警察によつて十八軒のモヒ密賣店が探出された實際はまだ/\そんなものぢやないといふ、滿洲のモヒ患者は驚くべき數に上るらしい。

◇

哈爾濱道外の警察では數日前の夜半一齊に野鷄狩を催し八十四名の大獲物、野鷄とは闇の女。

◇

營口の糞尿掃除夫が晝日中臭氣ぷん/\たる糞車を大道の眞ん中に置き、道ばたで煙草一服といふ有樣を新聞記者が指摘してその取締を當局に注意したところ、おいやども怒り出し各新聞支局の便所掃除をしなくなつたので流石の記者連もこれには降參。

◇

……遊興の趣樂温柔の郷に如かず敷樓美妓のサーヴイスまた特別の貢献あり………といつた滿洲青樓の遊興減價廣告が大連の漢字新聞に出た、廣告主は小崗子の一二三號。

穀物價格の暴騰を防止

【奉天】渾河上流一帶の水害の影響により奉天城内の穀物價格は急騰上騰を辿つてゐるので城内各署長は穀商務會長と協定の上、高粱一斗二元一角を一元九角に引下げメリケン粉一袋三元三毛を三元五角に調整せしめることゝなり、若し違反者は嚴罰に處す旨佈告した

小說 儒林外史 (一〇六)
原作 吳敬梓　飜譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

試驗は二度行はれた。成績が發表されると彼は第一番で及第した。縣知が村に達すると匡超人は知縣の處に謝禮に赴いた。知縣は匡超人を廳に引見して、家庭の貧苦の狀を聽取し、銀二兩を彼に與へて言つた。

「これは我輩の俸給から割いた金子ぢや。お前は持歸つて父母に孝養を盡せ、歸つたら更に奮發をして勉强せよ、府の試驗、院の試驗の際にはお前は再び我輩を訪ねて來るがいゝ。我輩が旅費をつくつて遣るから……」

匡超人は感謝して退出した。歸宅すると知縣から贈られた金を父に與へ、役所での話をして聽かせた。父はひどく感謝し、金子を押し戴き、知縣に感謝した。

彼の兄は初めて一切を信じた。

狹い村落は匡超人が童生の首席を占め、知縣に特にお目通りを許されたと聞き傳へて村を擧げて彼の家に贈物をした。彼の父は和尚庵を借り村人に一日酒を振舞ふやう言ひつけた。

この時殘冬も過ぎ、新春の御用始めの後、宗師(試驗官)が溫州の試驗に臨まれた。匡超人は受驗のため知縣の許に挨拶に赴くと知縣は銀二兩を與へた。彼は溫州府に赴き、府の試驗に通るとついで院の試驗に應じた。試驗の當日、知縣が宗師を訪問に來た處であつた。知縣は宗師に會見すると跪いて

「小官が首席に取つた匡迥なる者は孤寒の士にして孝子であります」

とて彼の孝心を細に語つた。宗師はそれに答へてから言つた。

「〃士は器識を重とす、而して後に辭章あり〃果然内行克敦とあれば文辭の如き末事である。但し昨日匡迥の文章を見たるに理法猶ほ全からざる所あるも才氣は極めて好し、貴官は姑増して勝られよ」

匡超人が溫州府の受驗に赴いてからは、彼の父は再び糞尿を床の中でせねばならなくなつた。彼が去つて二十日餘りしか過ぎぬのに二年も傍を離れてゐる樣な氣がして無聊落膽し茫然と門外を望んでゐた。或る日年老いた妻にこんな話をした。

「あれが去つたなり今になつても歸らぬのは、大方好い運に惠まれ學位が又進んだのだらうが、若しこの儘で俺も往生すると、あれに臨終を送つて貰へぬ。あれの顏も見ずに死なねばならぬが……」と泣き伏した。

老婆は傍らから「もう直ぐ歸つて來やうから」と慰めてゐると、門の外で誰か打たれてゐる樣な氣配がした。

外では總領の匡大が、見るからに兇惡さうな荒くれ者に追ひ詰められて撲られてゐた。

事の起りは村の市で、荒くれ者の地割りを横取りして店を張つてゐたといふにあつた。

撲られた總領は、眼を血走らせ大聲で荒くれ者を口汚く罵つた。荒くれ者は彼の物賣籠を奪ひ取り中の品物を地上に投げ散らし足で籠を蹴り壞してゐた。彼は「知縣樣は俺の弟と懇意なのだ。俺は怖ろしかないぞ貴樣なんか。さア俺と一緒に來い。知縣樣に裁いて頂かうから……」と喚き、荒くれ者を役所に引摺つて往くと威勢を示してゐた。

父親はそれを聽いて、直ぐ彼を家に呼び入れ「左樣な無分別な事を言ふものではない。俺共は善良な家の人間だ。今日まで人との口爭ひからお役所に御厄介をかけた事はないのだ。まして他人樣の地割りを横取つたといふ事であれば元々お前が間違つてゐる。誰か人を頼んで相手を宥めて貰ふがいゝ、こんな事で病氣の私を心配させるのぢやないぞ」と叱りつけた。

彼は父の面前では素直にその言葉を聽いてゐたが、惡々しくて堪らず外に出るなり又喚き立てた。

インフレ氣構から上海、通貨不安
鈔票も低調を辿る

一時小康を保つてゐた上海金融市場は最近南京政府のインフレ氣構へから通貨不安の空氣が再び旺盛となり爲替安、標金昂騰を誘致し天津、青島中央銀行の兌換制限説等が市場人氣を刺激し中央銀行の全面的兌換停止が憂慮される狀態に置かれてゐる、即ち日本向け爲替は月初から二圓方暴落して三日午前中は百二十六圓二分の安値を出し

標金 は寄付九百二弗八から一擧十四弗方急騰して九百十七弗臺を示現し通貨不安人氣を濃厚に反映し、この裏には政府筋要人がインフレ見越から爲替買を行つてゐるとも云はれてゐる、從つて大連錢鈔市場も倫敦銀塊不變乍ら標金高から買人氣を誘ひ、百二十五圓四十錢の安値引けとなり上海財界のインフレ傾向を繞つて漸く各方面の注目を呼ぶに至つてゐる右に關し大連爲替銀行筋の觀測に依れば

中央銀行青島支店の兌換制限は密輸出目的の交換に對し

制限 を行つてゐるものと思はれ銀行の申出に對しては完全に兌換を行つてゐるが、結局密輸出が依然として行はれる限り中銀の兌換停止は不可避で上海金融界の前途が危ぶまれる、然し若し混亂に陷る樣になれば支那自身は勿論、列國も同じ樣に困る事となり特に日本の如きは折角好轉の曙光を見出さんとする日支貿易に與へる影響は重大であるから、日本側爲替銀行は率先して事態の救援を講しねばなるまい

ニツケル貨鑄造を否定
國民政府財政部

【南京三日發國通】中國が補助貨幣としてニツケル貨を鑄造しようとしてゐるとの説がロンドン金融界方面に頻に傳へられてゐるが、右に關し國民政府財政部當局は中國が補助貨としてニツケルを持ち得るか否かはまだ決定してゐない、傳へられるところの通貨膨脹の如きも全然無根であると否認してゐる

◇木材

	單位	八月	七月
松丸太	一本	一、五〇	一、五〇
杉丸太	同	二、〇〇	二、〇〇
鴨綠江材	一立方尺	五	五
北海松	同	一、〇〇	一、〇〇

△石材

	單位	八月	七月
粗石	一坪	三、〇〇	三、〇〇
碎石	同	三、〇〇	三、〇〇
花崗岩	一切	一、五〇	一、五〇
砂	一坪	六、五〇	六、五〇

	單位	八月	七月
△鐵材 丸鐵	百斤	一〇、五〇	一一、八〇
角鐵	同	一三、五〇	一三、〇〇
平鐵	同	一三、〇〇	一三、五〇
鐵板	同	一四、〇〇	一六、〇〇
亞鉛引平板	一枚	一、〇〇	一、〇三
銅板	百斤	二一〇、〇〇	一五〇、〇〇
丸釘	一樽	九、五〇	九、五〇
△煉瓦 一等品	千箇	二一、〇〇	二一、〇〇
二等品	同	一〇、〇〇	一〇、〇〇
△硝子	一箱	八、〇〇	八、〇〇
△セメント 淺野	一袋	一、三〇	一、三〇
小野田	同	一、三〇	一、三〇
△生石灰	一袋	五六	五六

水害對策を協議
奉天の煉瓦製造業者

【奉天電話】今回の渾河の氾濫から砂山一帶における煉瓦工場は全部水浸しとなり、各工場とも殆ど全滅の慘狀で罹災工場は奉天窯業、松竹窯業、小川窯業部、淺野窯業、千葉窯業、塚越窯業、昌榮窯業、三友窯業、管窯業と滿人側三工場、窯數十七を算し、素地約一千萬個が全く用を爲さなくなつた外器具の流失や窯の破損に加へて土堀場が沼地と化し今後の操業が殆ど不可能となつた間接的損害は甚大なものがある、右の罹災者中奉天窯業以外は同地域のみに窯を有してゐた關係上水害の打擊甚大で約定品の受渡しも事缺く有樣で今後の受渡に支障を來すところから同地區の業者が相會し、相互の損害程度に關し情報を持ち寄り製品の圓滑化、窮狀打開策につき懇談なき懇談を遂げる筈である、なほ今後同地區において全能力を擧げて復舊を急ぐとしても一、二ヶ月を要し、そのころには土建界も漸く仕上期に入るところから現在のところ積極的に復舊を急ぐ模樣がない

北滿收穫豫想
蘇子は倍加　粟も四割增

【哈爾濱特信】去る二十七日の北滿農產物本年度收穫豫想高に關する哈爾濱鐵路局の發表に關し哈爾濱特產界の某權威筋では左の如き見解を發表した

作柄發表直後の市況は既に增收豫想が充分織込まれてゐたのと二十七日の午後から二十八日にかけて冷靜に

檢討 を加へたため一部で期待した低落どころか却つて強調を示したのは皮肉といへばいへる、而も今年のやうに發表が遲れては側面的な調査や色々の情報を綜合して大體アウトラインは讀まれるから發表前に相場に出てしまつたのだ、全滿大豆が一九%の六十五萬瓲、小麥が二九%の十九萬瓲の增收は過少だ、何等か政治工作が施されてゐる實際はまだ〳〵多いだらうと發表の數字に疑念を抱く向もあるらしいが先づ當らずと雖も遠からずといへる、第一回は輪廓で第二回から大切な氣溫の高低や晴雨に支配された實際的作柄が判明するのだからまだ〳〵海のものとも山のものとも知れぬ、北滿の收穫推定の中で增收率の最も大なるものが

蘇子 の一〇二%でこれに次ぐ粟の四二%であるが粟は日本が米價の最低限度を決定して三一圓臺を維持する限り朝鮮米の移出は相當量に達すべくその代用として滿洲粟の對鮮輸出は當然で今年のやうに山東方面から粟を仰ぐやうでは困る、また一つには一圓五十錢の高値を出したため農民は斯くも粟の作付に最も多くの力を注いだわけだ、次に蘇子の倍加は昨年度產が豫想外の高値で悉く處分された結果による、その反對に小麻子が激減したのは出廻り最盛期に四十錢臺に崩落したためで小麻子に愛想を盡かして蘇子に乘替へたものと思はれる

大豆精製會社設立に豐年製油反對す
出資も全部引揚げか

【東京特電三日發】近く創立されんとする滿洲大豆精製會社と豐年製油會社とは事業内容において抵觸するのでその對立關係を憂慮されてゐる、即ち精製會社に原料（豆油及びソヤレックス）を供給する滿洲大豆工業會社は設立當初の方針として内地の既存業界を脅かさざる建前を執り、ために豐年製油、三井、三菱、日清製油、鈴木味の素より各十萬圓を出資したが、大株主たる滿鐵、日本食料兩社は獨斷的に新會社を設立したといふので豐年は新會社計畫に反對し出資を全部引揚げて戰意を固めたと傳へられ成行注目さる

喧嘩別れでない
二見大豆工業常務談

滿洲大豆工業會社の子會社設立は關係關係を顧慮して日本内地における大豆粕食料品及び油の精製品を販賣するためのものであるから當然内地業者の反對を豫期されてゐたがつひにこれが表面化して近く豐年製油の持株五萬圓は滿鐵に肩替りされることゝなつた、右に就いて大豆工業二見常務は語る

精製會社設立に就いては始め豐年さんにもお話して諒解は求めたので喧嘩別れといふやうなことではない、然し豐年さんもそれなら出資をやめるといふわけで話合ひの上で近く出資株は他へ肩替りすることになつ

出資株の肩替　滿鐵も應諾せ
平野豐油大連支店

右に關し豐年製油大連支店三雄氏は語る

滿洲大豆工業株の肩替りの問題は滿洲大豆精製會社設立に關聯して起つたものと思はれてゐるが一概にそれは云へない

有望な鑛山へ東拓、投資か
鑛業法發令に準備中

【奉天電話】久しく待望されてゐた滿洲國鑛業法並に關係法規は去る一日發令されいよ〳〵九月一日より實施されることゝなつたのが東拓では朝鮮に於て既に着々實施し成功を收めてゐる鑛山資源開發並に鑛山金融に積極的活躍を爲すべく目下準備を進めてゐる

朝鮮に於ては東拓鑛業會社なる傍系會社を設立して直接採金事業を行ふと共に、有望確實なる鑛山に對しては歩合分けにより積極的に金融を行ひつゝあり、滿洲國内に於ても既に各地に技師を派し鑛區の探索やボーリングを行ひ基礎調査を遂げつゝあつたが、鑛業條例未發布のため極秘としてゐたものであるがいよ〳〵滿洲國の鑛業法規も完備し、外國人の鑛業權も確認されたので東拓直接にて地下資源の開發或は確實なる鑛山に對する金融的援助の方法によつて、鑛業方面にも積極的投資に乘り出すことゝなつた

奉天の土建材料保合ふ
金物類は低落

【奉天電話】土建協會奉天支部調査による八月一日現在の奉天における土建材料相場は左の如く木材石材等は何れも保合を續けてゐるが、金物類は内地安をうつして角鐵を除き一齊低落、鐵板は二割五分方の慘落を示してゐる

鑛業開發會社の現金出資は全額拂込か
十日新京で方針決定

既報の如く滿洲國鑛業法が九月一日から實施されるので滿洲鑛業開發會社は本月中に設立の運びに至るが、資本金五百萬圓のうち現物出資は百二十萬圓、殘りの三百八十萬圓が現金出資である、資本金は滿洲國及び滿鐵が折半となつてゐるが現物出資中百萬圓は滿洲國の出資となり、これは錦西の滿洲鉛鑛會社所有鉛鑛區を始め政府所有の各鑛業權を包含評價したものである、滿鐵は現物出資は二十萬圓であるが大石橋のマグネサイト鑛ほか各鑛を評價したもので撫順始め滿鐵の所有炭礦、滿洲炭礦會社所有炭礦は除外してある、會社の現金出資に就いては一時に全部出資するか、一部出資するかは未だ事業計畫が具體的に決定してないため決定せぬが、鑛業の製鍊所設置を直に實行に着手する場合には多額の事業資金を要するので全額拂込となるべく、是等の根本方針は來る十日新京において開催される設立委員會において協議されるが、なほ製鍊所は奉天に候補地を有してゐるが、實現せば此處に東邊道始め各地の原鑛を集めて製鍊及び販賣を統制することゝなる

六分から五分へ
蘭銀割引率を引下ぐ

【アムステルダム二日發國通】和蘭國立銀行は公定割引歩合を六分から五分に引下げた、同行は七月二十六日五分から六分に利上したばかりである

建築材料等の割引方を電請
安東商議から關係當局へ

【安東三日發國通】安東商工會議所では三日委員會を開き建築材料野菜肉類に限り一定期間滿鐵の運賃の割引方につき滿鐵、鮮鐵に電請する一方、安東稅關を訪問關稅の免除又は輕減方につき懇請した

〃滿化の供給遲延も圓滿に片付いた〃
千石全購聯會長來連談

全國購買販賣組合聯合會會長千石興太郎氏は鄕大同農業見學大學の一行に加はり三日入港扶桑丸で來連した、船中語る

四日の日早速滿化を視察して約十四日の豫定で新京、哈爾濱方面へ行かうと思つてゐる、滿化の供給期限遲延は他所から間に合したが、その問題は圓滿に片付いてゐる、今後滿化の硫安を一手に引受ける我々としてそんな一時的の問題に拘泥するより大局的に將來を考慮した方が得策だ

一日より實施の滿洲國の鑛業法（三）
全文八章、百五條

第二章　鑛業權（承前）

第三十四條　前條の規定に依り新に鑛業權を取得したる時は時價を提供して前鑛業權者が鑛業の爲所有する建物其の他の工作物を買取るべきことを請求することを得、此の場合に於ては前鑛業權者は正當の理由なくして之を拒むことを得ず

第三章　鑛區

第三十五條　鑛區とは鑛業權の設定の登錄を爲したる土地の區域を謂ふ

鑛區は地表境界線の直下を限とす

第三十六條　鑛區は單位區域の一又は單位區域の一邊を共通にして相接續する二以上の區域より成るものとす

單位區域は經度線及緯度線の圍む四邊形とし其の各隅點の位置は經度一分及緯度一分の差を有するものとす

第三十七條　國境線に接するとき鑛權に因り特に必要ありと認むるとき其の他已むを得ざる事由ありと認むるときは前條の規定に拘らず鑛區を定むることを得

第三十八條　鑛業權者は鑛區の合併又は分割を出願することを得

鑛區の一部を分割して之を他の鑛區に合併せんとするとき亦同じ

前項の規定に依る出願を爲さんとする場合に於て抵當權又は租鑛權の設定あるときは抵當權者又は租鑛權者の承諾及其の權利關係に關する協定を經べし

第三十九條　鑛業權者は鑛區の增減を出願することを得

前項の規定に依る出願を爲さんとする場合に於て租鑛權の設定あるときは豫め租鑛權者の承諾を受くべし

減區を出願せんとする場合に於て抵當權の設定あるときは豫め抵當權者の承諾を受くべし

第四十條　鑛業の出願に關する規定は前二條の規定に依る出願に付之を準用す

第四十一條　實業部大臣鑛區の位置形狀が鑛床の位置形狀と相違し鑛利を損するものと認むるときは期間を指定して鑛業權者に對し鑛區の訂正を命ずべし

第四十二條　實業部大臣鑛床の位置形狀に依り隣接鑛區に抱進するに非ざれば鑛利を保護すること能はざるものと認むるときは隣接鑛區の鑛業權者、租鑛權者及抵當權者の意見を聞き鑛業權者に對し鑛區の訂正を命ずることを得

前項の規定に依り鑛區の訂正を爲したる鑛業權者は其の隣接鑛區に於ては鑛利保護の目的の範圍内に於てのみ其の權利を行使することを得

第四十三條　隣接鑛區の鑛業權者其の他の利害關係人は他人の鑛區に付鑛業監督署長に其の實施調査を出願することを得

鑛業權者は自己の鑛區の境界に付鑛業監督署長に其の實地調査を出願することを得

前二項の規定に依る出願人は調査に要したる費用を負擔すべし

第四章　租鑛權

第四十四條　租鑛權者は鑛業權者に租金を拂ひ其の鑛區に於て鑛物を採掘し之を取得する權利を有す

第四十五條　帝國人民又は帝國法令に從ひ成立したる法人に非ざれば租鑛權者たることを得ず

但し實業部大臣の特別の許可を受けたる者は此の限に在らず

第四十六條　租鑛權は之を物權とし本法に定むるもの丶外不動產に關する規定に準用す

第四十七條　租鑛權は相續、讓渡、滯納處分、強制執行又は抵當權の目的たるの外權利の目的たることを得ず

租鑛權を讓渡し又は租鑛權に付抵當權を設定せんとするときは鑛業權者の承諾を受くべし

第四十八條　左に掲ぐる事項は之を鑛業原簿に登錄す

一、租鑛權の設定、移轉、變更、消滅及處分の制限

二、租鑛權を目的とする抵當權の設定、移轉、變更、消滅及處分の制限

三、共同租鑛權者の脫退

前項の登錄は登記に代るものとす

登錄に關する規定は勅令を以て之を定む

第四十九條　前條第一項に掲ぐる事項は左の各號の場合を除くの外登錄を爲すに非ざれば其の效力を生ぜず

一、租鑛に因る租鑛權の移轉

二、存續期間の滿了に因る租鑛權の消滅

三、鑛業權の消滅に因る租鑛權の消滅

四、死亡に因る共同租鑛權者の脫退

第五十條　定期又は採掘量に依り租金の支拂を定めたる場合に於て租金が鑛產物の價格の變動若は租稅其の他の公課の增減に因り又は比隣の鑛區に於ける租鑛權の租金に比較して著しく不相當となるに至りたるときは契約の條件に拘らず當事者は將來に向て其增減を請求することを得

第五十一條　租鑛權者租金の支拂を一年以上遲滯したるときは鑛業權者は租鑛權の消滅を請求することを得

第五十二條　租鑛權者正當の理由なくして租鑛權の設定若は移轉の登錄ありたる日より六月以内に事業に着手せず又は引續き六月以上休業したるときは鑛業權者は相當の期間を定めて事業を開始すべき事を請求する事を得

租鑛權者前項の規定に依る請求に應ぜざるときは鑛業權者は租鑛權の消滅を請求することを得

中銀產金買上値

【新京二日發國通】產金買上げ値段一グラム三圓四角五分

黄塵

◇…〃意見や感想は任地へ行つて十分硏究してから〃といふのが世間並みだが、我らの松岡總裁は就任のその日に堂々として自己の政策を發表してゐる。

◇…三十年來の滿洲通だからまるで袋の中から物を取り出すごとく識つてゐるところ、近ごろ…

市場電報（三日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	三〇片一六分三
同　先物	三〇片一六分五
紐育銀塊	六七仙四分三
孟買銀塊	七七留比一六分〇
アナコンダ	一五弗八分五
スチール	四三弗八分三
英米爲替	四弗九九仙四分三
米日爲替	二九弗三一仙
米支爲替	三七弗三七仙

神戸日米

第一回	二九弗一六分三
第二回	二九弗一六分三
第三回	二九弗一六分三

棉花

●米棉

現物	一二仙九五
十月	一二仙四五
十二月	一二仙三七
一月	一二仙八
三月	一二仙三
五月	一二仙三
七月	一二仙〇七

●印棉

ベンゴール	一三七留比
ブローチ	二二五留比

特產市況（三日）

輸出筋買に大豆強調

けさ大豆は歐洲筋の現物買進強調、豆粕は邦商買に強調、高粱は邦商買に昂騰高粱は奥地筋昂騰した

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

定期喰合高（二日）

株式　休日控へに閑散保合

豆　大豆高、高粱

銀　錢鈔　標金高に鈔票低落

商品　保合裡に小商ひ

米穀　米棉安に弱保合

人絹閑散

▲絹糸　出來不申

二留比安、米日二安クロース八分三高、大阪二品は原棉安なるも存外落付を示し四、六十錢高と寄付き引け三、九十錢安と弱保合であつた、これは來るべき操短問題が加味して下支へられてゐると見られるによる、先行緩慢なる小巾浮動と見て仕掛け向なる閑散

●人絹　内地市場は依然不冴を示し當市も仕手薄く閑散

▲現物取引

銘柄	出來値	函數
天橋	六〇五〇	五
出來高	五函	

▲東京人絹（單位十錢）

	一節	二節
八月	五五八	五五四
九月	五六〇	五六〇
十月	五六一	五六一
十一月	五六二	五六二
十二月	五六四	五六四

▲大阪人絹

	一節	二節
八月	五六三	五六一
九月	五六一	五六一
十月	五六六	五六五
十一月	五七〇	五六六
十二月	五七〇	五六八

上海爲替情報

【上海二日發】財政部の或要人がインフレ不可能と云ひし爲標金寄鼻ポンヤリしたるも（棉花、糸は此の説にて安い）不兌換紙幣に對する不安は一方油に水を注ぐ如き有樣にて益々モエ上り小口利喰の外には賣物なく爲替も銀行の賣警戒にて弱し

上海標金

寄値	九〇三元八
高値	九一七元〇
安値	九〇三元三
止値	九一五元〇

手形交換高（三日）

金	九二四枚	二、八六六、四二五圓
銀	二〇三枚	九〇四、九三八圓

爲替相場

鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志二片三分三
紐育向電賣（金百圓）	二九弗四分一
上海向電賣（百弗）	一一三圓〇〇
同　賣（銀百圓）	一〇二圓〇〇
日本向電賣（同）	一〇二圓〇〇
同　三日拂賣（同）	一一三圓五〇

奥地相場

錢鈔

▲金票對奉天票 現物	一
▲奉天國幣對金票 現物	一〇一、五〇　一〇一、一〇
先物	九七、〇〇　九七、九五
▲奉天金票對國幣 現物	一三三、〇〇　一三三、〇〇
▲奉天國幣對鈔票 現物	一〇一、八〇
▲開原國幣對金票 現物	一〇一、五〇
▲新京國幣對金票 現物	一〇一、五〇
▲哈爾濱國幣對金票 現物	一〇一、一五　一〇一、一五

特產

▲大豆

	寄付	大引
哈爾濱 八月限	八〇〇	八〇五
九月限	八〇〇	八〇五
十月限	七九五	八〇〇

▲小麥

	寄付	大引
哈爾濱 八月限	一、三〇〇〇	一、三三〇〇
九月限	一、三三五〇	一、三三〇〇
十月限	一、三三〇〇	一、三三五

大連卸相場（三日）

魚類

鮮動物入荷少量、活物は多數上場し相場は鮮動物、内地物共に強調を呈し、朝鮮物連盤給物アジは保合推移した、入荷個數地物一、七七七、朝鮮物四一四、取引高七千百八十五圓（十貫建單位圓）

▲地物　△活鯛九〇―五四△氷鯛四五―三〇△ヒイラ一〇―六△活スズキ四〇―三七△氷スズキ一三―一〇△鰆二五―一八△ヒラス四〇―二六△氷ヒラス二二―一六△星ガレイ六〇―四〇△グチ七―三△アジ一三―五△アナゴ二二―一二△平目二八―一二△氷平目二〇―一〇△活クチボソ一五―五△ニベ三五―二五△サバ七―四△メバル二八―一八△コイキ一五―七△クチボソ八―三△サユリ七〇―四〇▲内地物　△タコ二三―一五▲朝鮮物　△活鯛八五―四八△アジ七―四△アワビ五〇―一三△アコー九〇―六〇△ヘモ一一〇―五〇△アナゴ二〇―一二

滿洲日報 北滿版

ランプの國東滿に 送電網を建設
掖河發電所のみでは不足し 牡丹江に新發電所

【牡丹江】滿洲電業股份公司は一昨年來東部滿洲に進出し掖河に發電所を設置し現在牡丹江にも一部送電されてゐるが人口の増加は掖河發電所にては不足を來し牡丹江に發電所を新設すべく七月四日地鎭祭を執行工事に着手した、本年度の新設發電所は千キロにて牡丹江、寧安、海浪方面に給電し昭和十一年度には牡丹江の

將來 發展性を見越し二萬乃至三萬キロの發電所を新設すべく人口十萬を突破すれば資本一千萬圓を投じて鏡泊湖に一大水力發電所を起し東部滿洲一帶に配電する計畫もあると、牡丹江における電業公司の多彼的事業の一つとして水道電機ポンプの一般利用を希望し近くその宣傳に乘出すと、現在の配電數は寧安出張所三千燈牡丹江六千燈である

なほ滿洲事變後の濱綏線下城子驛より穆稜鐵道に下城子驛にて乘り替へて四時間六十四キロ穆稜川に添へる梨樹鎭は人口五千餘日滿露人の雜居地にて山腹迄三キロ地點に穆稜炭坑ありて（一ヶ年採炭量二十五萬噸）從來電力の供給は極く少數の

官廳 のみに限られ一般民衆は王道滿洲國の恩澤に浴せず今日迄ランプにて不自由を忍んで來たが牡丹江駐在滿洲電業股份有限公司奥野參事は今回社業の發展擴張を計畫、七月末梨樹鎭を視察した結果土地の發展上採算を無視しての奉仕に愈々炭坑にて經營せる發電所より千二百五十キロの送電契約を締結し梨樹鎭の暗黒街を明星街たらしむるべく愈々九月末より點燈の運びとなり土地の發展向上は先づ電燈よりと梨樹鎭在留の日滿人一般は福音來に喜んでゐる、梨樹鎭にかける電燈料金は牡丹江並に一キロ三十五錢にて供給する由で近く工事關係者を派し準備に着手すると

牡丹江便り

道路工事進捗

新興牡丹江の道路及び下水溝は實に新興地としては一寸恥しき狀態にて一日も早く道路改修及び下水の設備方を待望して居りたる處今回財政部においては豫算十五萬元を投じて道路改修、下水工事に着手し近く面目を一新する時期も目睫に着々と工事進行中

消防組を新設

日々新築家屋の簇出する當地牡丹江には未だ水道設備不完全にて一朝事有るを憂慮し當地建築界の現狀より見て將來は必ず消防設備の急務なるを痛感し宇木建設事務所長、牡丹江土建組合長、松尾國際支店長、民會長宇波警察署長等協議の結果各組よりの寄附金五千圓を基本として各方面の寄附金に依りて愈々消防組を組織する事となり近く其の寄附金募集の實行にかゝると

牡丹江消防組實現の曉は從來の火災禍の憂ひも少くなることゝて一般待望のことゝて豫定の金額を超過する意氣込である

東拓の進出

新興牡丹江に其の巨資を擁して活動を期待されて居た東洋拓殖株式會社は愈々牡丹江に進出し來り牡丹江驛前に二層樓の建築をなすべく目下準備中にて滿鐵地畝課に事務所の設計圖提出手續を了し近く工事に着手する筈、現在假事務所は滿市街滿林公司に置き建築資金の貸付を開始せるに依り一般の小口土地界は活況を呈して居る

火保界の近況

本年に入りて牡丹江の建築界は益々加速度を加へ居り牡丹江劇場、一富士光武商店、泰隆洋行等堂々たる建築物は近く竣工の運びとなつたので各代理店三井、光武、戸田等保險の保險契約を目指して各方面に活躍を開始し大平契約高にて戸田代理店は既に新興地において二百萬圓を契約獲得し五百萬圓を目標に目下着々活動中他店は立後れの觀ありと

傷病兵を見舞

七月二十三日寧安國防婦人會々員二十三名は皇軍の第一線における傷病兵の雄々しき心を慰むべく寧安在留民會理事引率の下に後河衛戍病院を慰問し植木二十三鉢を持參し各病室の慰安を賑はして勇士を慰むべく臨時列車にて午前十時半病院を訪問し多大の感謝と銃後の眞心を披瀝した

招待觀舞會

【鞍山】昭和製鋼所伍堂社長は目下來滿中の舞踊吾妻流家元市村春枝孃を當地に招き八日午後五時より迎賓館にて在鞍有志一同を招待觀舞會を催すと

全店一齊休業して 反消の氣勢を揚ぐ
チチハルの商人起つ

【チチハル】龍江省官吏消費組合が起死回生の名案として理事長にチチハル國道建設處長鈴木兵一郎氏を推戴したことは餘りにも利き過ぎ、俄然反消陣營を極度に憤激狼狽せしめ遂に邦商の總動員による對策評定の形勢に立至つた——チチハル商店協會では一日午前八時半より一齊に休業の上、會員並に店員百數十名を共樂館に招集し臨時總會を開催したが、定刻前より悲壯な決意を胸に抱いて出席する者踵を接し、反消の雰圍氣にとざされる中を萬雷の如き拍手を浴びつゝ大貫副會長開會を宣し、池田會長より經過を報告、加藤評議員より決議報告の後、役員並に會員が交互に登壇して反消の熱辯を揮ひ最後に飽くまで目的貫徹に邁進すべき旨を決議して正午散會、引つゞき市内を遊行して氣勢をあげたが、これに對し官消側が如何なる態度を納るか全市民は炎熱も……かは正面衝突の危機孕む此の一戰に緊張の瞳を投げかけてゐる

支那側、謝罪文
公安局員の人絹掠奪と 不法發砲事件で

【錦州】既報海陽鎭に起つた支那官憲に對する不法發砲事件はその後佐藤山海關領事館警察署長より秦皇島公安局員の人絹掠奪事件および我……かゝる不祥事件を發生せしめない樣部下に對し嚴重戒飭した旨を述べ且つ謝罪文を手交し辭去する處あつた、なほ右事件の責任者たる海陽鎭公安局長劉鱗選は二十八日附を以つて免職されまた近藤署員に對し不法發砲した巡警趙雷は同樣免職の上縣政府監獄に投獄の上嚴重取調べを受けてゐる

チチハル管内 愛護村戸口

【チチハル】チチハル鐵路局管内の愛護村は現在三十一ヶ村を算し民路合作に全力を傾注して見るべき成果を收めつゝあるが、最近戸口を調査の結果二一七〇戸、一二五〇九人に達してゐることが判明した

岡田巡査部長

【チチハル】チチハル領事館警察署保安主任巡査部長岡田六三郎氏は去る二十六日附を以て間島總領事館警察署在勤を命ぜられ、本月中旬赴任するが、後任は目下賜暇歸朝中の長谷川巡査部長に決定した

我等の街を護る 壯烈な營口の防衛演習

【寫眞上から】未明に〃襲來〃した敵を重機關銃で擊退△催涙彈投下に解毒班の活躍△防護團本部に燒夷彈投下され防空に努める消火班△營口神社々前において各參加團體分列式

營口防衛の 壯烈な演習
昭和七年の匪襲記念

【營口】大石橋○○隊長の計畫に基き二日午前三時半より日滿合同警備演習が官民合同の下に擧行された、即ち昭和七年八月二日未明馬賊の大頭目たる靠天、老北風、九勝等の合流匪賊約八百名に襲撃され重警の

奮闘に 依り擊退したが附屬地に於て藤山巡査以下四名の犧牲者を出した營口襲撃事件を想起し營口を防護し將來如何なる事件が突發するともこれに應ずべき一般官民の防衛防空防護に必要なる事項の一部を演習訓練するもので、これに參加したのは

▲日本側 大石橋○○隊、營口憲兵分隊、警察署、地方事務所、領事館、在鄉軍人分會、驛防護團、新市街防護團、青年學校、電業會社、國防婦人會等の團體

▲滿洲國側 混成第四旅、海邊警察隊、縣公署、警務局等

で其想定とする所は最近中國の極東政策に變調を來たし極めて積極的に北南の各所に擾亂を企圖し本國亦是に策應して南滿を窺ひ南滿に於ける匪賊の行動既に

活潑と なる、日滿兩國は共同防衞の精神に則り目下其作戰中にて北滿主力を熱河方面に出動の兵力を集め滿洲國内外の情勢緊張を加へ事態漸く重大なり、遼東地區防衞隊は極めて節約したる兵力を以て滿鐵線の防衞中にして八月一日正午情報を得たるに依り直に營口要地防衛隊を派遣するに決せりとの想定を以て八月二日午前三時三十分サイレンを鳴して非常を告げた、これに依つて全員は飛起き各自集合すべき部署に向つて驅付け防護團本部の地方事務所にては三時四十分には大體の集合を見、營口憲兵警察も三時半には既に登署して命令一下

出動の 準備整ひ營口驛前に集合、三時三十分の警笛にも獨身者多きに拘らず大體集合、同じく在鄉軍人、青年學校生徒は統裁部衞兵隊前に集合、避難所に充てられたる小學校にも續々と登校、かくして四時には全部の集合を終つた、三時五十分には牛家屯方面に前夜より南下した假想敵は北本街十遍近くに迫らんとするを、之れに向つた警備隊は擊退せんと砲火を浴せ、曉を破つて砲聲殷々轟々、又營口神社裏より襲來した敵は此所を守る在鄉軍人隊に銃火を浴せられ前進を爲し得ず喊機を窺つて迫らんとす、午前四時敵飛行機襲來の

情報を 得た電業會社では一齊消火即ち中央燈火管制を試みた、午前五時十分防護團本部に火災起り敵機は之に燒夷彈を投下したので見る〳〵中に炎々と燃え上り消火班は時を移さず驅付け消火に努めて鎭火せしめた、次いで低空飛行を爲して非戰闘員を怯やかし或は上空遙かに飛去つた、五時二十分毒瓦斯を散布して瓦斯の撒布を受けた市民は直に眼球の疼痛を覺え續いて涙を催した、解毒班はマスクをつけてカルキノ撒布解毒に當りて毒瓦斯より救出することを得た、時は

刻々と 經過し午前六時には完全に敵を擊退して引揚げることを得た、かくて演習は好成績を得て一同統裁官井上大石橋○○隊長代理の閲兵を受くべく營口神社前に集合列を整へ參加部隊の分列式が行はれ川村少佐一々これを受けて演習終了、一同この講評を受くべく公園内忠魂碑に整列、統裁官始め忠魂碑に參拜の後川村少佐より各參加部隊へ忌憚なき講評を試み併せて希望を述べて全部終了、市民の寄附になる朝食を認めたのち解散した時午前七時三十分

旭ケ丘忠魂碑に
芳骨九體、奉安さる

【鞍山】前鞍山○○隊の戰病歿者遺骨九體は一日午後四時十七分着列車にて隈崎大尉以下の戰友に奉持されて着驛、ホーム祭壇に安置して僧侶並に出迎への酒井○○隊長、森地方事務所長、佐野昭和製鋼社長、小柳協同顧問、大内警察署長外市民有志一同の燒香參拜があり、それより自動車にて直に旭ケ丘忠魂碑に奉安され梶野祀職主の下に納骨室の扉が開かれ修祓祝詞等懇に安置された、なほ故勇士の氏名歿地年月日等左の通りである

△上等兵松田捨一、昭和十年一月二十日[illegible]に戰死△伍長大平正二、同二月十五日綏安縣大荒溝同上△伍長谷俊次郎、同三月二十六日清原縣大地同上△伍長齋藤正藏、同上△上等兵渡邊三郎、同五月二十九日清原縣素擺溝同上△上等兵堅生常市、同六月一日興原縣湯擺溝同上△伍長佐藤菊藏、同六月二十一日興原縣[illegible]同上△上等兵掛馬正參、同六月五日錦州衞戍病院病死△上等兵江田茂義、同九年八月五日同上

延吉信用組合 近日中實現
無盡會社も設立計畫

【延吉】當地商工會では本春以來計畫中だつた會員相互の資金融通機關たる延吉信用組合を組織すべく目下頻に其實現化に努力中であるが仄聞するところに依れば監督當局方面においても既に充分の諒解ある趣にて近々中には愈々これが認可實現を見ることであらうと一般に期待されて居る、尚は一方には又何れかの無盡會社支店か或は獨立の延吉無盡會社かを創立せんとする形勢もあり更に一方産業工作委員會あたりでは新に何れかの銀行支店を招致せんとする立案も議せられて居り、從來の延吉金融界も次第に如何はしき高利屋連が一掃され同後極めて圓滿なる明朗さを見ることであらうと一樣に喜ばれて居る

林業協會が 協議會
集團伐採等で

【吉林】吉林東南地區林業協會では五日新京において今後より實施される集團伐採及びパルプ工場整備問題その他諸事項に關し協議會を開催する事に決定した模樣で右協議會には哈爾濱及明月溝の各組合も參加せしむべく勸誘狀を發送した

附議事項（一）今秋以後の集團制伐採に關する箇所地域其の他に關する件（二）同上具體的方法に關する件（三）附帶警備問題に關する件（四）人絹製紙等木材纖維工業會社の成立に對し吾人同業者の希望すべき具體的條件に關する件（五）全滿木材同業組合聯合會定款改定希望に關する件（以上五項目は協會外の三組合賛助し共通協議事項となすが以下六項目は協會のみの會議事項とす）（六）本協會今後の發展に關する具體的方法に關する件（七）關係地方林業事務所並大同林業事務所の執務に對し同業者として改善の希望の有無（八）出材各驛に對し同上（九）國際出張所に對し同上（十）實業部及び省公署實業廳に對し同上（十一）今秋伐採の木材數量樹種別材種別に付き統制方研究の件（十二）造材方法と檢尺に付研究の件（十三）各地來年度所要材豫想調書の件（十四）協會定款その他改正に關する件

間一髪のところ 破獄犯を取逃す
口惜しがる警察當局

【チチハル】去る七月九日龍江第一監獄を脱走した強盜殺人犯闞景奎の行方につき當局では省内警察網を總動員の上、虱つぶしに搜査中のところ、去る二十八日午後三時頃龍江縣水師營子警察分所で管内大泥坑中濕地附近に犯人夫婦らしき擧動不審の男女が居住中なるを探知し、時を移さず分所長以下十數名が逮捕に向つたが、男は追手の迫るのを感知し、水深三尺の葦茂る泥沼に飛込み逃走を企てたので、已むなく女を逮捕し嚴重取調べの結果、果して男は指名犯人闞玉奎、女はその妻崔氏と判明するに至つた、同分所では犯人を間一髪で取逃がし地團太ふんで口惜しがり附近を徹底的に搜査する一方、崔氏をチチハルに護送して龍江縣公署に引渡したが、縣公署より更にチチハル警察廳に轉送し目下嚴重取調べ中である

協和會理事

【チチハル】滿洲國協和會チチハル地方事務局では今回金龍江省長、張第三軍管區司令官、楊チチハル市政局長、永井總務廳長、崔實業廳長諸氏を理事に任命した、右は從來理事の選出につき民間偏重の傾向があり兎角批難され勝ちであつた苦き經驗に鑑みた結果である

龍江省警務廳 に細菌檢査所

【チチハル】龍江省警務廳衞生科では從來管内各地に風傳の識別困難なる傳染病患者が發生した場合何等の施設なきため眞性患者として隔離の上、滿鐵醫院或は衛戍病院の手を煩はして檢鏡してゐたが斯くては相當の時日と手數を要し防疫上遺憾の點勘からざるに鑑み細菌檢査所を新設することに決定し明年度豫算に計上すべく具體案を作成中である

駒澤大學滿鮮 兒童慰問班

【圖們】過般來滿鮮の後援を得て南滿各地の小學校を巡回非常な好評を博してゐた駒澤大學の滿鮮兒童慰問班一行は一日午後二時と七時の二回に亘り當地曹洞宗布教所主催となり國際劇場において童話と舞踊の會を開催した

人形芝居公演

【新京】皇軍慰問のため渡滿日本藝術文樂座の人形芝居の一行は竹本伊太夫を筆頭に太夫、三味、人形の名人達人に人氣若手をも加へこの三業一體の眞髓を發揮日本の國實的藝術を紹介する事となつたがいよ〳〵國都においては二日三日記念公會堂にて公演を行つた

農村救濟基金

【新京】協和會新京辦事處では去る二十九日から市内日本側機關に對し東滿農村救濟基金の募集を開始したが八月一日現在にて既に二百圓を突破する勢ひで、今後の殺到を期待されてゐる

協和會チチハル事務局長

【チチハル】滿洲國協和會チチハル地方事務局事務長堀内英雄氏は今回延吉地方事務局事務長に榮轉の命に接し不日離齊するが後任は新京地方事務局より伊藤信夫氏が來任すると

運輸從業員 養成講習會

【チチハル】チチハル鐵路局では夏枯れの閑散期を利用して第二回運輸從業員養成講習會並に第四回運轉車守講習會を一日より洮南で開催中であるが、前者は九月末日、後者は九月九日に終了の豫定である

前田巡官進級

【圖們】圖們國境警察隊巡官前田武市氏は今回七月二十日附を以て警佐に進級の旨同月三十日民政部より辭令を交附して來た

碧波塘

◇協和會の駐在委員、國都建設局總務處長の二役を買つて出てゐる結城清太郎氏、最近人さへ見れば「我老たり」と歎じてゐるが要するに盃を少し餘分にふくむとサービスガールなぞが何人にも見え若い時分の亂視が非道くなつた譯で、傍で聞いてゐたのが「餘分に見えるのは好いじやないか」とヘラズ口を叩く。

◇匪賊に引張られ四日間生死の境をさまよつた泰隆洋行の國分さん、最近新京にデッカイ店を開いて自動車附屬品にまで手を出しトン〳〵拍子、トタンに今度の事件だが結局助かつて運の好い者は飽まで好い事が立證された、國分さん何處までも鮮人で通して助かつたと云ふから愉快。

◇關東局新任の高濱經理課長、大藏省系獨特の頭の冴えを見せてゐるが、ある宴席での打明話、京京で税務署長時代、文壇の大御所菊池寬の持馬を差押へたと云ふ酸手法を實行し當時夏枯れの話題を賑せたものださうだ。

小店員の 厭世自殺

【チチハル】去る三十日午後二時ごろチチハル市南大街藥種商富山堂店員富山縣生れ西野秀二（一七）がカルモチンを多量に嚥下して自室で苦悶中を家人が發見大騷ぎとなり直に高碕、堀兩醫師の來診を求めたが、服毒後五時間以上を經過してゐたゝめ應急手當の甲斐なく間もなく絶命した、急報に接しチチハル領事館警察署より係官が出張臨檢したが遺書もなく、先年も店員の自殺未遂事件を惹起したことゝて重大視し、極力取調中であるが同店支配人中西某と數日前に激論を闘はした事實があり、厭世自殺と見られてゐる

吉林護岸工事 三日竣工式

【吉林特電三十日發】工費八十萬圓三年繼續事業として去る六月上旬竣工した護岸工事の竣工式は八月三日午前十時半から省公署前廣場で日滿官民多數列席の下に盛大に擧行された

牡丹江都計の 立退問題解決

【牡丹江】既報牡丹江新市街南側空地に昨年十一月頃より急造せる八十三名の被立退者對濱江省公署都市計畫課の立退問題を繞る紛糾は愈々八月一杯に立退く條件にて土地借受希望者には三千坪の土地を貸與して建築移轉するととなり新市街四道街新設部落地給地を希望者に分讓し本年一杯に建築することになり圓滿解決氣運はれた立退移轉問題もこれにて大團圓を告げ建設牡丹江に力強き和協の前例を作つた

鹽務署殉職者の 公葬日七日に變更

【營口】奇襲旗事件に殉職した鹽務署營東分局員木村清一氏夫妻の公葬は都合に依り七日に變更された

御挨拶

小生事去る二十九日京圖線土們嶺に於ける匪賊襲撃の遭難に際して皆樣に多大の御心配を煩し其の上御鄭重なる御見舞を賜り難有存じます拉致以來六十餘時間苦難を嘗め幸ひ九死に一生を得て毒手を遁れ昨一日午後四時無事歸宅致しましたこれも偏に天祐と皆樣の御同情の賜と深謝致します早速御禮に參上致す筈の處何分身心の疲勞甚しき爲乍失禮紙上を以て御挨拶旁々御禮申上ます

昭和十年八月二日 新京大和通三三 泰隆洋行 國分積

女子軍もさるもの 長距離への實力

オリンピックと日本氷上軍

(三)

滿洲氷上聯盟スピード部長 本谷辰巳

一九三五年六月二日のストックホルムに於ける國際スケート聯盟會議は、吾々氷上人にとつて、驚くべき、しかも素晴らしいニュースを送つてよこした。それは世界女子スピード選手權の樹立公認である。しかもその種目が瞠目に値する。即ち五百米、千米、三千米、五千米の四種目なのであるからである。

◇

勿論今日まで國際女子スピードスケート選手權が行はれて居たが、それは或る一個のスケートクラブの主催に係るもので、たゞその記錄のみを公認するに過ぎなかつたものらしい。さうしてその種目も僅かに五百米、千米、千五百米の男子に比して極めて短距離のみの競技會であつた。それが今回の會議にて、斯界の普及發展振りを見て、第四回オリンピックを期として斯くの如く男子にも匹敵する長距離を加ふることになつた。これを見ても如何にスケートが女子にも適應するかを充分に説明して居ると云はなくてはならぬ。

◇

女子スピード競技の公認且つ種目制定に當つては相當の議論が行はれたやうに傳へられて居る。即ちこれが公認は滿場異議なく可決はしたものゝ、その種目を如何にするかに就て、最も多數の女流スケーターを有する諾威は、五百米千米、千五百米、三千米を世界の長距離第一人者ネーリンゴア孃を有する波蘭は五百米、千五百米、三千米、五千米を提唱した。色々と議論の結果、終にその折衷案ともいふべき上記の四種目が決定された。

◇

これはオリンピック並に世界選手權大會に遠征すべく企劃されて居た日本女子スピード界に一大驚異となつて響いた。日本が女子スピード競技を公認したのは本年即ち一九三五年からであつた。その種目の如きも從來行はれて居た五百米、千五百米の二種目に過ぎなかつた。しかも或る種の人達には千五百米は尚女子にとつて過重ではないかと疑はれて居た。それが何と千五百米はおろかなこと、三千米、五千米迄加はるに至つたのだから先づ驚かざるを得ない

◇

外の競技と異り、スケート技は疲勞の回復が非常に早い處から見て、私は日常練習の時男子と共に女子選手にスケート場に出れば必ず六周以上を滑ることを強ひて居た、その結果が井上浩子孃の持つ千五百米の記錄三分二十秒を三シーズンの後三分を割るの好記錄を出すに到つたので、私としては今度三千米、五千米の長距離の増加は誠に我が意を得たりと秘そかに微笑んだのであつた。

◇

だが可笑しなことには、日本女子選手遠征の報が傳はつた直後、種目改正となつたので或は日本女子に備へる爲ではなからうかと想像すると云ふのは、外國のニュースはさつぱり日本に今迄傳はつて居なかつたが、日本女子の短距離に於ける素晴らしい躍進振は刻々として或る篤志家の手によつて海外に傳はつて居た。その證據の一つとして、オスロに於て發行せられる世界スピード・スケート年鑑には、一九三四年鴨緑江に於て行はれた全日本選手權の女子の成績並に當時優勝した龍三七子孃の寫眞が、米國の一人者キッドケレン孃と並んで掲載されて居るを見ても明白である。然しこれは私一個の邪推かも知れないが、少なくとも日本女子スピードが海外殊に北歐地方に關心を持たれたことは事實で、遠征を目前に控へての今日誠に愉快な邪推である。

◇

サテ然らばかうした今迄日本に行はれなかつた三千、五千と云ふ長距離が行はれることゝなつた今日、日本としてはどんな影響を受けるか。勿論若手たることは云ふを俟たない。果して日本女子選手中、完全に五千米を走破し得る者が幾人居るか、恐らく五指を屈するに足らないだらう。幸ひに代表選手三名のうち瀧、木谷の兩孃は五千米を十分樂で滑り得る自信をもつて居るが、鎧瀬孃にとつては非常な難關となつた。だが出發前一ケ月の猛練習で必ずものにし得るものと確信する。

◇

この國際スケート聯盟會議がもう一年早く開かれて居たらオリンピック大會に女子スピード競技は正式種目として加入されるのは當然であつたが開會半年前の決定では多分正式參加は困難であらうといはれて居る。從つて女子競技は前回レークプランドにおける大會と同樣、有志國のみのエキジビションゲームとして行はれるであらう。その種目も或は從來の五百米、千米、千五百米の三種目であるかも知れない。然しオリンピック直後、瑞典における公認第一回世界女子スピード選手權には無論、堂々四種目の綜合得點競技が擧行せらるゝことゝ發表された。(つゞく)

日本棋院 大手合戰譜【四十七局】

三段 村田整弘
先 初段 坂田榮男

制限時間各八時間(但し一分以內は切捨)

—【1】—

●●● 一にノ四 ○二ほノ十六
五よノ三(1分) ○六ぬノ三(1分)
九はノ十六(1分) ○一〇よノ十七(4分)
●● 三たノ五 ○四れノ十五(3分)
七よノ十六(1分) ○八たノ十七(2分)
所要時間累計白十分、黑二分

對局者の言葉

(白)四で直ぐ(た三)に入ると黑(か四)とカヽられるのでせう
(黑)白六で下邊を打たれたら(り四)に高く釣合を保つて居る積りでしたが—
(白)その六を一路右の(り三)に寄せる意味もありませう
(黑)七で低く八にカ、ッても別にどうといふ事もないのですが、譜は趣向なのですから—
(黑)九の時には妙な事を考へて居たものですから、この隅に入つたのですが、矢張り平凡に一〇と押へ白(た十六)、黑(よ十五)と押へ白(た十四)の時(る十七)にヒライて居るのでした
(白)一〇でうつかり(に十四)にカヽると黑(ほ十七)とツケられ以下白へ(十七)黑(に十七)白(と十六)の時、黑一〇と押へられ、結局黑(る十七)の絶好點にヒラかれて、黑の注文にはまる事になりませう、然し、一〇の押しは堅過ぎたやうです(る十六)に高くハサンで見る新樣式が面白かつた

戰の跡

村田三段は舊名一九州の産でその棋歴に於ては相當古い、若年斯道に志して上京、現福田五段等と共に研鑽に力めたが中年事情あつて故山に退耕し、日本棋院大手合の開始さるゝに及んで、再起棋士としてその列に加はつたもの、平素は故郷に起臥し春秋二期の大手合に際して態々上京、青年棋士に伍して鎬をけづり、其の段位を辱かしめぬところは、流石に鍛への啻ならざるを思はせる、坂田初段は今春より乙組棋士として參加を許された本年十七歳の少年棋士、その實力は夙に少年棋士中に喧傳せられ、現三段藤澤庫之助君と轡を並べて先年乙組參加を期待された程だけあつて今期の成績は初陣にも拘らず優秀を示し先輩を後目に三等賞を獲得したのである

◇黑一の星打ち三、五の變則シマリ等、古人を再生あらしめば、驚異の眼を睜るであらうが、現時の棋眼よりすれば、何等新奇を感ぜぬほどになつた

◇白六の割打ちは當然、黑五が(た三)でない關係上(り三)に寄せるのもあらうが、直ぐ黑(る三)とツメられてどんなものか

◇黑七とカ、ッて白八と交換したまゝ他に轉じるのを近來頻々として見受けるが、その着意は白七の變則シマリを許さぬ所にあつて、譜のやうに白十の押しならば、後に黑(る十六)又は(ぬ十六)邊に打つて、七の一子を輕く扱はうといふのである

◇白十は然し少し眞面目に過ぎはしないか(る十六)邊にハサンで七の動きを見て策動するのが面白かつたらしい

北滿唯一の大河 夏の松花江を描く

けふの對日放送【四日】

夏の松花江
午前一一時五〇分より午後零時二〇分まで【ハルビン局擔當】
—太陽島水泳場より中繼—
一、描寫 二、水邊の音樂 三、講演〃松花江を語る〃

【解説】哈爾濱の情緒は北滿唯一の大河、洋々たる大松花江に依つて、大きな部分が彩られてゐる。殊に夏の情緒に於いて深い。プリスタン區の對岸に面した一中洲、西部線の大鐵橋を右手に眺めた別莊、水泳地……太陽島を中心にして北滿が持つ唯一の大水泳場の設備があり、この島と對岸のサドンの河岸には、夏の歡心を唆るレストラン、撒茶屋、撒小屋などが立並んでゐて……そこには、緑の樹蔭から洩れる異國的バラライカの喨節が漂ひ、青い空と、靑い水を背景に、矢の樣に走る白いヨットが眺められ、汀の砂原には青い目、赤い目のロシア娘が晴れやかに微笑んでゐる。夏は別莊か水浴に休養して身體を鍛へることが習慣になつてゐる、哈爾濱人、殊に遊び好きのロシア人達は八月の第一日曜の安息日を迎へては、富みたる者も貧しき者も、大人も子供も、爺さんも娘さんも、みんなこの手輕なスンガリーの別莊、遊園地に一日の行樂を求めて遊び、思ふさま、哈爾濱の國際情緒を湧き上らせることであらう。なほ本放送中には特に異國情緒味豐なバラライカ、その他の水邊に相應しい音樂數曲を紹介し、最後に大松花江の上下流の情况並びに今昔を語る、哈爾濱永住古老の物語りを插入するものである。【寫眞は哈爾濱の夏を彩る太陽島水泳場】

ラヂオ 四日

新京百キロ (MTCY五六〇KC)(午後六時—同十時迄)

六・〇〇 ニュース
六・三〇 講座「滿洲帝國之司法制度」第一講、我國司法制度之概要=司法部行刑司長士允卿
◆日獨國際放送◆
六・三五 (東京)國內放送
七・〇〇 (ドイツより)一、オリンピック・ベル二、講演▲第十一回オリンピック大會組織委員長(獨語)テオドル・レワルド 日本語通譯▲オリンピック大會名譽會長(佛語)ピエル・ド・クーベルタン、日本語通譯▲ドイツ體育協會評議員(獨語)カール・ディーム、日本語通譯
七・三〇 (ドイツより)管絃樂(一)コンチエルト・グロッソ…ヘンデル作曲(二)舞踊組曲「アルキーナ」…ヘンデル作曲=伯林オペラ劇場管絃樂團、指揮エリッヒ・オルトマン
八・〇〇 (東京)國內放送
八・〇一 新小唄(淺草側隅田公園より中繼)一、向島踊り…角田重勝作詞、町田嘉章作曲=唄富づる外二、淺草おどり…長田幹彥作詞、中山晋平作曲=唄小ゆき外三、神田音頭…須田榮作詞、常磐津菊三郎作曲=唄福助外四、帝都音頭…田村西男作詞、大村能章作曲=唄直代外、伴奏オーゴンレコード管絃樂團
八・一八 (東京)俗曲(一)夕ぐれ(二)錆さび(三)緣かいな(四)髮のほつれ(五)まてば添はれる=小林喜美
八・三〇 (東京)時報・ニュース
八・四五 (哈爾濱)北滿の時間(露語)
九・一五 ニュース、氣象通報、番組豫告(滿語)
九・三〇 古樂(一)梅花三弄(二)柳青娘(三)香禾影(四)世外桃源(五)六句讀=滿洲國國樂社
一〇・〇〇 鼠貽、滿洲國國樂社
一〇・一〇 講演(鮮語)「在滿朝鮮人の土地所有問題に就て」(三)財政部囑託金佑梓

大連 (JQAK)(六五〇KC)

午前の部

六・〇〇 第一回ラヂオ體操
六・一五 第二回ラヂオ體操、入港船のお知らせ
七・二〇 氣象通報
七・二二 朝の音樂レコード(一)A無窮動、Bピチカットポルカ…J・シュトラウス作曲(二)カプリシオ・イタリアン…チャイコフスキー作曲
八・三〇 子供の時間 神詣 豐坂神社、野田神社(山口市豐坂神社、野田神社境內より中繼)豐坂神社、野田神社宮司佐伯芳彥、山口市大殿尋常高等小學校兒童、同訓導田邊健輔
九・〇〇 (京都)日曜勤行(京都淨土宗西山深草派總本山誓願寺假本堂より中繼)一、勤行大導師大僧正管長鈴木諦教、維那太田弘純外一山僧衆出仕二、法話「如來之光明」大僧正鈴木諦教
九・二〇 (東京)都市對抗野球戰(東京明治神宮外苑球場より中繼)…奉天滿倶=仙鐵、米子鐵=大連滿倶、全京城=千里山鐵

午後の部

一一・三〇 ニュース
一一・五〇 (哈爾濱)夏のスンガリー(太陽島の水泳場附近より中繼)一、描寫二、水邊の音樂三、講演「松花江を語る」
一二・五〇 (東京)經濟市況
三・〇〇 ニュース、氣象通報
五・〇〇 (大阪)子供の時間 お話「アンデルセン」久留島武彥
六・〇〇 ニュース、告知事項
六・三〇 (大阪)日曜特輯ニュース演藝
六・五五—八・二〇迄新京百キロと同じ
八・三〇 時報、ニュース、告知事項、明日のメモ、氣象通報、番組發表
九・〇〇 レコード演藝「各國民謠集」(解説附)
九・三〇 レコードに依る滿洲演藝(一)合奏「五供養」(二)評劇「秦瓊賣馬」(三)評劇「寶蓮燈」(四)相聲(五)皮黃劇「御菓園」(六)「唸心經」
▲前九・二〇東京よりの野球の爲め取止めの場合は前九・二〇(東京)趣味講座
▲前一〇・一〇滿語子供の時間及び晝間演藝を平日の通り放送

海外小話

一萬磅の煙突

十三本の鋼鐵の煙突がマンチェスターの發電所で廢棄され、それに代つて二本の煉瓦の煙突が建てられた、煙突は、それぞれ二萬個の煉瓦から成り、兩方の重さは四千三百五十噸、煙突の高さは三百呎、煙突に投じた總費用は一萬磅である。

本日聯珠休載

新進巨豪 將棋好取組【其七】

香香角落 七段 齋藤銀次郎
四段 志澤春吉

【圖は三五同飛迄の局面】

△三四歩 ▲二四歩
△三五歩 ▲二三歩成
△二七歩成 ▲三三と
△六四角 ▲二五桂
▲志澤氏持駒 銀桂歩四
△三七と ▲四四歩
△四九飛 累計九十三手

講評 土居八段

▲志澤君は敵の三四歩に對し、三六飛と逃げて居ては、二一飛以下敵の二六歩の働きが強くなる。因つて二四歩と指して飛車の交換はやむを得ない。▲但し二三歩成は緩い。桂を捌きに四四歩と指し、敵二七歩成なら四三歩成、同金、四四歩打にて有望。又四四歩に對し、敵六四角なら四五桂、四九飛、三三桂成で、以下敵の成歩の威力がないだけに味方は安全である。

觀戰記 七段 萩原淳

◇二三歩成の輕擧 空しく好機を逸す

志澤氏の二四歩は、三六飛では二二飛、三四飛、二七歩成、三三飛成、三二飛の順となつて面白くないので、二四歩と先手を取つて豫定の飛車の交換となる。この時志澤氏の二三歩成は、敵に六四角の捌きのある以上、この銀と金の活用は遲れて面白くない。四四歩と突いて三七桂の活用と、四三歩成、同金、四四歩の敵陣の紊亂を狙へば完全なる桂得の棋勢で、有利は云ふまでもなかつた處で、この二三歩成は遂に二七歩成となつて、二五桂のやむなきに至つた。そのため攻撃に非常の遲延を來たし、しかも齋藤氏の六四角の攻防がひと際目立つて、棋勢は遂に解し難いものとなつた。一面却つて興味を殘したことゝも思はれるが、かへすがへすも惜しい感じである。

家庭

カット……甲斐巳八郎氏

〝味覺のお道樂〟と糖尿病の關係
田舎の人より都會人に多い
その原因と治療法

美味いものを食べたいのは誰も同じことで、舌の道樂は人の本能と併行して、いつの世にも盛んなものです。贅澤のできる人は美味いものばかりを食べがちになり、遂には不味いものには箸がつけられなくなる人もありますが美食は糖尿病と深い關係があつてこの病氣は一般に田舎の人より都會の人に多く、貧民より有産者に多いといふ傾向があります。糖尿病には種々原因が考へられ、一概にはいはれませんが、美食、過食はその一つの原因になり得るものです。

この病氣は膵臟の機能障害にあるといはれてゐます。膵臟内に「ランゲルハンス氏島」と稱する細胞群があつて、こゝで内分泌の調節が行はれてゐますが、この調節に變化が起つて内分泌が減退すると糖尿病になつてきます。ランゲルハンス氏島から分泌されるホルモンの量は糖量と平均するものですが、美食、過食などによつて過度の分泌を要求する時に、この部分に病的な變化が生じて來ます。榮養過剰で[illegible]の肥つた人など糖尿病に罹り易いわけです。この病氣は遺傳的體質による場合が多いといはれますが、誘因としては懊惱、煩悶、精神過勞、急性熱性の傳染病、梅毒、動脈硬化症等種々あり、最初は自覺症状がないので氣附かぬ中に病氣が進み、ひもじくなつたり、咽喉がむやみに乾いたりします。

尿の量が多くなり、尿の中に糖分が澤山入つてゐるので、特殊な臭氣を發し、臭ひのために氣のつく人もあるやうです。糖尿病の治療は、なかなか困難なものですが、最も大切なのは食餌療法で、糖分に變化しない含水炭素の攝取を減らさなければなりません。大體においてはふれん草、みつ葉、春菊、慶菜、大根、かぶら、京菜、白菜、ちさ、うど、アスパラガス、芹、セロリ、胡瓜、茄子、こんにやくなどがよく豆腐、油揚、海苔、うどん、そばなどが惡いといはれます。調理にはサッカリンを砂糖の代りに用ひます。

煤煙防止は除去する一手

都會の空氣を明るくする唯一の方法は煤煙を除去する以外にないが、さうする一番いゝ方法は煙を空氣中に入れないやうにする事です、最近その方法がイギリスのイースト・グリーンイッチの燃料調査會によつて示されました、石炭十四封度の火から出る煙は、毛織布の濾過機を據げてとることが出來ます、石炭が燃えつくした時、眞黒になつた毛織布は以前より六オンス重くなつてゐる、いひ換へると石炭の約十三分の一が煙となつて煙突を上つて行つたことになるわけです、恐ろしいものではありませんか。

サロン

消息

◆松木加代子氏　來連中の日本洋裁手藝新聞社講師松木加代子氏は大連手藝研究所にて九日まで講習會を行ふが、更に同所永八重子氏と共に女子嗜修學校後援にてフランス人形、ネクタイ掛、ふくさバッグ、テネリフ・レース、クレン刺繍等の一般講習會を行ふ豫定である、時日會場未定。

合理的なおも湯鍋ができました。

新案・合理的な〝おも湯〟鍋
これなら完全です

母乳の得られない赤ちやんには牛乳をおも湯で薄めたものが絶えず用ひられます。二乃至三ケ月の赤ちやんは米二乃至三％のおも湯、四乃至六ケ月の赤ちやんは米五乃至六のおも湯と、それぞれ成長程度に從つて適當なおも湯の濃度は定つてゐるものですが、從來これは見加減で作られてゐました。ことにご飯の中にコップを突込んでとるやうなおも湯は濃度が不平均で目的に添ひません。またお鍋でとると折角の滋養豐富な部分がふき出して鍋の外へこぼれてしまふ例が多かつたのですが、これ等の缺點を除くために新案の鍋は蓋の裏に凹みがあつて、こゝに丁度五グラムの米が入ります。鍋には五〇〇グラム、二五〇グラムの横線の他に、赤ちやんの成育程度に從つた線が入つてゐるので、たとへば三ケ月の赤ちやんには五〇〇グラムまでの水を入れ、蓋に三杯の米を加へ煮沸し三ケ月線まで水の減つたとき、蓋をしたまゝ鍋を傾けてとればよいやうになつてゐます。なほ蓋が皿のやうになつて穴が開けてあるので、煮立つても決して外部へこぼれず、滋養分が失はれません。ニューム製、六十二錢（寫眞はおも湯鍋）

家庭顧問
愛人の眞意を質し得ぬ惱み
他の男性から結婚の申込み　どうすればいゝか？

【問】私は二十一歳の處女ですが、K會社に勤めてから同會社のYといふ青年と戀愛を續けて來ました。二人は相當な仲にまで進んでゐますが、今迄結婚について一言も話した事はなく、ふれた事もありません。Yは二人の姉さんを世話し二人の弟さんを學校に通はせてゐられます。一家の犧牲になつて働いてゐられるので結婚も今は出來ない故默つてゐられるのだと思ひますが、どうしても私からは訊かれません。私としては二、三年待つても結婚したいと思つてゐます。但し同會社勤めではあり、相當難しいとは思つてゐます。ところが私に直接結婚を申込んで來たHといふ人があり、その人は眞劍に私を愛してをり、私なくては生甲斐がないとまで申しますので、急に避ける事も出來ず、Yには惡いと思ひながら私としては唯友達のつもりで二月ばかり前から交際して居ます。私もHには好意は持つてゐますが、Yに比べれば問題ではありません。

度々Hは結婚を申込むので、今更愛人があつたとは申されず、急に交際を避ければ自棄になつて、かへつて惡いし、私としては若しYに結婚の意思がなければすべてあきらめてHの申出を入れやうかとも思つてゐますが、Yを信じて待つべきでせうか。Yに結婚の意思を聞かうと思ひながら、どうしても女の私にはいへないで惱んでゐます。どうぞよき方法をお敎へ下さい。（市内・一女性）

信頼し得る人物に打明けて訊ねて貰ふこと

【答】兄弟を養ひ世話するといふことは口では簡單にいつてもなかなか出來ることではありません。それでもYといふ人の人物は及第してゐるやうに考へられます。然しYの氣持を忖度ばかりしてゐるのでは結婚の意思を知ることできません。一方Hに對して態度をはつきりしないのは間違ひの起り易い原因となります。ぐづぐづしてゐるため波紋が擴がる例はよくあることです。言ひ難くともYの意思をはつきり知ることが急務でせう。それには習慣の上からも直接いふ事は避けて出來れば會社の上役か双方を知つてゐる相當年輩の眞面目な信頼し得る人物に氣持をよく打明け、Yの意思を訊ねて貰ふのがいゝでせう。Yの返事以後のことは文面では事情も詳しく分らないし、今とやかくと申上ることは出來ません。（岡内半藏）

繼續的産卵　孵化していゝか

【問】今年春より今なほ繼續して産卵しますが、そのまゝ孵化さしてもよいでせうか、御敎示下さい。（鳩の友）

【答】春から繼續してゐるので無くとも一體に眞夏や嚴寒の頃の雛は發育が好ましくないから成るべく中止さした方がよい、そして秋の始めより三月位迄盛んに育雛をさせた方がよい。況んやお宅の鳩は春より繼續してゐるならば此際斷然中止さすべきです。（遼東傳書鳩聯盟本部）

倫理の擴大鏡（四）
大連第一中學校長　石川義次氏

難かしい媒人役
缺點を知らせるか隱すか

【問題】…TさんはBさんと親しい間柄で、かねてBさんの娘さんの婿探しを依頼されてゐた。娘さんは輕い近視に亂視が加はりその上、これも視力に差支へない程度の色盲で、Tさんはそれを知つてゐたが、大へん氣立のよい、器量もよい人間としては申分のないほどの人なので、何とかしてよい嫁ぎ先を探してあげたいと思つてゐます。或日、Oさんのお宅から「他から宅の長男へBさんとの縁談を頂き聞けば大へんいゝ娘さんだとか、貴方のご返事で定めやうと思つてゐるが身體に缺點はない方だらうか」との相談です。TさんはOさんの息子さんも知つてゐるが、立派な青年で是非娘さんをやりたいと思つたが、娘さんの眼のことです。然し媒人は多少の缺點は隱してあげなければ、談はまとまらぬものと思ひ、「詳しくは存じませんが、丈夫さうな方です」と答へたといふのです。

…◇…

【批判】…媒人の立場は難しく互の缺點を或る程度まで蔽ふといふことはあるものですが、そのため結婚してから破綻を來たすやうでは娘さんを愛して愛さなかつたことになります。「よく知らないが健康診斷書でも取交してご覧になつたら……」と逃げることも出來ますが、私なら矢張りそれをいはないでゐることは良心がとがめます。娘さんの眼の程度により、また相手の青年の性格、觀察の考へ方にもよりますが、沈着さうした缺點は率直に申告げて、然しその代りに娘さんの持つてゐる多くの美點、長所を推奬してあげるといふのが正しい方法ではないかと考へます。

…◇…

【備考】…女に色盲は大へん少いもので、千數百人に一人といふ程度です。全色盲となると物を見るにも差支へますが、さうでない限り、さほど差支へはありません。これは遺傳的なもので、女の色盲は又その子に必ず遺傳するといふことは遺傳學上確實なことです。それが近視と亂視と一緒になるといふ事もあり得ることです。（大連醫院眼科船川醫長談）

石川先生

つり

陰曆七月六日　中潮　（明日も中潮）

◇チヌだより　チヌは日に大きくなつていくが、現在最も大きな所は後三道灣のチヌで三寸ばかり、少しづゝ食ひ始めてゐる三十里堡からバスの便あり（市内伊勢町海老屋・報）

釣りの狀況御報告を乞ふ、官製ハガキ、住所、氏名明記、本社〃學藝部釣だより係〃宛に

鈎にテグスを結ぶ
簡單な方法

鈎にテグスを結ぶ最も簡單で手綺麗な方法—圖の如く鈎の横腹にテグスの一方をつけ、端イを鈎の根から五分ほど出しておき、輪に卷いて他端口を前端と一緒に指で抑へ、他の手で輪の部分を針の根の方から五、六回卷きつける。最初の一卷を強く、後は輕く。卷いたら殘した部分（イ）を引く。

つげ細工の帯止め
涼しい夏模様

夏姿に相應しいものとして一寸變つたつげ細工の帯止、原産地は主として鹿兒島、一寸竹細工に似た色彩的には單調なものですが、その單調さがまた涼しい感じを與へます。細工は色々あつてお好みによるわけですが、粗いもの、細いもの、それぞれ特色があり、お値段は一圓五十錢から四圓程度、細工の細かいものは粗いものより美しいだけに取扱ひに注意を要します。日本趣味豐なもので使へば使ふ程光澤を増すところが特徴です。

智慧の輪

☆客車の記號…鐵道で客車の外側には片假名で記號がつけてあります、例へばロハなどと記してあります、これは二等と三等とが、半分づつくつついてゐる車輛の意味です、一等がイ、二等がロ、三等がハ、それからおもしろいのは寢臺車ですが、これは「シ」は死で縁起がよくないので「ネ」といふ記號がつけてあります、このほかにも種々の記號がありますが御存じない方は汽車に乘る時、氣をつけて御覧なさい。

學藝

虚弱兒と其對策（二）
醫學博士　牧常彦

今日我々が虚弱兒と稱する處のもので、その最も數字的に多いのは第一項及び第二項、即ち體重の不足者及び結核性體質兒が最も多いのは誰しも考へつく事であります。但し第一項の體重の不足者は必ずしも體質的に不良な者が多いのでなくして、或は體質的には良好な者も含まれて居るのであります。然し、體重の不足を主とするつても全部と言ふのではありません。然し今日文明國、文化水準の高い國民の間に於て結核防疫の問題は極めて重大であり、各國共に非常に腐心する處であります。フランスの如き既に特殊な結核學と稱せらるゝ醫者の制定を見たのでありまして、各國共にこの問題は近代醫學の重心を成して居ります。從つて虚弱兒を取扱ふ上からも、又これが對策上からも、今日の考へ方は主として第二項の結核の素因を有する兒童を主體とした考へ方でありまして、從來の施設もその方面を主として居るのであります。

◇

以上に據つて虚弱兒とは如何なるものかと言ふ事に就て凡そ今日の概念を識る事が出來るのでありますが、然らば今日滿洲に凡そ虚弱兒童は幾許居るであらうか。虚弱兒童問題が一面結核問題でもあるが如く、結核の多い滿洲に於ては當然虚弱兒童問題は大きな數字を以つて現れる事であり、今日滿洲の醫事衛生上結核が重要な問題である事は、ひいて虚弱兒童問題が主要なる問題となる事は明瞭な點であります。

◇

滿大の三浦敎授が既に指摘せるが如く、滿洲の三大疾患の一である結核はその死亡率に於て見るに結核の罹患率の甚だ高く、滿洲と内地に於けるそれを右表により比較するに大正十四年以降昭和五年に至る六ケ年間の平均死亡率人口一萬に對する百分比を示すと次の通りです。

年齢	滿洲	内地
〇	一三・六	六・五
一—四	一八・〇	六・一
五—一四	一二・五	七・六
一五—二九	二九・八	二九・七
三〇—四四	一七・三	二〇・三
三五—五九	二三・三	一五・五
六〇以上	一八・六	一〇・〇
平均	二〇・六	一九・一

二〇—四〇歳の青壯年の死亡者が滿洲では比較的鈍い。これは結核の如き慢性病はその診斷を受くると共に内地に歸還する者の多いのは事實であつて、これが死亡率の低下を示せるものと考へられて居る。然るに十五歳以下、殊に十歳以下の兒童幼兒に於ては内地の二倍以上三倍の高率を示してゐる。これを以つてしても兒童の結核が如何に滿洲に於て夥しき數を示して居るかを識ると共に、専門家ならずとも考へざるを得ざるものでありませう。この數字を以つてしても死亡せざる結核性素因を多分に有する兒童が尠からざるを想像すれば、慄然たらざるを得ざるものにして、虚弱兒問題を唯この一點に置くとしても實に一大問題たらざるを得ざるものであります。（つゞく）

最も手近い單純な意味における虚弱兒であるので、或は虚弱兒の上の部に屬するものも多いのでありませう。最も問題になり、又重大な意義を有するものは第二項の結核性體質兒でありまして、これは保護を必要とする虚弱兒中の最も多くの數字を占める處のものであります。世間で虚弱兒と申しますと多くこの種の兒童に限られてゐるかのやうに取扱はれますが、それが數字的に多くを占めるものであ

あふれこ
牧氏と犬小屋

……なにさまシップを一つ牧逸馬氏のゴかけてゐるが少し古くなり十八萬圓もかけて家を建てたり自動車のお抱へ運轉手に金ピカの制服を着せたり、アメリカ式のブルジョア生活を享樂することで評判の聰かつた牧氏、その牧氏に、死の直前こんな話がある、出入りの大工に犬小屋をつくらせた、といふだけでは別に變つたこともない、牧氏らしいのは、その犬小屋の材料が桐の板だといふことだ、恐らく桐の犬小屋といふのは前代未聞だらう、だが未だ話は殘つてゐる、出來て來た犬小屋が寸法が違つてゐるといふので牧氏はつくり直しを命じた、違つてゐる筈はないと思つて調べて見ると、牧氏は鯨尺で寸法を注文し、大工は曲尺でつくつたのだつた、着物ではあるまいし、これはどう考へても牧氏の手落だ。それでも牧氏は自説を枉げず、寸法のちがつた犬小屋には、一文も支拂はなかつた（寫眞は牧逸馬氏）

美術界便り
第一陣を承る　更新二科展近づく
●…各會員・會友の精進ぶり

◇…例の帝展改組で今秋は上野の山に幾多の爆彈宣言が現はれることであらうが、元老級を奪はれたその後の二科會では大いに革新の氣勢を揚げて愈々美術の秋の第一陣を開く事となり來る二十一、二十二の兩日作品搬入の受付をなすが目下各會員腕によりをかけてゐるニュース。

◆…お馴染の藤田嗣治は今春滿洲で得た支那力士の群像を百五十號に又支那女郎屋のあくどいヴァラエテイ二點に手をそめてゐる由で更新二科の御大振りを見せてゐる田口省吾も阿片吸煙所の大作に、又支那芝居の見物席や滿洲娘の編み物風俗等、すつかり滿洲の紹介役を買つたかたち。東郷青兒は悲劇と題する例によつてのモダーンな繪を、其他正宗得三郎、鍋井克巳は目下嘉生旅行中。

◆…木下義謙は畫室を描いて居り、野間仁根は相變らずの變つた夢を、以下會友連も大馬力で宮本三郎は二百號美人五點。

◆…なほ特別陳列として故藤川勇造の遺作彫刻を前會員待遇として並べ、他にアスランの力作數點と、事に依つたらオカッパ藤田所藏のメキシコの子供繪を數十點列べるかも知れぬ由。とに角、今年の二科は例年に比して大いに新鮮な氣力が加はつた點に期待がかけられてゐる。

課題〃船〃　編輯局選

營口　後藤芳子
涼風へ小唄でくだる納涼船
大連　渡邊すしゑ
船の中噂の女乘つてゐる
船醉ひに動かぬうちに横になり
熊岳城　鹽田一符
船で來た移民花嫁足駄を穿き
芝居なら捕手出さうな屋形船
博克圖　松尾論山
船底でニッポン人はこゝにあり
帆を孕む追風船頭の咽喉が冴え
大連　荒川晴嵐
折る船へ姉と兄とが智慧を貸し
新婚も離婚も乘せた定期船
金州　白石紫雲
赤玉へ遊覽船の影は失せ
大連　川西綠水
老船長島の匂ひをかぐ六感
同　春睦
覗かれてゐる涼み船あつい仲
蘇家屯　山上春逸
船醉ひをいゝ事にする二人連れ
鐵嶺　規伊郎
旗出して旗日を船に寢て暮し
あす船の着く夜を友と髭を剃り
大連　大元寺三郎
船乘りの港に殘すローマンス
甘井子　兒玉群平
滿飾の中を小さく汚穢船
出迎への水先船は孫のやう
普蘭店　河本登志緒
あじけなく野郎同志で漕ぐボート
娘の旅はデッキへ出てゝも噂され
大連　荒川可礫
船長の腕暴風へつゝがなし
港内の巨船小蒸船へ頼りきり
同　片山田々虫
大望も船の中では小さくなり
同　橋田殘丘
一時間三十錢の艀販の涼
キャプテンの自慢船路の憂晴し
奉天　齋藤吉次
船中の靜かな二人は睨まれる
大連　今宮樂鄕
同縣へ話がはづむ船の旅
新滿洲希望を乘せた船がつき

滿日柳壇課題

▽題〃條件、雨、晝寢〃
▽八月十五日締切（各題五句）
▽題毎に別紙（住所氏名明記）
▽表に「滿日川柳」と書くこと
▽本社編輯部川柳係宛

新刊紹介

日本各地傳說集（大木紅塔著）全八卷の全集中第一卷山陰九州篇、收むるところ八十餘篇、著者が同地方を行脚渉獵中で見聞した實話を最も平易に興味本位に叙述してゐる、單に史的資料ばかりでなく小國民の生きた敎材として、また各地の人情、風俗史蹟の由來を偲ぶよすがとして絶好の讀物である（東京澁谷千駄谷一ノ五六二國本出版社、一八〇錢）

メリー・リード（今井よね譯）譯者は東京本所貧民窟の福音使として知られてゐるのみならず、日本MTLの幹事である。本書は自ら癩病に罹り、癩に一生を捧ぐる尊い女性メリー・リードの傳記である（東京神田美土代町日本MTL、五〇錢）

景氣と貨幣（野口弘毅譯）本書はロンドン大學ハイエク敎授の著「貨幣理論と景氣循環」の全譯である。原著は「貨幣理論と景氣理論」の書名を以て獨逸國ウキーンにおいて出版されたのであつたが、其後數年にして絶版となり、いまは英語版のみ殘つたものである（東京神田小川町通小川町ビル森山書店、一八〇錢）

●島根評論（石南號）東京小石川大原町一四其社、五〇錢
●明日の世界（八月號）東京神田一ツ橋通一〇國際親善協會、二五錢

小學校行事

【八月五日・月曜日】△兒童召集（光明臺）
【八月六日・火曜日】△林間樂落終る（大正）

十三名の人質一擧にして奪還

列車襲撃の三江好匪潰走

日滿軍に凱歌揚る

【新京電話】新京基點六十七粁土們嶺、營城子間において吉林行旅客列車を襲撃し、二十餘名の死傷者を出し人質十餘名を拉致して暴虐の限りを盡した三江好匪は現地の東北方に向ひ舒蘭縣に逃走を企てたが、討伐軍の猛追撃に四日五夜に亘りそのまゝ討伐軍の包圍圏中を右往左往して遂にこの兇惡なる匪團も討伐隊の進撃に抗し兼ね、二日午後三江好は何れにか逃走し、討伐隊に拉去された人質　邦人四名、鮮人三名、滿人六名は完全に奪還救出され、この旨二日午前二時新京憲兵隊本部に對し現地より報告があつた

殊勳の國軍

騎兵第一團と德奎縣警察隊

【新京電話】二日午後八時頃滿洲國軍柳田中尉の指揮する騎兵第一團迫撃砲連は久能指導官の指揮する德奎縣警察隊と協力し、險惡なる路上を冒して前進し、九臺縣上河灣東北方約八粁の地點長泡子浴三家窩棚、滴水溝の線において匪首三江好の率ゆる約百名の匪團と遭遇、直に戰鬪の火蓋を切り、同戰鬪において匪團を撃滅し、土們嶺西方六粁の馬鞍子溝で遂に拉致された人質を奪還し、同時に馬七頭を鹵獲した、奪還された人質の氏名は左の如くである

救出人質の氏名

◇日本人
- 吉林憲兵訓練所顧問部　長戸義雄
- 滿洲國協和會吉林事務長代理　高附榮次郎
- 吉林專賣署　本村某
- 新京吉野町　宮崎才藏

◇朝鮮人
- 新京中央通和登洋行使用人禹東燮、吉林大同セメント會社孫舍生、住所不明金永一

◇滿人
- 九臺縣第二區劉貴茂以下五名

疲勞甚だしく痛々しい姿

けふ下九臺へ歸着

まつたく夢のやう

宮崎家の喜び

【新京電話】匪賊から奪回された邦人人質の中新京吉野町居住宮崎和市氏令弟才藏氏(二三)の救出の……

五日に亘る憂色一時に晴れる

狂喜にごつた返す吉林驛頭

高附夫人の病魔も吹ッ飛ぶ

命からがら逃げる三江好

討伐隊の追撃急

【新京電話】討伐軍は人質奪還に依り意氣益々軒昂であるが、攻撃開始當時恰も日沒後なるため戰鬪意の如くならず一部を以て警戒に當つて居る、匪團は日滿討伐軍の攻撃が急迫して居り、加ふるに包圍の隊形に入つて居る有樣を察知したものの如く、匪團の統制は紊れ離反者續出の狀態で匪首三江好は腹心十數名を率ゐて闇夜にまぎれ南方に逃走を企て目下討伐軍が急追中である

霧は霽れたり!

團員一同、頗る元氣に談笑す

鳩に託する第一報

濃霧また襲ふ

大連丸第二報

青島見學團出帆

船中なごやかな見學團【鳩便】

必勝の意氣

全國排球大會出場の鐵道工場チーム出發

青島チーム凱旋

昨日大連丸で

八勇士の遺族かへる

滿鮮連絡成る

新石間開通

滿洲事情を教材に

一行來連す

都市對抗野球開始

全大阪先づ大勝す

神戶稅關敗る

更に強チーム來征

藤倉電線に續く日本生命軍

今月實滿軍と戰ふ

全大阪

京大對實業野球二回戰

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
實業	0	3	2	0	0	1	0	1	0	9
京大	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2

第一軍管區夏季討匪成績

ベストに非ず

異人劍法

滋強飲料 スピーセ

(四日)南の風 曇時々晴

各地溫度

═新小說豫告═

明治奇聞『剃刀おきん』

「異人劍法」の完結を待て連載

大衆文藝の優秀篇

時代は傳奇と幻妖の錯雜した明治の初年、幕末の血腥い喧騷やうやく收まつて、維新匆々の建設的淸新の漲つた青年日本を背景として舊旗本の令孃おきんが數奇千萬な運命に翻弄されて、稀代の女賊剃刀おきんと更生し、日本は申すに及ばず、支那、印度アフリカ、さては歐洲三界までも股にかけ、遂には、更に日本に舞戻つては燦然たる交際場裡鹿鳴館に出入し、天下の偉人壯丹俠の罷までも得たが、ふとしたことから半生の惡事悉く暴露し、我と我生命を斷つて果てるまでの波瀾重疊を描き出さうとするのでありますが才華並びなきこの麗人女賊をめぐつて、冷酷な少壯外交官、好色なフランス貴族、殘忍酷薄な兇行師、敏腕な名探偵等の各種人物が走馬燈の如く相亂れて出沒し、大衆文學壇にかける一大雄篇として讀者に見ゆるでありませう、作者は曾て時事新報に幕末綺談「開陽丸異聞」を載せて考證の精緻と構想の雄大な點で好評嘖々たりし人、更に海外に遊んで剃刀おきんの實蹟を親しく踏査、雌伏こゝに年あり、自信をもつて、この一作を世に問はうとするのであります。ともすれば行き詰りを叫ばれる大衆文學に一味淸風を注がんもの即ちこの一作たること疑ひを容れません。——本篇は好評嘖々たる「異人劍法」の完結を待つて新に連載致します

作家高橋氏の略歷

明治三十一年九月、東京淺草に生れる。東京外國語學校佛語科卒業後、東京帝大佛文科に學ぶ。現に東京中央放送局勤務。「椿姬」外多くのフランス文學の飜譯、戲曲「榎本武揚」大衆小說「開陽丸異聞」等、小說、戲曲、隨筆、海外文藝紹介などがある

總て實在の人物

—作家の立場から—

高橋邦太郎

まことに人は時代の子であります。艶冶無比の美貌と溢れるやうな才智を持ち、しかも旗本の娘と生れたきん子の一生こそ、浮沈極まりなく、變幻絕えざる「人間」そのものの姿です。女賊「剃刀おきん」となりはてゝ抗すべからざる運命の命ずるまゝに洋の東西に出沒して、上は王侯と交り、下は曲馬團、旅役者の群に投じ、殺人、强盜、竊盜、あらゆる罪を重ねながら、內心依然として、女性の愼み深さを忘れてゐません。眞心をたづね求めて血みどろになつてこの地球上を這ひ纏ります

◇

わたしは明治初年の數多い文獻を讀み漁りながら、實在の人物「剃刀おきん」を發見して、アレクサンドル・デューマが「巖窟王」の主人公エドモン・ダンテスを搜りあてた時の喜びもかくやと感じました

◇

至純な處女の誠心が、淺流轉を經てもなほ玉の如く美しくあることそ人類至上の實とわたしは考へてゐます。しかもこの誠心が時代によつて、環境によつて害され、損ねられ、意外は意外に續き「剃刀おきん」の苦惱は、煩悶は愈々深くなつてゆきます

◇

篇中の人物はすべて實際に生存した人達ばかりで、作者は畢ろ單なる人形使に過ぎないかもしれません。しかし、事實は小說よりも更に奇なりといふ諺があります。果して事實は小說より面白いかどうか、讀者諸氏の愛讀を伏して願ひ上げます